

歳出予算事業概要書

款	01	議会費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5001000000
項	01	議会費							所属課名	議会事務局
目	01	議会費	5,687	5,687	5,775	5,687	0	0	内線番号	
大事業	001	議会報発行事業							実施部	みんなのための市役所
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『市役所』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	市民に信頼される市役所づくり
細事業	0			0	0	0	0	5,687	画細節	市民との協働
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
(1)事業概要						区分		金額	財源	款項目節細節
市議会定例会後「よなご市議会だより」を発行し、自治会経由で全世帯へ配布する。						11	需用費	5,687		
(2)事業効果										
本会議を傍聴することができない市民に対しても、本会議の議論の概要、審議の結果等を知らせることができ、議会に対する理解を深め、関心を引き起こすことができる。										
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1)事業計画										
「よなご市議会だより」の発行（年4回定例会後に発行）										
発行部数 各51,500部										
6. 財源の説明										
一般財源										
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 043516)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時03分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		113000000					
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		防災安全課					
目	01	一般管理費	0	6,416	1,722	1,318	0	0	内線番号						
大事業	108	洪水等ハザードマップ策定事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中事業	00		0	0	0	0	1,318								
小事業	00														
細事業	0														
1．事業の概要と必要性 事業の概要 風水害等による警戒避難情報の防災情報を住民等に周知するため、河川の浸水想定区域等をマップ化し、それに警戒避難情報等を記載した洪水等ハザードマップ（印刷物）を作成し、地域住民へ各戸配布する。 事業の必要性 風水害等による被害軽減に役立てるとともに住民に防災意識の啓発を図る必要がある。また、水防法においても、本マップ（印刷物）を各世帯へ配布することとなっている。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						11	需用費	1,208							
						12	役務費	55							
						13	委託料	55							
						18	備品購入費								
2．根拠法令 水防法第15条第4項、同法施行規則第4条第1項															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 (1)事業効果 風水害等による被害軽減に役立てるとともに住民に防災意識の啓発が図られる。 (2)本年度の事業計画 マップ（印刷物）を作成し、各戸配布を行う。						6．財源の説明 全て一般財源									
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	102000000						
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総務管財課						
目	01	一般管理費	0	0	5,775	2,800	0	内線番号							
大事業	115	音声誘導装置設置事業						実施計画計上額							
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき					
小事業	00			0	0	0	0	2,800	節	安心して健やかにくらせる健康と福					
細事業	0								画	細節	障がい者の自立と社会参加の推進	0			
1．事業の概要と必要性 (事業の概要) 視覚障がいのある方が庁舎内を安全かつ快適に移動できるよう、市庁舎のバリアフリー化を図る。 (事業効果) 本庁舎における視覚障がいのある方への誘導は現状では点字ブロックで対応している。さらにこの音声誘導装置を併用することによって、従来の点字ブロックのみの誘導よりも、視覚障がいのある方の庁舎内移動及び場所の認識がより容易になる。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						15	工事請負費	2,800							
2．根拠法令 鳥取県福祉のまちづくり条例 米子市交通バリアフリー基本構想															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 本庁舎1階部分の4箇所に音声誘導装置を設置し、視覚障がいのある方の利便性の向上を図る。															
6．財源の説明 全て一般財源															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	503000000				
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	協働推進課				
目	01	一般管理費	0	4,840	4,500	4,500	0	0	内線番号				
大事業	129	消費生活行政活性化事業											
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額	
小事業	00									施	章		『暮らし』がいきいき
細事業	0			0	4,500	0	0	0	0	計	節	魅力あふれる定住のまちづくり	0
								画	細 節	消費生活の安定と向上			
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳					
事業の必要性						区分		金額	財源	款	項	目 節 細 節	金額
近年、消費生活相談業務の複雑化、高度化が進む中で、消費者行政一元化に伴う消費者庁の開設や消費者に関する法律の改正など消費者をめぐる環境は、大きく変化しつつある。こうした変化に対応していくため、消費生活相談窓口の機能強化が必要とされている。						8 報償費		276	都道	16	02	01 01 041	4,500
事業の概要						9 旅費		489	地方消費者行政活性化交付金				
複雑化する相談に対応するため、消費生活相談のスキルアップ研修への参加や、消費生活トラブルの早期解決や未然防止を図るため、市民向けの啓発講演会の開催、早期の相談を促すためのPR広報の実施、庁内の連携体制を強化するための研修開催など。						11 需用費		3,242					
						12 役務費		213					
						13 委託料		142					
						14 使用料及び賃借料		38					
						18 備品購入費		84					
						19 負担金補助及び交付		16					
2．根拠法令													
米子市消費生活条例、消費者安全法													
3．用地の状況													
4．基本計画との関連													
5．本年度の計画効果													
(1)事業計画													
消費者(市民向け)啓発の強化(講演会の開催、啓発広報の実施)													
米子市多重債務連絡会議等窓口課職員向け研修開催													
相談員スキルアップのための研修派遣、専門法律相談事業													
(2)事業効果													
消費者相談体制を充実・強化し、消費者としての自立を促し、市民生活の安全を図ることができる。													
6．財源の説明						鳥取県市町村消費者行政活性化交付金(県10/10) 4,500,000 円							
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	102000000												
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総務管財課												
目	01	一般管理費	0	0	18,434	17,500	0	0	内線番号												
大事業	134	本庁舎東側玄関庇改修工事							実施計画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額									
中事業	00									章	『市役所』がいきいき										
小事業	00									節	市民に信頼される市役所づくり	0									
細事業	0		効率的な行政運営の推進																		
1．事業の概要と必要性 本庁舎東側玄関庇については、竣工後26年が経過し、老朽化による構造躯体の腐食に伴う強度低下が懸念され、台風、大雪時に倒壊の危険性があるため、改修工事を行う。						節		本年度の財源内訳													
2．根拠法令 建築基準法 3．用地の状況 借地 4．基本計画との関連 5．本年度の計画効果 来庁者が頻繁に往来する通路上の庇であり、庇を改修することで通行者の安全を確保できる。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額					
						15	工事請負費	17,500		地方	22	01	01	01	019	17,500					
						庁舎整備事業															
目的別 性質別						6．財源の説明 全て地方債															

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	702000000			
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	男女共同参画推進課			
目	01	一般管理費	0	0	730	730	0	内線番号				
大	135	男女共同参画企業実態調査事業（緊急雇用対策）	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額
中	00			0	730	0	0	0	施	章	『こころ』がいきいき	
小	00								計	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	
細	0								画	細 節	男女共同参画社会の実現	
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳				
(1)事業概要 市内で常用雇用者10人以上の事業所を対象に男女共同参画に関する企業の 実態調査を実施し、男女共同参画施策の参考にする。また米子市男女共同 参画推進計画の全面改訂に向けて、施策の効果の指標として、新計画の 参考資料とする。						区分		金 額		財源	款 項 目 節 細 節	金 額
						4 共済費		62	都道	16 02 04 01 003	730	
						7 賃金		419	緊急地域雇用創出特別交付金			
						11 需用費		152				
						12 役務費		97				
2．根拠法令 男女共同参画社会基本法 米子市男女共同参画推進計画												
3．用地の状況												
4．基本計画との関連												
5．本年度の計画効果												
(1)事業計画 企業における男女共同参画実態調査の実施 調査対象企業の抽出、実態調査票作成、調査票郵送、内容分析、集計公表 調査対象・・・市内で常用雇用者10人以上の事業所の中から500社を 抽出												
						(2)事業効果 実態調査結果を基に本市の実態に基づいた男女共同参画施策を実施することが できる。						6．財源の説明 県補助金
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		702000000						
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		男女共同参画推進課						
目	01	一般管理費	0	0	413	413	0	0	内線番号							
大事業	136	男女共同参画推進条例制定周知事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	0
中事業	00															
小事業	00															
細事業	0															
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要 男女共同参画推進条例（仮称）制定の記念イベントを行う。 (2) 事業の必要性 男女共同参画についての市民の意識は依然として高いとはいえず、条例制定を契機として男女共同参画についての認識を深めてもらうことを目的とした記念イベントを実施する必要がある。						区分		金額		財源						
						8 報償費		120		都道						
						9 旅費		6		16 03 01 01 005						
						11 需用費		233		人権啓発活動地方委託事業委託金						
						14 使用料及び賃借料		54								
2. 根拠法令																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
(1) 事業効果 記念イベントを開催することで、より多くの市民に男女共同参画について認識を深めてもらえる機会となる。 (2) 計画 男女共同参画推進条例（仮称）の施行による記念イベントとして講演会、シンポジウム等を開催する。 会場：米子コンベンションセンター 小ホール						6. 財源の説明 すべて県補助金										
目的別 性質別																

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 051353)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 7日 18時21分 作成
作成者：財政課 3

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		102000000					
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		総務管財課					
目	01	一般管理費	0	0	3,009	2,989	0	0	内線番号						
大事業	140	部用自動車等更新事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画
中事業	00		0	0	0	0	2,989	画		細節	効率的な行政運営の推進				
小事業	00														
細事業	0														
1．事業の概要と必要性 (事業内容) 取得後、年数を経過し、消耗度の大きい車両を対象にリース契約による更新を年次的に行っていく。 (事業効果) メンテナンスを含めたリース契約を行うことにより定期的な点検及び修繕がなされ、車両を良好な状態で維持管理することができる。これにより事務の軽減及び長期間安全な状態での車両使用を図ることができる。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						12	役務費	118							
						14	使用料及び賃借料	2,871							
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 更新対象車両12台のうち1台を廃車、11台をリースによる更新を行う。						6．財源の説明 全て一般財源									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		103000000								
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		職員課								
目	01	一般管理費	0	0	35,406	35,406	0	0	内線番号									
大事業	141	緊急臨時職員雇用事業（緊急雇用対策）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額
中事業	00															章	『市役所』がいきいき	
小事業	00															節	市民に信頼される市役所づくり	
細事業	0		画	細 節	効率的な行政運営の推進													
1．事業の概要と必要性 業務量の急激な増加等に対応するため、事務補助として臨時職員を雇用し、業務の円滑化を図るとともに、新たな雇用の創出を図る。						節		本年度の財源内訳										
						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額				
						4 共済費		4,408		都道	16	02	04	01	003	35,406		
						7 賃金		30,998		緊急地域雇用創出特別交付金								
2．根拠法令																		
3．用地の状況																		
4．基本計画との関連																		
5．本年度の計画効果 緊急雇用対策として、新たに24名の臨時職員を雇用する。																		
6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金（10/10）																		
目的別 性質別																		

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	112000000								
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	行政経営課								
目	01	一般管理費						内線番号									
大事業	142	ふるさと納税推進・地元特産品等広告宣伝 ^{タイアップ} 事業	0	0	6,000	6,000	0	0	実施計画	部	みんなのための市役所		実施計画計上額				
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『市役所』がいきいき						
小事業	00									節	市民に信頼される市役所づくり		0				
細事業	0			0	6,000	0	0	0		細節	市民との協働						
1．事業の概要と必要性 「ふるさと納税」制度の積極的な広報及びこれに併せての地元特産品の広告宣伝活動を幅広く行うため、臨時職員を雇用する。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細節				金額		
						4	共済費	495		都道	16	02	04	01	003	緊急地域雇用創出特別交付金	6,000
						7	賃金	3,403									
						11	需用費	915									
						12	役務費	1,187									
2．根拠法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果 担当職員のほか、専任の臨時職員を配置することにより、なお一層きめ細やかな広報活動、広告宣伝活動を行うことができ、「ふるさと納税」（寄附）をしようとする思い、また、地元特産品への関心を高めていただく。						6．財源の説明 全額、国の緊急雇用創出事業により措置											
目的別 性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 007435)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時04分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000				
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課				
目	09	企画費	2,480	114,252	66,671	48,340	0	0	内線番号				
大事業	059	中海市長会							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
中事業	00		0	0	0	46,340	2,000	部		活力みなぎる米子	0		
小事業	00							章		『よなご』がいきいき			
細事業	0							節		交流と連携を育むまちづくり			
								画	細節	地域間交流の推進			
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細節			金額
中海市長会は中海沿岸の4市（米子市、松江市、境港市、安来市）及びオブザーバー参加の東出雲町で、圏域の市町村の共通課題等について連絡調整を行い、圏域の総合的・一体的な発展を図ることを目的に、共同で事業に取り組んでいる。						19 負担金補助及び交付		48,340		繰入 19 01 01 08 001 定住自立圏構想推進基金繰入金			46,340
平成20年度には定住自立圏構想の先行実施団体に選定され、平成21年10月に中海圏域の定住自立圏に関する協定を締結し、連携事業の取組を進めている。													
(2) 事業の必要性													
定住自立圏の取組も含め、松江市とともに圏域のリーダーシップを担っていく必要がある。													
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業効果													
中海市長会の共同事業と定住自立圏の連携事業を効率的に実施することで、中海圏域の一体的な発展を推進していく。													
(2) 本年度の事業計画													
中海市長会の事業に加え、定住自立圏の連携事業を実施する。													
・環日本海定期貨客船の安定運航に向けた支援													
「中海圏域の定住自立圏の形成に関する協定」連携事業													
・学校給食に圏域内の特産食材の使用・圏域の観光振興													
・「中海産業技術展」への支援													
・災害時の相互応援													
・職員派遣及び合同職員研修													
・外部からの専門的な人材の招へい													
6. 財源の説明													
定住自立圏形成協定の連携事業については「定住自立圏構想推進基金」を充当													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000						
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課						
目	09	企画費	704	501,519	146,195	146,195	0	0	内線番号						
大事業	120	合併振興基金事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中事業	00		0	0	137,600	1,295	7,300	画		部	みんなのための市役所	0			
小事業	00									章	『市役所』がいきいき				
細事業	0		節	市民に信頼される市役所づくり											
									画	細節	効率的な行政運営の推進				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業概要						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
地域における住民の連帯の強化及び旧市町単位での地域振興に資するため、合併特例債を利用して、基金を造成する。						25	積立金	146,195	財産	17	01	02	01	025	1,295
年度別積立額は平成18年度から21年度は5億円、平成22年度に1億4,490万円とする。									地方	22	01	01	01	010	137,600
(2) 事業の必要性															
本市の財政の健全化に資するため、及び地域振興事業を実施するために基金を造成する必要がある。															
2. 根拠法令															
米子市合併振興基金条例															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業効果															
地域住民の連帯の強化及び地域振興のための基金造成															
(2) 本年度の事業計画															
合併特例債を活用した基金及び利子を積み立てる。															
基金 144,900千円															
利子 1,295千円															
6. 財源の説明															
基金利子						1,295千円									
合併特例債						137,600千円									
一般財源						7,300千円									
目的別															
性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 043378)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時05分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000					
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課					
目	09	企画費	4,239	3,834	3,353	3,101	0	0	内線番号					
大	130	中心市街地活性化推進事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
中	00		0	0	0	0	3,101	実		部	活力みなぎる米子			
小	00							画		章	『産業』がいきいき	0		
細	0		画	節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	節	商業の活性化							
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳						
(1) 事業概要 米子市中心市街地活性化基本計画は、国のまちづくり三法の見直しを受けて平成20年度に計画を策定し、国の認定を受けた。平成22年度は事業を推進していくとともに、計画のフォローアップに取り組んでいく。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
						1 報酬		80						
9 旅費		2,926												
11 需用費														
12 役務費														
13 委託料														
14 使用料及び賃借料														
19 負担金補助及び交付														
2. 根拠法令 中心市街地の活性化に関する法律														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業効果 地域の実情を反映させ実効性が高まるよう、また、国の認定基本計画に沿って、国の有利な財政支援を受け、効果的に中心市街地の活性化を図っていく。						6. 財源の説明 全て一般財源								
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	503000000						
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	協働推進課						
目	09	企画費	4,625	4,625	3,896	3,118	0	0	内線番号						
大	132	自治基本条例策定事業													
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額						
小	00			0	0	0	0	3,118							
細	0														
1．事業の概要と必要性 （１）事業の目的と必要性 少子高齢化、人口減少、地方分権の進展など激減する社会環境の中、米子の市民（個人、ボランティア団体、NPO、企業など）と、行政や議会が一体となって「共に支え合う社会システム」を創り上げる必要がある。「自治の基本理念」「自治の実現にとって重要な市民・行政・議会の役割」「自治をつくるための制度や仕組み」などを定めた自治基本条例を「市民による市民のための条例づくり」という策定過程を経て制定し、これを自治体（米子）の憲法と位置づけることで「共に支え合う社会システム」づくりの推進を図る。 （２）事業の概要 全員が市民公募委員である検討委員会と協働して、市民参画の手法により、自治基本条例の素案をつくる。その後、市が、条例制定・施行に向けての周知活動を実施する。 2．根拠法令 日本国憲法、地方自治法 など 3．用地の状況 4．基本計画との関連 5．本年度の計画効果 （１）事業計画 周知活動 自治基本条例の必要性及び内容などを周知するための活動を実施する。 シンポジウム、出前説明会等 自治基本条例パンフレットの作成及び配布 米子市民自治基本条例検討委員会の運営 市民自身で創り上げる条例とするため、約2年間かけて得た貴重な市民の意見を参考・尊重して、条例素案策定（市長へ素案提出）の最終段階の作業を行う。 パブリックコメントの実施 条例素案策定の最終段階で、パブリックコメントにより意見募集を行う。 目的別 性質別						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						1	報酬								
						8	報償費								484
						9	旅費								218
						11	需用費								1,980
						12	役務費								203
						13	委託料								126
						14	使用料及び賃借料								107
						18	備品購入費								
6．財源の説明 全て一般財源															

(簡略番号 045617) 当初予算

歳出予算事業概要書

作成者：財政課 5

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000				
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課				
目	09	企画費	0	939,514	95,766	95,766	0	0	内線番号				
大事業	143	JR米子駅バリアフリー化推進事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	活力みなぎる米子		実施計画計上額
中事業	00			27,099	0	68,600	0	67		章	『よなご』がいきいき		
小事業	00									節	交流と連携を育むまちづくり		
細事業	0									細節	総合的な交通体系の整備		
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳					
(1) 事業概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細節			
JR米子駅のバリアフリー化は、平成20年度に策定した米子市交通バリアフリー基本構想の特定事業の一つに位置づけられている事業である。平成21年度から2カ年計画でJR西日本が進めているエレベーター及びエスカレーターの設置を含むバリアフリー化事業に対し、地元自治体として事業費の一部を負担するもの。						19 負担金補助及び交付		95,766		国庫 15 02 07 03 011 地域活力基盤創造交付金 27,099			
(2) 事業の必要性										地方 22 01 01 01 017 バリアフリー化推進事業 68,600			
国庫 15 02 07 03 011 地域活力基盤創造交付金 27,099													
また、エスカレーターは、市民からの強い要望を受けて本市がJR西日本に設置を要請したものであり、事業実施にあたっては、事業費の一部を負担する必要がある。													
2. 根拠法令													
高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業効果													
JR西日本が実施する米子駅構内のバリアフリー化を推進することで、高齢者、障がい者をはじめとする市民の利便性が向上する。													
(2) 本年度の事業計画													
エレベーター設置事業（国庫補助対象）						全体事業費		本市負担額					
エスカレーター設置事業（対象外）						139,487千円		46,495千円					
						49,271千円		49,271千円					
6. 財源の説明													
地域活力基盤整備創造交付金						27,099千円							
合併特例債						68,600千円							
一般財源						67千円							
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000								
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課								
目	09	企画費	1,400	613	785	785	0	0	内線番号								
大事業	149	下町観光等実態調査事業（緊急雇用対策）															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	0							
小事業	00			0	785	0	0	0									
細事業	0																
1．事業の概要と必要性 （１）事業概要 国の緊急地域雇用創出事業を活用し、下町観光客についてヒアリング調査等により回遊状況などの実態を把握することで、米子市中心市街地活性化基本計画の目標のひとつに掲げた「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」取組みの効果を測り、状況に応じて必要な措置を講じていく。 （２）事業の必要性 米子市中心市街地活性化基本計画の推進とフォローアップに取り組んでいくために必要である。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
						13	委託料	785		都道	16	02	04	01	003	785	
						緊急地域雇用創出特別交付金											
2．根拠法令						6．財源の説明 緊急地域雇用創出事業交付金（10/10）											
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果 （１）事業効果 中心市街地活性化基本計画の成果指標のひとつであり、下町観光客の回遊状況の実態を把握し、今後の事業を推進していくうえでの資料とする。 シルバー人材センターへの委託実施を想定し、10人×14日の新規雇用を創出する。 （２）本年度の事業計画 ・ 下町の通行量調査 平日及び休日の２回実施 ・ 湊山公園の入場者数調査 平日及び休日の２回実施 ・ 米子城跡登山者数調査 平日及び休日の２回実施																	
目的別 性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 048581)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 7日 18時32分 作成
作成者：財政課 3

1 頁

款	02	総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	501000000
項	01	総務管理費							所属課名	総合政策課
目	09	企画費	3,780	2,667	3,360	3,360	0	0	内線番号	
大事業	150	中心市街地移動実態調査事業（緊急雇用対策）							実施部	活力みなぎる米子
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『産業』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細事業	0			0	3,360	0	0	0	画細節	商業の活性化
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
(1) 事業概要 国の緊急地域雇用創出事業を活用し、中心市街地内における自動車、自転車、歩行者等の移動状況について、実地調査により実態を把握することで、米子市中心市街地活性化計画の目標のひとつに掲げた「人が集い賑わうまちをつくる」取組みの効果を測り、状況に応じて必要な措置を講じていく。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
(2) 事業の必要性 米子市中心市街地活性化基本計画に位置付けられた事業を推進していくとともに、計画のフォローアップに取り組んでいく必要がある。						13	委託料	3,360	都道	16 02 04 01 003 緊急地域雇用創出特別交付金
2．根拠法令										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
(1) 事業効果 中心市街地活性化基本計画の成果指標のひとつであり、中心市街地内の自動車、自転車、歩行者等の移動状況を把握することで、今後の効果的な事業を推進する上での資料とする。 シルバー人材センターへの委託実施を想定し、24人×14日×2回の新規雇用を創出する。										
(2) 本年度の事業計画 ・ 歩行者通行量調査 24地点で7月及び11月に、それぞれ平日、休日 計4回実施 ・ 自動車通行量調査 6地点で7月及び11月に、それぞれ平日、休日 計4回実施										
6．財源の説明 緊急地域雇用創出事業交付金（10/10）										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000						
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課						
目	09	企画費	4,663	4,663	4,663	0	0	内線番号							
大	152	中心市街地総合情報発信事業（緊急雇用対策）						財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中	00								0	4,663	0	0	0		
小	00														
細	0														
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1)事業概要 国の緊急地域雇用創出事業を活用し、インターネット等で中心市街地の空き店舗情報やイベント情報などを総合的に市民に提供し、来街者の動機付けや利便の向上を図るとともに、米子市の中心市街地活性化事業全般についての情報発信を進める。 (2)事業の必要性 中心市街地活性化基本計画に位置付けられた事業であり、活性化推進のため事業実施が必要である。						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						13	委託料	4,663	都道	16	02	04	01	004	ふるさと雇用再生特別交付金
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
(1)事業効果 米子市の中心市街地活性化事業全般についての情報発信を進める。 (2)本年度の事業計画 中心市街地整備推進機構に指定されているNPO法人まちなかこもんずへの委託事業として実施し、1人×12月の新規雇用を創出する。						6．財源の説明 緊急地域雇用創出事業交付金（10/10）									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000								
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課								
目	09	企画費	0	0	4,605	4,474	0	0	内線番号								
大事業	157	米子市・束草市姉妹都市提携15周年記念事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額					
中事業	00									章	『よなご』がいきいき						
小事業	00									節	交流と連携を育むまちづくり						
細事業	0									細節	広域連携の推進						
1.事業の概要と必要性 (1)事業の概要 韓国・束草市と姉妹都市提携15周年を迎え、束草市から代表団を招き、米子市で記念式典を開催するとともに次年度以降の交流事業についての協議を行う。 両市を代表する祭り(がいな祭り、雪嶽(ソラク)文化祭)の際に公演団の相互派遣を行うとともに特産品の展示・試食会などそれぞれが特産品フェアを開催する。 (2)事業効果 姉妹都市交流を推進し、両国間の相互理解及び市民の国際意識の高揚を図ることにより民間交流及び地域国際化の促進に資する。 2.根拠法令 3.用地の状況 4.基本計画との関連 5.本年度の計画効果 (1)事業計画 がいな祭り(8/7～8/8)に合わせて束草市の代表団及び公演団を招き、記念式典を行うとともに、がいな祭り(ステージ、パレード)に参加する。 なお、渡航費は派遣側、滞在費は受入側が負担する。 ○訪日人員：代表団10人、公演団10人 ○訪日期間：平成22年8月6日(金)～10日(火) 上記に合わせ、束草市の業者により特産品の展示・試食ブースを開設する。 鳥取県西部地区日韓親善協会主催事業として実施し、補助金を交付する。 束草市の雪嶽文化祭(10月中旬)に米子市の公演団(10人)を派遣するとともに、米子市の特産品フェアを開催する業者を派遣する。 なお、参加業者には渡航費などの1/2を補助する。 目的別 性質別						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額	
						8	報償費	100		諸収	21	04	03	03	262	2,000	
						9	旅費	516		先導的施策支援事業助成金							
						11	需用費	868									
						14	使用料及び賃借料	560									
						19	負担金補助及び交付	2,430									
						6.財源の説明 財団法人自治体国際化協会助成金											

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000		
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課		
目	09	企画費	0	0	3,344	3,025	0	0	内線番号		
大事業	158	総合計画策定事業						実施計画計上額			
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	
小事業	00			0	0	0	0	3,025	章	みんなのための市役所	0
細事業	0								節	『市役所』がいきいき	
								画	節	市民に信頼される市役所づくり	
								画	細節	市民との協働	
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳			
(1) 事業概要						区分		金額		財源	
新米子市総合計画（米子いきいきプラン）の基本計画が平成22年度で終了することに伴い、社会経済情勢や市民ニーズの変化に対応する、新たな基本構想と基本計画で構成する総合計画を策定する。						1 報酬		1,120		款	
(2) 事業の必要性						9 旅費		26		項	
本市の将来を長期的な視点に立って見通し、総合的・計画的な行政運営を図るための総合計画（基本構想）の策定が地方自治法で義務付けされている。						11 需用費		79		目	
						12 役務費				節	
						13 委託料		1,800		細節	
2. 根拠法令											
地方自治法											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
(1) 事業効果											
基本構想及び基本計画で構成する新たな総合計画の策定											
・基本構想 市の将来像を描き、それを実現するための基本目標と施策の大綱を明らかにする。計画期間は、平成23年度から平成32年度の10年間											
・基本計画 基本構想のまちづくりの基本目標、施策の大綱を受けて、それらを実現するための施策や根幹的な事業を明らかにする。計画期間は、平成23年度から平成27年度までの5年間											
(2) 本年度の事業計画											
市民アンケート調査（平成22年2月実施予定）											
総合計画審議会の開催 8回程度											
まちづくりワークショップの開催 5回程度											
パブリックコメントの実施											
* 基本構想、基本計画の印刷製本は、平成23年度を予定											
6. 財源の説明											
全て一般財源											
目的別											
性質別											

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	504000000								
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	情報政策課								
目	09	企画費	0	0	7,143	7,143	0	0	内線番号								
大事業	159	ホームページ運営事業															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額								
小事業	00			0	0	0	720	6,423	部	みんなのための市役所	0						
細事業	0								章	『市役所』がいきいき							
									節	市民に信頼される市役所づくり							
									画	細 節	行政の透明性の向上						
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳								
(１)事業の概要						区分			財源	款	項目	節	細 節	金額			
市の行政情報等を広く広報するために、米子市ホームページを開設する。						13			委託料	6,479	諸収	21	04	03	03	261	720
市民生活に役立つ情報を提供することで、利便性の向上を図ると共に、行政情報を公開することで透明性を向上し、信頼される市役所づくりを目指す。						14			使用料及び賃借料	664	バナー広告掲載料						
(２)事業の必要性																	
より多くの人により多くの情報を提供するためには、情報発信方法の多様化を図る必要がある。そのひとつとして、インターネットを利用した即時性・正確性のある情報発信を行う。																	
2．根拠法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果																	
現在、米子市ホームページは、ページの作成やリンクのチェックなどをすべて手作業で行っているため、公開に時間がかかっている。しかし、情報公開の進展や広報需要の増大により記事の量は増加傾向のため、運用に困難が生じている。																	
そこで、ＣＭＳを導入し、手作業の大部分を自動化すると共に、各担当課が直接記事を作成することにより、大量の情報を迅速に公開できるようにする。																	
〔ＣＭＳ（コンテンツマネジメントシステム）〕																	
あらかじめ用意されたテンプレート（雛形）に入力することによって、ＨＴＭＬ構文やディレクトリ構造等の専門的な知識がなくても、テキストや画像を用意すればＷｅｂによる情報発信を行うことができるシステム。																	
6．財源の説明																	
バナー広告掲載料 720千円																	
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	501000000									
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総合政策課									
目	09	企画費	0	0	7,126	7,126	0	0	内線番号									
大	163	まちなかすまいるデータバンク事業（緊急雇用対策）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額
中	00														施	章	『産業』がいきいき	
小	00														計	節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	
細	0		画	細 節	商業の活性化													
1．事業の概要と必要性 （１）事業概要 国の緊急地域雇用創出事業を活用し、まちなか居住の推進を目的に、中心市街地内の住宅物件情報（賃貸物件及び売買物件）について、市場に出ていない良質な中古住宅等の調査収集業務、調査した物件情報のデータベース化と管理業務、それらの情報の発信業務を行なう。 （２）事業の必要性 米子市中心市街地活性化基本計画に位置付けられた事業であり、計画を着実に推進していくため、本事業の実施が必要である。						節		本年度の財源内訳										
						区分		金 額		財源	款 項 目 節 細 節				金 額			
2．根拠法令 市町村ふるさと雇用再生特別基金事業補助金交付要綱 米子市中心市街地活性化基本計画						13	委託料	7,126	都道	16	02	04	01	004	7,126			
						ふるさと雇用再生特別交付金												
3．用地の状況						6．財源の説明 市町村ふるさと雇用再生特別基金事業補助金												
4．基本計画との関連																		
5．本年度の計画効果 （１）事業効果 まちなか居住に適した優良な住宅物件を掘り起こし物件の情報を発信していくことで住宅物件の供給とニーズへの対応を強化し、まちなか居住を推進するとともに、1人（2年間継続雇用）の新規雇用を創出する。 （２）本年度の事業計画 建築、不動産取引、情報発信のノウハウを持つ事業者に委託し実施する。 受託事業者が宅地建物取引主任者及び一級建築士の有資格者1名を新規雇用し、事業を実施することを想定。 なお、事業実施に当っては、平成21年度実施「中心市街地空家空地調査」の結果を活かして住宅物件の掘り起こし調査を行う。																		
目的別																		
性質別																		

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1002000000							
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	環境政策課							
目	13	公害対策費	0	340	1,445	1,445	0	0	内線番号							
大事業	010	環境基本計画策定事業							実施計画計上額							
中事業	00															
小事業	00															
細事業	0		0													
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
				0	0	0	0	1,445								
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
米子市環境基本条例第8条において、「米子市環境基本計画」を定めることが規定されている。 環境基本計画は、今日の複雑・多様化する環境問題及び温室効果ガスの削減に対応するため、市民、事業者、行政の取り組むべき基本理念を立て、これに基づきそれぞれが適切な役割分担で環境問題に対応するとともに、これまで別々に対処してきた環境施策を総合的に実施するための計画であり、環境分野の総合計画と言えるものである。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
						1 報酬		280								
						9 旅費										
						11 需用費		9								
						12 役務費										
						13 委託料		1,156								
2．根拠法令																
米子市環境基本条例第8条																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
(1) 米子市環境基本計画策定懇話会による環境基本計画素案の検討																
(2) 環境意識等についてのアンケート調査実施																
(3) 上記調査結果を踏まえた、課題調整、計画骨子、環境施策の検討を行い、22年度及び23年度の2カ年で基本計画を策定する。																
6．財源の説明																
一般財源																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1002000000						
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	環境政策課						
目	13	公害対策費	0	9,600	15,727	15,727	0	0	内線番号						
大事業	060	地球温暖化対策事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中事業	00		0	10,400	0	0	5,327	部		ゆとりある心豊かな米子	0				
小事業	00							章		『自然』がいきいき					
細事業	0							節		人と自然が共生するまちづくり					
								画	細 節	豊かな自然環境の保護と活用					
1．事業の概要と必要性								節		本年度の財源内訳					
地球温暖化対策として、省エネルギー対策の一環である新エネルギーの導入促進を図るべく、市民を対象とした住宅用太陽光発電システムの設置費の一部を助成する。また、改正省エネ法で義務付けられているエネルギー管理企画推進者を選任するためにエネルギー管理講習を受講させる。 温室効果ガスの排出量削減について閣議決定を行った京都議定書の目標値達成の約束期限である2012年度を目前とした現在、目標達成が危ぶまれる状況にある。更に、鳩山内閣が国連で表明した1990年度比25%の排出量削減に向けた取組が求められるなか、特に民生（業務・家庭）部門においては国もその対策強化を急いでおり、地方自治体においても国と連係をしてこれに応えるものである。								区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節		金額
								9 旅費		75		都道	16 02 01 01 042		10,400
								11 需用費		0					
								12 役務費							
								15 工事請負費							
18 備品購入費															
19 負担金補助及び交付		15,652													
2．根拠法令															
改正省エネ法															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
(1)事業計画 自ら居住する市内の住宅等（店舗、事務所等の併用住宅を含む）に太陽光発電システムに加えて省エネ設備を設置する者に対し、195,000円を上限として助成 エネルギー管理企画推進者の選任に係る講習受講料等の諸経費 (2)事業効果 温室効果ガスの排出量削減 環境保全に対し高い意識を持つ住民への負担軽減 法令順守								6．財源の説明							
								県支出金及び一般財源							
目的別															
性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 050500)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 3日 09時17分 作成
作成者：財政課 4

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		701000000					
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		人権政策課					
目	16	人権啓発費	0	0	320	0	0	内線番号							
大事業	023	人権情報センターホームページ更新事業（緊急雇用対	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額			
中事業	00									章	『こころ』がいきいき				
小事業	00									節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・				
細事業	0			0	320	0	0	0		細節	人権尊重都市の実現				
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
市民への人権情報、資料等の提供のより一層の充実を図るため、現在所有している書籍、ビデオ等の情報をデータ化し、市民が必要な情報を分野別に検索できるよう人権情報センターホームページの内容を更新、充実するもの。						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						7	賃金	263	都道	16	02	04	01	003	320
						11	需用費	57			緊急地域雇用創出特別交付金				
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
(1)事業計画						6．財源の説明 すべて県補助金									
書籍、ビデオ等の情報をデータ化及び人権情報センターホームページの内容を更新充実を図る。															
(2)事業効果															
人権情報センターホームページの内容を最新のものに更新することで、市民への人権情報、資料の提供、人権学習相談等が充実し、「米子市におけるあらゆる差別をなくす条例」及び「米子市人権施策基本方針」の具現化に寄与することができる。															
(3)22年度の事業内容															
雇用人員・・・1名（データ入力及びホームページ更新作業）															
雇用期間・・・平成22年4月1日～平成22年5月31日（2か月）															
目的別															
性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 050501)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 3日 09時19分 作成
作成者：財政課 4

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		701000000							
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		人権政策課							
目	16	人権啓発費	0	0	730	730	0	0	内線番号								
大	024	人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会業務（緊急雇	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額					
中	00			0	730	0	0	0		章	『こころ』がいきいき						
小	00									節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・						
細	0									画	細 節		人権尊重都市の実現				
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
平成22年8月に米子市で開催される「第35回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」 開催地実行委員会業務 雇用人員・・・1名 雇用期間・・・平成22年5月1日～平成22年8月31日（4か月） 3年に一度 持ち回り開催（平成21年度 鳥取市開催）						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
						4	共済費	82	都道	16	02	04	01	003	緊急地域雇用創出特別交付金		730
						7	賃金	586									
						11	需用費	62									
2．根拠法令						6．財源の説明 県補助金											
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果																	
(1)事業計画 平成22年8月に米子で開催される「第35回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」の 実行委員会業務																	
(2)事業効果 平成22年8月に米子市で開催される「第35回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」の 開催地実行委員会業務は、通常の業務外であり、5月から6月に課内の業務が集中すること と、開催地実行委員会の業務量がかなりあると予想され、臨時的に職員を雇用すること で事務がはかどり、「第35回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」の成功に寄与 することができる																	
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		701000000								
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		人権政策課								
目	16	人権啓発費	0	0	430	430	0	0	内線番号									
大	025	夏休み学習援助事業（緊急雇用対策）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額
中	00		0	430	0	0	0	0		画	章	『こころ』がいきいき						
小	00										節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0					
細	0										画	細 節		人権尊重都市の実現				
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳										
外国にルーツを持つ児童生徒、同和地区児童生徒を対象として、夏休み期間中に「学習教室」を開催し、対象児童生徒の学習支援を行う。 雇用人員・・・2名 雇用期間・・・平成22年7月20日～平成22年8月27日（2ヶ月） 平成23年度も同様の形態で実施予定						区分		金 額		財源		款	項	目	節	細 節	金 額	
						7	賃金	391	都道	16	02	04	01	003	430			
						11	需用費	39										
2．根拠法令																		
3．用地の状況																		
4．基本計画との関連																		
5．本年度の計画効果																		
(1)事業計画																		
夏休み期間中に外国にルーツを持つ児童生徒、同和地区児童生徒等を対象とした「学習教室」による学習支援を実施																		
(2)事業効果																		
外国にルーツを持つ児童生徒、同和地区児童生徒については、家庭での支援が不十分等の状況があり、長期休業中も十分な学習環境にない面もある。また、日本語の理解が十分でないことに起因する基礎学習の不足等もある。 このような状況の中で、「学習教室」を行い、支援することで、学習習慣の定着・基礎学力の充実といった効果が考えられ、それが対象児童生徒の安定した学校生活にもつながると考えられる。																		
6．財源の説明																		
県補助金																		
目的別																		
性質別																		

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 051688)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 3日 10時02分 作成
作成者：財政課 4

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1002000000							
項	01	総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		環境政策課							
目	17	水鳥公園費	0	0	2,000	2,000	0	0	内線番号								
大	005	米子水鳥公園つばさ池水質等調査研究事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	ゆとりある心豊かな米子
中	00		施	章	『自然』がいきいき												
小	00		計	節	人と自然が共生するまちづくり	0											
細	0		画	細 節	豊かな自然環境の保護と活用												
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
「米子水鳥公園つばさ池」の水質が徐々に変化している。この原因については、様々な要因があるものと考えられるが、つばさ池の周辺に繁茂していたヨシ等の劣化やつばさ池水中のリュウノヒゲモ等の水生生物等の減少による水質浄化効果が減少している現状がある。これらの植物の劣化・減少の原因については、現時点では解明されていないが、その原因の一つとして池内の塩分濃度の上昇等による環境変化によるものと考えられる。 特に、水生生物は水質浄化作用のみならず水鳥の餌になっており、この回復を図るために、米子水鳥公園つばさ池の生態系に適応する水生生物を調査・研究し、「つばさ池」の生態系を再生する。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
						13	委託料	1,000									
						18	備品購入費	1,000									
2．根拠法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果																	
事業計画等 「米子水鳥公園つばさ池」の水質改善等に関する調査研究の実施 (1) 米子水鳥公園つばさ池水質等調査研究委託 委託先：米子高専 調査・研究内容：塩分上昇に適応する水生生物の調査・研究 期間：平成22年4月～平成23年3月 委託金額：1,000千円 成果品：調査実証試験調査書 (2) 流向・流速計を用いた流動観測						6．財源の説明											
						一般財源											
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	704000000					
項	02	徴税費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	市民税課					
目	02	賦課費	0	0	2,122	1,912	0	0	内線番号					
大事業	014	国税連携に伴うシステム改修事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
中事業	00		0	0	0	0	1,912	実		部	みんなのための市役所			
小事業	00							画		章	『市役所』がいきいき	0		
細事業	0		画	節	市民に信頼される市役所づくり	0								
									画	細 節	効率的な行政運営の推進			
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳						
平成22年分の確定申告書が、平成23年1月から電子データで配信される予定に伴い、市においても現在の紙ベースから電子データベースに移行するため、平成22年度中に新型システムの導入について検証する必要性が生じている。 22年度の検証結果に基づき、23年度以降において新システムを構築し、24年度分からは電子データにより賦課を行う予定である。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
						11 需用費		8						
						13 委託料		1,890						
						14 使用料及び賃借料		14						
2．根拠法令														
行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律														
3．用地の状況														
4．基本計画との関連														
5．本年度の計画効果						6．財源の説明 すべて一般財源								
(1) 本年度の計画														
平成23年1月から配信される予定の確定申告書の電子データ化に今後対応するため、既存システムの改修及び新型システムの導入の基礎となる基本設計を行う。 なお、23年度賦課分については、税務署の確定申告書を複写することで対応する予定。														
(2) 今後の事業計画														
・平成22年4月～ システムの改修計画策定、人員配置計画策定、賦課ライン計画策定 ・平成23年4月～12月 システム構築、職員研修 ・平成24年1月 システム稼働														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		705000000							
項	02	徴税費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		収税課							
目	03	徴収費	0	0	15,800	14,450	0	0	内線番号								
大事業	006	滞納整理システム導入事業															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額								
小事業	00			0	0	0	0	14,450									
細事業	0																
1．事業の概要と必要性 (1)事業概要 既製のパッケージシステムを導入し、データベースによる滞納者管理、帳票出力機能等を自動化し、滞納整理事務の効率化を図ろうとするもの。 (2)事業の必要性 現行の滞納整理方法では、これ以上の徴収率向上は見込めない。そのため事務を効率化するとともに、早期新規滞納者の抑制、進行管理等を徹底し、徴収率の向上を図るためには、当該システムの導入は必要不可欠である。 また、徴収率が向上することにより、納税者の適正かつ公平性が守られることになる。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
						13	委託料	4,750									
						14	使用料及び賃借料	9,700									
2．根拠法令 国税徴収法、国税通則法、地方税法 3．用地の状況 4．基本計画との関連 5．本年度の計画効果 (1)事業効果 システムを導入し、事務の軽減を図ることにより、新たな滞納整理の取組を行い、今後の徴収率を向上させる。 当該システム導入により、今後5ヵ年において297百万円の増収を見込んでいる。 (2)本年度の事業計画 滞納整理システム導入 当該システム導入時に国民健康保険料に係る滞納整理システムもあわせて導入する。 (国保特会の収納率向上特別対策事業で別途予算化)						6．財源の説明 一般財源											
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		705000000					
項	02	徴税費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		収税課					
目	03	徴収費	0	0	6,846	6,846	0	0	内線番号						
大 事業	007	市税等徴収強化に伴う電算化事業（収税課・緊急雇用													
中 事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額			
小 事業	00									章	『市役所』がいきいき				
細 事業	0			0	6,846	0	0	0	画	節	市民に信頼される市役所づくり	0			
1．事業の概要と必要性 （１）事業概要 滞納整理システム導入に伴い、臨時職員を直接雇用し、ペーパー類の電子化作業を実施することにより過去の滞納データを整理するもの。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額	
						4	共済費	768	都道	16	02	04	01	003	6,846
						7	賃金	5,297	緊急地域雇用創出特別交付金						
						11	需用費	609							
18	備品購入費	172													
2．根拠法令						6．財源の説明 県補助金									
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 （１）事業計画 ・臨時職員雇用期間 平成22年9月1日～平成23年2月28日（6ヶ月予定） ・雇用人数 6名（スキャナ3台に2名1組体制）															
目的別 性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 050244)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 3日 09時36分 作成
作成者：財政課 4

1 頁

款	02	総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	703000000
項	03	戸籍住民基本台帳費							所属課名	市民課
目	01	戸籍住民基本台帳費	0	0	4,001	3,950	0	0	内線番号	
大	017	市民課番号表示装置改修事業							実施部	みんなのための市役所
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『市役所』がいきいき
小	00		財源内訳						節	市民に信頼される市役所づくり
細	0			0	0	0	0	3,950	画	効率的な行政運営の推進
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
(1) 事業概要						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節
市民課ホール設置の番号表示装置改修業務						15	工事請負費	350		
(2) 事業の必要性						18	備品購入費	3,600		
現行の番号表示装置は平成2年に設置されたもので、耐用年数(10年～最長15年)は大幅に経過し、特に機器制御装置等主要箇所が老朽化している。										
また、消耗部品(表示用電球)の生産は終了し、在庫も底をつく状態であり、次年度以降の稼働停止が見込まれることから、早急な改修整備が必要となっている。										
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 事業効果										
市民課ホールに設置した装置に番号を表示し、来客への案内を行うことで、スムーズな証明発行業務が可能になる。										
(2) 本年度の事業計画										
番号表示装置の改修経費(備品購入費、解体撤去工事費)										
6. 財源の説明										
一般財源										
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 006763)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時11分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5201000000								
項	04	選挙費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	選挙管理委員会事務局								
目	02	市議会議員選挙費	0	0	102,843	85,434	0	0	内線番号								
大事業	001	市議会議員選挙							実施計画	部	みんなのための市役所		実施計画計上額				
中事業	00									章	『市役所』がいきいき						
小事業	00									節	市民に信頼される市役所づくり						
細事業	0		細節	市民との協働													
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
<事業の目的・背景> 任期満了に伴う米子市議会議員一般選挙を行う。 事業内容 入場券・選挙公報発送、選挙人名簿調製、期日前投票及び不在者投票の受付（米子市役所本庁舎、淀江支所）、個人演説会会場受付、ポスター掲示場の設置等、投・開票所の設置及び投・開票事務、選挙会での米子市議会議員当選者の決定 事業背景 任期満了日 平成22年6月30日 米子市議会議員一般選挙の告示日 平成22年6月6日(日) 米子市議会議員一般選挙の執行日 平成22年6月13日(日) 2. 根拠法令 公職選挙法、地方自治法 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 5. 本年度の計画効果 <事業計画> 投票管理者・投票立会人等の選任、選挙事務従事者の選任、ポスター掲示場の設置及び保守管理並びに撤去、選挙人名簿の調製、期日前投票所・不在者投票所の設置及び受付並びに選挙人名簿の手入れ、選挙公報の印刷送付、個人演説会の受付及び会場借料の支払い投・開票所の設置及び撤去並びに選挙事務従事 選挙会の開催 当選者の決定 期日前投票所及び不在者投票所の設置（市役所本庁舎・淀江支所）2ヶ所 投票所の設置 市内44ヶ所 米子市議会議員の任期満了日 平成22年6月30日(水) 米子市議会議員定数 30名 <事業効果> 公正で効率的な選挙の管理執行を行うことにより、市民の意見を正しく市政に反映させることができる。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額	
						1	報酬	3,412									
						3	職員手当等	17,147									
						7	賃金	5,514									
						9	旅費										
						11	需用費	3,968									
						12	役務費	6,929									
						13	委託料	16,944									
						14	使用料及び賃借料	1,708									
						19	負担金補助及び交付	29,812									
						20	扶助費										
						6. 財源の説明						一般財源					
						目的別											
						性質別											

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5201000000																
項	04	選挙費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	選挙管理委員会事務局																
目	04	参議院議員選挙費	0	0	61,314	58,738	0	0	内線番号																
大	001	参議院議員通常選挙							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額							
中	00		章	『市役所』がいきいき																					
小	00		節	市民に信頼される市役所づくり	0																				
細	0		画	細 節		市民との協働																			
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳																	
<事業概要・背景> 任期満了に伴う参議院議員通常選挙を行う。 事業概要 参議院議員2名(鳥取県選挙区)のうち1名の選出及び比例代表選出議員96名のうち48名を選出するため、参議院議員通常選挙を執行する。 事業背景 任期満了日 平成22年7月25日 任期 憲法第46条により6年間(3年ごとに議員の半数を改選) 前回参議院議員通常選挙日 平成19年7月29日執行						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額											
						1 報酬		3,753		都道	16	03	01	03	005	58,738									
2. 根拠法令 憲法、公職選挙法						3 職員手当等		21,392		参議院議員選挙費委託金															
						7 賃金		11,007																	
						9 旅費		17																	
						11 需用費		4,062																	
						12 役務費		7,626																	
						13 委託料		7,066																	
						14 使用料及び賃借料		1,830																	
						18 備品購入費		1,985																	
						3. 用地の状況																			
						4. 基本計画との関連																			
5. 本年度の計画効果																									
<事業計画> 投票管理者・投票立会人等の選任、選挙事務従事者の選任、ポスター掲示場の設置及び保守管理並びに撤去、選挙人名簿の調製、期日前投票所・不在者投票所の設置及び受付並びに選挙人名簿の手入れ、選挙公報の送付、個人演説会の受付及び会場借料の支払い、投票所・開票所の設置及び撤去並びに選挙事務従事 期日前投票所及び不在者投票所の設置(市役所本庁舎・淀江支所)2ヶ所 投票所の設置 市内44ヶ所 参議院議員の任期満了日 平成22年7月25日(日) 参議院議員定数 242名(うち今回改選数121名) 参議院議員の改選数 鳥取県選挙区(2名) うち1名 比例区(96名) うち48名 <事業効果> 公正で効率的な選挙の管理執行を行うことにより、国民の意見を正しく国政に反映させることができる。						6. 財源の説明																			
						鳥取県を通じた国からの選挙費委託金による(10/10)																			
目的別																									
性質別																									

歳出予算事業概要書

款	02	総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	102000000						
項	05	統計調査費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総務管財課						
目	02	指定統計調査費	0	0	62,484	62,484	0	0	内線番号						
大事業	017	国勢調査事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中事業	00														
小事業	00														
細事業	0														
						0	0	0	0						
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要						区分		金額		財源					
国内に居住しているすべての人を対象とする最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため5年ごとに実施される。						1 報酬		52,335		国庫 15 03 01 02 001					
(2) 事業効果						3 職員手当等		1,122		指定統計調査費委託金					
国勢調査で得られる男女・年齢別人口、社会移動等の状況、産業・職業等の経済活動の状況、住居の実態などの結果は、国や地方公共団体における各種行政施策の基礎資料として利用される。						4 共済費		677							
						7 賃金		5,406							
						8 報償費		50							
						9 旅費		66							
						11 需用費		1,442							
						12 役務費		715							
						13 委託料		71							
						14 使用料及び賃借料		600							
2. 根拠法令															
統計法に基づく基幹統計調査															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画															
市内に居住するすべての人を対象に調査票を配布し、記入後収集する。															
調査区数(予定) 1,143 調査区															
8月～9月中旬 各公民館等で指導員、調査員事務打合せ会を開催															
9月下旬 調査員が調査票等を配布															
10月1日 調査期日															
10月中旬～ 調査票等の取集、点検、県への送付															
(2) 前回との主な変更点						6. 財源の説明									
調査票はすべて封入提出(調査員による調査票審査なし) 郵送提出も可						国委託金10/10									
(送付先は市) 市による産業大分類格付作業がなくなる															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1507000000
項	01	社会福祉費							所属課名	福祉政策室
目	01	社会福祉総務費	5,000	5,000	1,000	500	0	0	内線番号	
大事業	068	地域福祉活動推進事業							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						計節	安心して健やかにくらす健康と福
細事業	0			0	0	0	0	500	画細節	地域福祉の充実
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
障がいの有無や年齢に関わらず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができる社会の実現に向けて、支援を必要とする人たちを地域社会全体で支えあうという地域福祉の視点での取り組みが必要となってきた。 そのため地域住民の地域福祉に対する意識啓発を図るとともに、身近な地域における住民相互の支え合い活動を促進し、見守り・声かけをはじめとする福祉活動を活性化するために、コミュニティソーシャルワーカー等が地域活動の調整役を担うとともに、活動の拠点づくりや見守り活動等の具体的活動に対する協力・支援を行う。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
						13 委託料		500		
						19 負担金補助及び交付				
2. 根拠法令										
社会福祉法										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
地区版地域福祉活動計画策定の推進 住民自らが、その地域での生活課題や解決方法を話し合い、実践できる具体的な活動等 を示した地区版地域福祉活動計画の策定を支援する。 地域の特性は同一ではないため、8地区をモデル地区に指定して集中的に取り組みな がら全市的に広げていくことで、地域の実情にあわせた支えあいの体制を構築する。 住民の支え合いマップの普及 住民の支え合いマップづくりを通じて地域を見直し、日常の住民相互による支え合 いや災害時の要援護者避難支援への活用にもつなげることができるので、マップづくりマ ニユアルの活用や講習会等により普及を図り、地域の支援体制を構築する。										
内訳										
資料作成経費及び地区アンケート経費						320千円				
支えあいマップ啓発及び作成経費						180千円				
目的別										
性質別										
						6. 財源の説明				
						一般財源				

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		701000000									
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		人権政策課									
目	01	社会福祉総務費	0	0	300	300	0	0	内線番号										
大事業	085	住宅資金貸付事業データ入力事業（緊急雇用対策）																	
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	部		ゆとりある心豊かな米子							
小事業	00			0	300	0	0	0		0	章	『こころ』がいきいき							
細事業	0										節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0					
								画		細節		人権尊重都市の実現							
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳											
住宅資金貸付事業における各種情報を電子データとしてパソコンに入力し、 情報管理を効率化することにより、現在実施している住宅資金貸付事業の償還を 一層推進する。						区分		金額		財源		款	項	目	節	細節	金額		
						4 共済費				都道		16	02	04	01	003			300
						7 賃金		270											
						11 需用費		30											
2．根拠法令																			
3．用地の状況																			
4．基本計画との関連																			
5．本年度の計画効果																			
住宅資金貸付事業における、各種情報を集中管理することにより、 事業の概要把握、情報照会、償還における計画の立案や徴収事務に おける効率化を進めることができる。																			
6．財源の説明																			
県補助金																			
目的別																			
性質別																			

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	706000000							
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	保険年金課							
目	01	社会福祉総務費	0	0	2,310	2,310	0	0	内線番号								
大事業	086	市税等徴収強化に伴う電算化事業（保険年金課・緊急							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額		
中事業	00		0	2,310	0	0	0	0									
小事業	00																
細事業	0																
1．事業の概要と必要性 国民健康保険料の滞納整理を円滑に行い徴収率の向上を図るため、滞納整理管理システムの導入に当たり、早期にシステムの運用開始するためにペーパー類の電算化作業を、臨時職員4人を3か月間雇用して実施する。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額			
						4	共済費	256	都道	16	02	04	01	003	2,310		
						7	賃金	1,754	緊急地域雇用創出特別交付金								
						11	需用費	200									
						18	備品購入費	100									
						2．根拠法令											
						3．用地の状況											
						4．基本計画との関連											
						5．本年度の計画効果 滞納整理管理システム構築に伴う交渉記録等の電子化作業の期間を短縮することにより、システムの本格運用の開始時期が早まり、納付相談等の業務の停滞防止と未納対策の改善強化を図ることができる。 ・臨時職員4名 ・雇用期間3か月						6．財源の説明 県補助金					
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1506000000
項	01	社会福祉費							所属課名	障がい者支援課
目	03	障がい者福祉費	315	315	450	350	0	0	内線番号	
大事業	051	福祉大会等開催助成事業							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	安心して健やかにくらす健康と福
細事業	0			0	0	0	0	350	画	障がい者の自立と社会参加の推進
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
事業概要 鳥取県内で実施されている障がい者の各種大会の開催経費の一部を補助する。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
事業効果 各種大会を通じて、障がい者がお互いの理解と親睦を深めると共に、様々な機会をとらえて、積極的に社会参加する意欲を喚起することができる。 また、これらの大会を通じて、市民の障がい者に対する正しい理解を啓発することができる。						19	負担金補助及び交付	350		
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
事業計画 (1) 鳥取さわやか車いすマラソン & 湖山池ハーフマラソン大会 日時 平成22年9月中旬(予定) (2) 福祉フォーラム 日時 平成23年1月中旬(予定) (3) アクアスロン皆生大会 日時 平成22年10月上旬(予定) (4) 手をつなぐ育成会中国大会(鳥取大会) 日時 平成22年10月上旬(予定)						6. 財源の説明 一般財源				
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1506000000
項	01	社会福祉費							所属課名	障がい者支援課
目	03	障がい者福祉費	0	4,500	6,000	6,000	0	0	内線番号	
大事業	092	福祉の店販売促進事業（緊急雇用対策）							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	安心して健やかにくらせる健康と福
細事業	0			0	6,000	0	0	0	画	障がい者の自立と社会参加の推進
1．事業の概要と必要性 障がいのある人々が作業所等で製作した商品をイベント会場等で積極的に紹介し、商品ニーズを調査するとともに「福祉の店」取扱商品の開発並びに販売拡大を図る。 公的機関での常設コーナー販売の実現を働きかけ、あわせて、商品カタログ・チラシ等製作、配布活動による購買層の増加と強化を狙う。						節		本年度の財源内訳		
						区分	金額	財源	款	項目
						13	委託料	6,000	都道	16 02 04 01 004 ふるさと雇用再生特別交付金
2．根拠法令										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果 販路拡大に専任職員を雇うことにより、雇用の創出を図れる。 雇用創出人数 4人										
6．財源の説明 ふるさと雇用再生特別交付金（県10 / 10）										
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 048588)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時11分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1504000000					
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	長寿社会課					
目	06	老人福祉費	7,310	9,000	9,100	9,100	0	0	内線番号					
大事業	145	高齢者ライフサポート事業（緊急雇用対策）							実施計画計上額					
中事業	00													
小事業	00													
細事業	0													
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			0			
				0	9,100	0	0	0						
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳						
高齢者が自宅で生活するための日常的な困りごと相談をはじめとし、日常生活を支援するための相談員を地域の福祉推進を図っている米子市社会福祉協議会に設置する。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
						13	委託料	9,100	都道	16	02	04	01	004
2．根拠法令														
3．用地の状況														
4．基本計画との関連														
5．本年度の計画効果														
米子市社会福祉協議会が地域社協等を活用し、高齢者の困りごと相談を受付け、その解決にあたるための事業者等の斡旋をする。 社会福祉協議会が日常生活の困りごと相談を受付ける専任の相談員を設置することで、高齢者世帯の相談窓口の一元化が図れる。 また、相談解決にあたる事業所（例えばシルバー人材センター等）の仕事の創出にもつながる。 雇用創出人数　2名						6．財源の説明								
						ふるさと雇用再生特別交付金事業補助金（県１０／１０）								
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000
項	01	社会福祉費							所属課名	長寿社会課
目	06	老人福祉費	0	6,000	6,000	6,000	0	0	内線番号	
大事業	147	認知症対策連携強化事業							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	安心して健やかにくらす健康と福
細事業	0			6,000	0	0	0	0	画細節	明るい長寿社会の実現
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
認知症対策については、早期段階から適切な診断と対応、認知症に関する正しい知識と理解に基づく本人や家族に対する支援などを通じ、地域において組織的かつ継続的な支援体制を確立していくことが必要である。 今般、認知症の専門的医療を提供するために本市に設置された認知症疾患医療センターに認知症連携担当者を配置し、地域における認知症ケア体制及び医療との連携体制を強化し、認知症の医療と介護の切れ目無い提供等を行うことを目的とする。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
						13	委託料	6,000	国庫	15 02 02 01 039 認知症対策連携強化事業補助金
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
・認知症疾患医療センターや権利擁護の専門家等とネットワークを構築し、具体的な援助を行うことが出来る。 ・地域包括支援センターに対して、専門的見地からの具体的な相談援助を行う。										
6. 財源の説明						認知症対策連携強化事業費補助金（国１０／１０）				
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000
項	01	社会福祉費							所属課名	長寿社会課
目	06	老人福祉費	0	4,800	11,200	11,200	0	0	内線番号	
大 事業	148	元気づくり地域応援事業（緊急雇用対策）							実 部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中 事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施 章	『ひと』がいきいき
小 事業	00		財源内訳						計 節	安心して健やかにくらす健康と福
細 事業	0			0	11,200	0	0	0	画 細 節	明るい長寿社会の実現
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
地域での運動指導に実績があり、且つ専門的ノウハウを有するフィットネスクラブに地域での健康づくり事業を委託する。 モデル地区での住民主体の体操教室の開催支援 地域住民への体操指導 地域サポーターへの体操実技指導 介護予防に関する企画						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
						13	委託料	11,200	都道	16 02 04 01 004 ふるさと雇用再生特別交付金
2．根拠法令										
介護保険法										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
地域サポーター等の地域活動など活性化が促進され、本市が進める地域での元気づくり事業の推進が図れる。										
6．財源の説明										
						ふるさと雇用再生特別交付金事業補助金（県10/10）				
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 051561)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 9日 10時35分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	1504000000					
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	長寿社会課					
目	06	老人福祉費							内線番号						
大	154	ふれあい共生ホーム整備事業	0	0	11,171	11,171	0	0	実施計画画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額		
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00									節	安心して健やかにくらせる健康と福				
細	0			0	11,171	0	0	0		画	細節	明るい長寿社会の実現			
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
地域で高齢者、障がい者、子どもを包括的にケアし、相互の交流を図る。 具体的には、介護保険の通所サービスや小規模多機能事業所を中心に、 障がい者デイサービスや、保育園、子育て支援施設等を組み合わせた 建物を設置し、供給するサービス内容に応じた人員を配置し、サービスを行う。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						19	負担金補助及び交付	11,171	都道	16	02	02	01	076	鳥取ふれあい共生ホーム整備促進事
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
補助対象経費 整備事業費															
・小規模多機能型居宅介護事業所の新設と併せて共生ホームを整備する場合 ・既存の小規模多機能型居宅介護事業所やデ－サービス事業所に共生ホームを併設する場合 運営費：共生ホームを運営することによって新たに必要となる人件費															
実施事業						6. 財源の説明 県10/10									
ダイサービスやショートステイ等の日中や夜間の介護・訓練、レクレーション や保護・預かりなどの各種事業を複合的に組み合わせて実施する。															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	1504000000					
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	長寿社会課					
目	06	老人福祉費							内線番号						
大事業	155	施設開設準備経費助成事業	0	0	7,200	7,200	0	0	実施計画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額		
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小事業	00									節	安心して健やかにくらせる健康と福				
細事業	0			0	7,200	0	0	0		画	細節	明るい長寿社会の実現			
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
施設開設時から安定した、質の高いサービスを提供するために、開設準備経費を助成する。対象施設は小規模多機能型居宅介護事業所。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						19	負担金補助及び交付	7,200	都道	16	02	02	01	077	
									介護職員処遇改善事業補助金						
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
補助対象経費 職員訓練期間中の雇用経費等、開設に必要な経費															
対象施設	小規模特別養護老人ホーム、小規模老人保健施設、小規模ケアハウス、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所														
対象条件	新規開設または増床に伴う円滑な開設のため、開設前に看護・介護職員等の雇い上げ等の開設準備を行うこと														
対象経費	・開設前の看護・介護職員等の雇い上げ経費（最大6ヶ月間の訓練等の期間） ・開設のための普及啓発経費 ・職員の募集経費 ・開設に当たっての周知・広報経費 ・開設準備事務経費 ・その他開設の準備に必要な経費														
助成額	600千円×定員数（ ）を上限とする 小規模多機能型居宅介護事業所は、宿泊定員とする														
目的別 性質別						6．財源の説明 県1010									

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 051621)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 9日 10時40分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000
項	01	社会福祉費							所属課名	長寿社会課
目	06	老人福祉費	0	0	107,968	107,968	0	0	内線番号	
大	156	「働きながら資格をとる」介護雇用プログラム事業（							実	部
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章
小	00		財源内訳						計	節
細	0			0	107,968	0	0	0	画	細 節
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
国の緊急雇用創出事業臨時特例交付金により造成された鳥取県緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用して実施する事業。 介護保険事業者等が離職失業者等をフルタイム雇用契約者として雇い入れ、介護職員として介護施設で働かせるとともに、当該離職失業者等に対して介護資格（介護福祉士・ヘルパー）を取得させることにより、介護分野における人材の確保と職場環境の改善を推進する。 離職失業者等：離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者、事業を廃業した自営業主又はその家族従業者であった者、高等学校等を卒業した未就職者						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節
2. 根拠法令						13	委託料	107,968	都道	16 02 04 01 003 緊急地域雇用創出特別交付金
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
失業者の雇用の確保と人材難にある介護施設の人材確保が促進される。 介護福祉士 10名（継続分） ヘルパー 20名 事業実施期間 平成24年3月31日まで 対象となる介護資格 介護福祉士コース：対象期間2年（継続分） ヘルパーコース：対象期間1年、介護職員基礎研修課程 訪問介護員1、2級課程 委託料の内訳 人件費 @210,000×12月×30名 報償金 @210,000×2月×30名 研修費 介護福祉士（入学費・授業料@970,000円＋教材費@80,000円）×10名 ヘルパー@106,000円×20名 その他研修費 @50,000（雇用施設関係）×30名						6. 財源の説明				
6. 財源の説明						緊急地域雇用創出特別交付金（県10/10）				
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	701000000
項	01	社会福祉費							所属課名	人権政策課
目	08	隣保館運営費	0	0	1,561	1,504	0	0	内線番号	
大事業	010	中央隣保館耐震調査事業							実施部	ゆとりある心豊かな米子
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『こころ』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・
細事業	0			335	0	0	0	1,169	画	人権尊重都市の実現
1. 事業の概要と必要性 昭和55年度に建築された中央隣保館の耐震調査を実施することにより建物の安全性を確認するとともに、今後の補強・補修等の計画の立案の材料とする。						節		本年度の財源内訳		
						区分	金額	財源	款	項目
						9 旅費	4	国庫	15	02 02 01 041
						12 役務費	200			住宅・建築物安全ストック形成事業
						13 委託料	1,300			
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果 22年度事業計画...耐震調査 当該施設は、昭和56年3月建築であり市の災害時避難施設に位置付けられている。										
6. 財源の説明 住宅・建築物安全ストック形成事業補助金及び一般財源										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	701000000						
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	人権政策課						
目	08	隣保館運営費	0	0	13,040	12,325	0	0	内線番号						
大事業	011	下福万隣保館整備事業							実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中事業	00										『こころ』がいきいき				
小事業	00										豊かな心を育む人権・教育と歴史・				
細事業	0		人権尊重都市の実現												
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
下福万地区の農業集落排水施設が整備されたことに伴い、設備改修を行うもの。 あわせて、当該施設は建築後20年以上が経過し、建物の一部が老朽化していること から修繕工事を行うもの。						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節		金額		
						11	需用費	0	都道	16	02	02	01	072	8,849
						13	委託料	825							
						15	工事請負費	11,500	地方	22	01	02	01	003	3,400
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
(1) 農業集落排水施設への接続工事 (2) 隣保館の老朽施設等の新設・改修（屋外防水工事、多目的トイレの設置、 玄関スロープ工事等）															
6．財源の説明															
鳥取県隣保館等施設整備費補助金（補助率3/4）															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	706000000								
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	保険年金課								
目	09	医療助成費	407,757	413,167	413,487	413,487	0	0	内線番号								
大事業	002	医療助成（身体、知的、精神障害）															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額					
小事業	00			0	182,297	0	42,093	189,097		章	『ひと』がいきいき						
細事業	0									節	安心して健やかにくらせる健康と福						
								画	細節	健康づくり・保健サービスの充実							
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
身体障害者、知的障害者、精神障害者の医療費を助成することで対象者の健康保持及び生活の安定を図り、もってその福祉の向上を図ることを目的とする。 （１）県補助対象事業 身体障害者 身体障害者手帳1・2級をお持ちの方 知的障害者 身体障害者手帳3・4級でIQ50以下の方、療育手帳A判定の方 精神障害者 精神保健福祉手帳1級をお持ちの方 （２）市単独事業 身体障害者手帳3級、若しくは療育手帳B判定の方で、本人及び扶養義務者等が市民税を課されていない方						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額	
						12	役務費	6,117		都道	16	02	02	01	012	179,238	
						20	扶助費	407,370		都道	16	02	02	01	013	3,059	
										諸収	21	04	03	03	054	42,093	
2．根拠法令																	
鳥取県特別医療費助成条例、米子市特別医療費の助成に関する条例																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果																	
保険診療分...通院1回530円を超えた差額（同一月内で同月内4回まで）を市が負担 入院1日1,200円 保険外はすべて自己負担																	
6．財源の説明																	
県事業																	
県1/2 市1/2 負担																	
（補助対象経費 - 高額医療費返還金）×1/2																	
市単独事業																	
全額市費																	
目的別																	
性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 001870)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 3日 10時08分 作成
作成者：財政課 4

1 頁

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	706000000								
項	01	社会福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	保険年金課								
目	09	医療助成費	316,287	321,256	321,256	321,256	0	0	内線番号								
大事業	003	医療助成（特定疾病、ひとり親、小児）															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額								
小事業	00																
細事業	0			0	156,474	0	8,307	156,475		0							
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
特定疾病、ひとり親家庭、小児の者に医療費を助成することで対象者の健康保持及び生活の安定を図り、もってその福祉の向上を図ることを目的とする。 （補助対象事業 県 1 / 2 ・ 市 1 / 2 ） 特定疾病 慢性腎疾患、ぜんそく、慢性心疾患等の疾病で 2 0 歳未満の方 ひとり親家庭 配偶者のない女子又は男子で、 1 8 歳に達した年度末までの児童を扶養されており、かつ所得税を課されていない方とそのお子さん 小 児 小学校就学の始期に達するまでの間にある方						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
						12	役務費	17,681		都道	16	02	02	01	012	147,634	
						20	扶助費	303,575		都道	16	02	02	01	013	8,840	
										諸収	21	04	03	03	054	8,307	
																特別医療費返還金	
2．根拠法令																	
鳥取県特別医療費助成条例、米子市特別医療費の助成に関する条例																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果						6．財源の説明 県事業 県 1/2 市 1/2 各負担 （補助対象経費 - 高額医療費返還金）× 1/2											
（１）給付内容 保険診療分...通院1回530円を超えた差額（同一月内で同月内4回まで）を市が負担 入院1日1,200円 保険外はすべて自己負担																	
（２）事業費内訳 医療扶助費（補助対象） 303,575,000円 医療事務費手数料（補助対象） 17,681,000円 合 計 321,256,000円																	
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1505000000						
項	02	児童福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	児童家庭課						
目	01	児童福祉総務費	5,792	5,792	24,047	18,255	0	0	内線番号						
大事業	018	なかよし学級施設整備							実施計画計上額						
中事業	00														
小事業	00														
細事業	0		財源内訳	0	12,170	6,000	0	85		実	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	0		
								施	章	『ひと』がいいきいき					
								計	節	安心して健やかにくらせる健康と福					
								画	細節	安心して子育てができる環境づくり					
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
なかよし学級では、昼間保護者のいない家庭の小学校1年生から3年生の児童の放課後の見守りを行っている。これまで、市内23校全校区での開設を進めてきたが、平成21年度に大篠津なかよし学級を開設し、全校区整備を達成した。 今年度は、待機児童対策として、待機児童が多く、また児童館を利用しているが建物が老朽化してきていることから、車尾小学校敷地内になかよし学級の専用施設を新築し、児童の受入れ態勢を整える。						区分		金額		財源	款項目節細節			金額	
						13	委託料	18,255	都道	16	02	02	02	018	12,170
						15	工事請負費		地方	児童厚生施設整備費補助金				6,000	
						18	備品購入費			22	01	02	02		001
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果						6．財源の説明 鳥取県児童厚生施設等整備費補助金（県2/3） 18,255千円×2/3＝12,170千円 地方債100％ 6,000千円									
車尾小学校敷地内になかよし学級を新築することで、安全な施設で児童を見守ることができる。															
工事請負費 18,255千円															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1505000000								
項	02	児童福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	児童家庭課								
目	03	児童措置費	0	0	3,395	3,395	0	0	内線番号								
大事業	025	保育所施設改修事業															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額					
小事業	00									章	『ひと』がいきいき						
細事業	0			0	3,395	0	0	0	0	画節	安心して健やかにくらせる健康と福		0				
1．事業の概要と必要性 保育所の園庭の芝生化については、芝生化が児童にもたらす効果についてさまざまな調査・研究結果が出ており、特に戸外で遊ぶ機会が増えることによる、運動量の増加、ストレスの減少に大きな効果がある。 これまで芝生化は維持管理の問題から導入していなかったが、最近鳥取方式という維持管理が簡単、安価にできる方法が開発されている。県も園庭芝生化の導入を積極的に勧めている。 保護者や地域の協力を得ながら芝生化を進めることが補助要件となっているため、体制が確保できる園について芝生化を実施する。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節				金額		
						9	旅費			都道	16	02	02	02	029		
						11	需用費	1,115			安心子育て支援サービス体制緊急整						3,395
						13	委託料										
						15	工事請負費	1,800									
						17	公有財産購入費										
						18	備品購入費	480									
						6．財源の説明 鳥取県安心子ども基金（安心子育て支援サービス体制緊急整備事業費補助金） 県10/10											
						目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課
目	03	児童措置費	0	0	14,000	13,896	0	0	内線番号	
大事業	048	保育システム導入事業							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	安心して健やかにくらせる健康と福
細事業	0			0	0	0	0	13,896	画細節	安心して子育てができる環境づくり
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業概要						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
保育システムを導入し、手作業又はバッチ処理により行っている保育所運営業務に係る事務の効率化を図る。						13	委託料	12,006		
(2) 事業の必要性						18	備品購入費	1,890		
少人数で、保育所への入所判定、保育料の算定及び保育料滞納対策業務について、公平・公正に実施するためには、事務の効率化を図ることが必要。										
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 事業計画										
平成22年7月・・・システムの導入に着手										
平成23年1月・・・平成23年度4月入所者のデータ作成を開始										
(2) 事業効果										
平成23年度4月入所者の入所判定、保育料算定事務の効率化が図られる。										
6. 財源の説明										
一般財源										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課
目	03	児童措置費	0	3,600	2,167	2,000	0	0	内線番号	
大事業	049	保育所下水道・農業集落排水接続事業							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	安心して健やかにくらせる健康と福
細事業	0			0	0	2,000	0	0	画	安心して子育てができる環境づくり
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業概要						区分	金額	財源	款	項目
下水道、農業集落施設排水設備への接続が可能となった園に、改修工事を行うことで、衛生的な保育環境を確保する。						15	工事請負費	2,000	地方	22 01 02 02 001
										児童福祉施設整備事業
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果						6. 財源の説明				
南保育園下水道施設接続工事の実施						地方債100% 2,000千円				
供用開始 H 2 1 . 7 . 1										
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1505000000													
項	02	児童福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		児童家庭課													
目	03	児童措置費	0	151,836	115,650	115,650	0	0	内線番号														
大事業	053	民間認可保育所施設整備費補助事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額								
中事業	00									0	77,100	36,600	0	1,950									
小事業	00																						
細事業	0																						
1．事業の概要と必要性 平成22年度までの限定で県の安心子ども基金の交付を受けて、私立認可保育所の施設整備事業に対し、補助する。 民間認可保育所は、本来は市が実施義務を負っている保育の実施を受託しているものであり、施設整備をすることにより児童の福祉の向上を図るため、米子市も援助をしていく必要がある。						節		本年度の財源内訳															
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額									
						19	負担金補助及び交付	115,650	都道	16	02	02	02	029	77,100								
										安心子育て支援サービス体制緊急整													
										22	01	02	02	001	36,600								
										児童福祉施設整備事業													
						2．根拠法令						3．用地の状況											
4．基本計画との関連																							
																		5．本年度の計画効果 本年度はえんぜる保育園の改築に対して補助する。 えんぜる保育園は園舎の移転とあわせて、定員の拡大(30名→110名)と社会福祉法人の認可取得を計画していることから、待機児童の解消と保育所運営の安定が期待できる。 総事業費 154,200,000円					
						目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1505000000												
項	02	児童福祉費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	児童家庭課												
目	03	児童措置費	0	0	2,908,750	2,908,750	0	0	内線番号												
大事業	058	子ども手当事業							実施計画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額									
中事業	00									章	『ひと』がいきいき										
小事業	00									節	安心して健やかにくらせる健康と福										
細事業	0		画	安心して子育てができる環境づくり																	
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳													
次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に、平成22年4月から一人につき月額 13,000円(平成23年度以降は26,000円)を支給する。 ・ 所得制限は設けない。 ・ 支給事務の主体は市区町村（公務員については所属庁）。 ・ 支給月は6月、10月、2月。 ・ 子ども手当の一部として、児童手当法に基づく児童手当を支給する仕組みとし、児童手当分については、児童手当法の規定に基づき、国、地方、事業主が費用を負担し、それ以外の費用については、全額を国庫が負担。（公務員については、全額を所属庁から支給）						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額				
						20	扶助費	2,908,750	国庫	15	01	01	02	004	90,505						
									国庫	15	01	01	02	006	2,151,736						
									都道	16	01	02	02	004	51,269						
									都道	16	01	02	02	007	298,892						
									都道	16	01	02	02	007	298,892						
						2．根拠法令															
						児童手当法、子ども手当法（平成22年通常国会に法律案提出予定）															
						3．用地の状況															
						4．基本計画との関連															
						5．本年度の計画効果															
平成22年6月支給分は、平成22年2～3月分の児童手当と平成22月4～5月分の子ども手当となるため、平成22年度予算は、2月分の児童手当額と10月分の子ども手当額を計上。																					
児童手当 対象児童数 14,505人（見込） 193,050千円																					
子ども手当 対象児童数 20,890人（見込） 2,715,700千円																					
6．財源の説明																					
児童手当（H22.2～3月分）の財源内訳						児童手当負担金（国）約 1/3（県）約 1/3（市）約 1/3															
子ども手当（H22.4～H23.1月分）の財源内訳						子ども手当負担金															
0歳～3歳未満 被用者						（国）11/13（県）1/13（市）1/13															
" 非被用者						（国）19/39（県）10/39（市）10/39															
3歳以上～小学校修了前 第1子・第2子						（国）29/39（県）5/39（市）5/39															
" 第3子以降						（国）19/39（県）10/39（市）10/39															
中学生						（国）10/10															
特例給付、所得制限超に係る者の児童手当分（市負担増分）						（国）10/10															
目的別																					
性質別																					

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課
目	04	児童福祉施設費	0	0	2,211	2,038	0	0	内線番号	
大事業	012	児童館下水道・農業集落排水接続事業							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	安心して健やかにくらす健康と福
細事業	0			0	0	0	0	2,038	画細節	安心して子育てができる環境づくり
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
前田児童館、下福万児童館の排水を農業集落排水に接続する工事を行う。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
淀江児童館の排水を公共下水道に接続する工事を行う。						11	需用費	38		
共用開始						14	使用料及び賃借料			
前田児童館 H 2 0 . 4 . 1						15	工事請負費	2,000		
下福万児童館 H 2 0 . 4 . 1										
淀江児童館 H 1 3 . 4 . 2										
2．根拠法令										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
農業集落排水及び公共下水道に接続することで、合理的、経済的な維持管理が可能となる。										
6．財源の説明										
一般財源										
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000
項	01	保健衛生費							所属課名	健康対策課
目	01	保健衛生総務費	29,793	29,793	34,252	29,306	0	0	内線番号	
大	064	乳幼児健康診査事業							実 部	子育てを支援し、お年寄りが元気な
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施 章	『ひと』がいきいき
小	00		財源内訳						計 節	安心して健やかにくらせる健康と福
細	0			0	0	0	0	29,306	画 細 節	健康づくり・保健サービスの充実
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
乳幼児に対して総合的な健康診査を実施し、身体発育、精神発達の状態を把握するとともに、障がいの早期発見と養育支援、育児に関する相談及び指導、助言を行うことで、育児負担の軽減に努める。						区 分		金 額	財源	款 項 目 節 細 節
						4 共済費		10		
						7 賃金		210		
						8 報償費		10,728		
						11 需用費		599		
						12 役務費		1,216		
						13 委託料		16,432		
						18 備品購入費		111		
						19 負担金補助及び交付				
2．根拠法令										
母子保健法第12条、13条、発達障害者支援法第5条										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
・乳児一般健康診査 生後3～4ヶ月時に1回、9～10ヶ月時に1回、委託医療機関で個別方式にて実施 乳児期における心身の異常等を早期発見でき、適切な治療や指導が行える。										
・6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月2単位（1単位は半日）保健センターで集団方式で実施										
・1歳6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月3単位（1単位は半日）保健センターで集団方式で実施										
・3歳児健康診査 個別通知し、毎月3単位（1単位は半日）保健センターで集団方式で実施										
対象者 2,600人（見込）										
目 的 別										
性 質 別										
						6．財源の説明				
						鳥取県市町村交付金				

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 048742)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時24分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1501000000							
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課							
目	01	保健衛生総務費	108,028	108,028	123,192	114,001	0	0	内線番号							
大事業	070	妊婦健康診査事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中事業	00		0	30,564	0	0	83,437	部							子育てを支援し、お年寄りが元気な	0
小事業	00							章							『ひと』がいきいき	
細事業	0							節							安心して健やかにくらせる健康と福	
								画	細節	健康づくり・保健サービスの充実						
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
妊婦への健康診査を実施することで、母体や胎児の健康の保持、増進を図る。 検査に、不規則性抗体検査及びB群溶血性レンサ球菌(GBS)検査を追加する。 追加検査については、標準的な検診内容として示されており、産婦人科診療ガイドライン に基づくものである。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額		
						11 需用費		100	都道	16	02	03	01	027	30,060	
						12 役務費		1,407								
						13 委託料		110,016	都道	16	02	03	01	029	504	
						19 負担金補助及び交付		2,478								
2. 根拠法令																
母子保健法第13条																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
妊婦に対する医療機関における健康診査を、20年度は5回であったが、21年度より 14回に拡大し実施している。なお、多胎妊娠妊婦には計19回の健康診査を実施してい る。 14回の検査のうち、1回目に不規則性抗体検査を、10回目にB群溶血性レンサ球菌 検査を加えた検査を実施する。																
6. 財源の説明																
						県補助金 @5,040円×9回×1,300人×1/2 = 29,484,000円 (一般健診) 事業費1,814,400円×1/2 = 907,200円 (里帰り出産及び助産所健診) 子育て応援市町村交付金(多胎妊娠妊婦健康診査費助成事業) @5,040円×5回×20人 = 504,000円										
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000
項	01	保健衛生費							所属課名	健康対策課
目	01	保健衛生総務費	0	1,924	2,101	2,028	0	0	内線番号	
大事業	071	赤ちゃん安心ダイヤル事業							実施部	子育てを支援し、お年寄りが元氣な
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『ひと』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	安心して健やかにくらせる健康と福
細事業	0			0	0	0	0	2,028	画	安心して子育てができる環境づくり
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
2 4時間対応で電話・インターネットによる子育てに関する保健情報サービスを提供し子育てをする親の不安や悩みの軽減を図る。 「子育て安心ダイヤルよなご」では妊産婦や乳幼児の健康などに関することや米子市の母子保健サービスについての情報を提供し、「子育て応急ダイヤルよなご」では乳幼児の事故防止と応急手当に関する情報を提供する。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
						11	需用費	10		
						13	委託料	2,018		
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
2 4時間電話情報サービスを活用し、赤ちゃんの子育てに対する不安や悩みを抱える親への支援を図る。業務の実施については、母子衛生研究会に委託して行う。 本事業の周知のため、チラシを作成し、母子健康手帳交付時に配布する。										
6. 財源の説明										
一般財源										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1501000000						
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		健康対策課						
目	01	保健衛生総務費	0	399	529	529	0	0	内線番号							
大事業	072	赤ちゃん安心相談事業（緊急雇用対策）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中事業	00		0	529	0	0	0	0		章	『ひと』がいきいき	0				
小事業	00									節	安心して健やかにくらせる健康と福					
細事業	0		画	細節	安心して子育てができる環境づくり											
1．事業の概要と必要性 助産師による面接及び電話で育児相談を行う。 妊娠、分娩、育児の不安からマタニティーブルーや育児不安に陥る母親が増えている。 24時間対応の電話サービスに併せて、個別の相談窓口を設け、母親支援を行う。						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額	
						8	報償費	490	都道	16	02	04	01	003	緊急地域雇用創出特別交付金	529
						11	需用費	10								
						12	役務費	29								
						2．根拠法令										
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 毎週水・木・金曜日の午後１時３０分から４時に助産師による育児相談を行う。						6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金（県１０／１０）										
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1501000000							
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課							
目	01	保健衛生総務費	0	1,012	1,499	1,499	0	0	内線番号							
大事業	073	赤ちゃん保育サポーター事業（緊急雇用対策）														
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額							
小事業	00			0	1,499	0	0	0								
細事業	0															
1．事業の概要と必要性 (1)事業の概要 双子や年子等複数の乳幼児を連れて健診等に来られるお母さんに対し、会場で保育支援を実施することで、赤ちゃんとお母さんが安心して健診、予防接種、相談事業等を受けることができるように支援する。 (2)事業効果 お母さんが落ち着いて安心して健診で相談したり、予防接種を受けたり、教室に参加できたりすることができる。健診や予防接種参加率を上げることにつながり、安心して母子保健事業に参加できる。 2．根拠法令 3．用地の状況 4．基本計画との関連 5．本年度の計画効果 6ヶ月児健診―月2単位（1単位は半日） 1歳6ヶ月児健診―月3単位 3歳児健診―月3単位 B C G 予防接種―月2単位 ポリオ予防接種―月2単位 離乳食予防教室―月2単位 すくすく相談―月2単位 雇用創出人数 2人						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額		
						8	報償費	1,306		都道	16	02	04	01	003	1,499
						11	需用費	193			緊急地域雇用創出特別交付金					
6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金（県 1 0 / 1 0 ）																
目的別 性質別																

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 011705)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時34分 作成
作 成 者：財政課 5

1 頁

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1501000000											
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		健康対策課											
目	02	健康増進事業費	282,301	292,117	269,122	262,415	0	0	内線番号												
大事業	020	がん検診事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中事業	00		施	章	『ひと』がいきいき																
小事業	00		計	節	安心して健やかにくらせる健康と福	0															
細事業	0		画	細 節	健康づくり・保健サービスの充実																
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳													
がんを早期に発見し、早期治療でその進行を遅らせ、また、撲滅し、ひいては医療費の削減を図ることを目的に各種がん検診を実施する。						区 分		金 額		財源	款	項	目	節	細 節	金 額					
						4 共済費		3		都道	16	02	03	01	026	100					
						7 賃金		776		諸収	休日がん検診支援事業費補助金							59,013			
						8 報償費					21	04	03	03	035						
						9 旅費		6			健康診査費負担金										
						11 需用費		925		諸収	21	04	03	03	082	50					
						12 役務費		2,698			その他の雑入（健康対策課）										
						13 委託料		258,007													
						2．根拠法令															
						健康増進法															
						3．用地の状況															
						4．基本計画との関連															
						5．本年度の計画効果															
胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診については、鳥取県西部医師会等に委託し、7月から12月の間、個別検診を実施する。また、胃がん検診、肺がん検診、乳がん検診は、検診車による集団検診を実施する。 また、がん検診未受診者の掘り起こしを目的に、県の休日がん検診支援事業を受け、休日に乳がん検診を3単位、胃がん検診を2単位を実施する。 22年度から20代の子宮がん検診対象者全員に受診券を発行し20代の受診率向上を図る。																					
6．財源の説明																					
本人負担金 59,013,000円																					
県補助金（休日がん検診支援事業補助金）（補助率2/3） 100,000円																					
その他雑入 50,000円																					
目的別																					
性質別																					

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1501000000							
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課							
目	02	健康増進事業費	54,900	54,900	46,021	45,251	0	0	内線番号							
大事業	047	後期高齢者健康診査事業														
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額							
小事業	00															
細事業	0			0	0	0	44,971	280		0						
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
事業の概要 後期高齢者医療広域連合の委託をうけて、75歳以上の高齢者を対象に健康診査事業を実施し、健康の保持増進を図る。 事業の効果 糖尿病等の生活習慣病を早期発見することにより、高齢者の生活の質の向上を図ることができる。						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額	
						11 需用費		130		諸収	21	04	03	03	035	8,500
						12 役務費		150								
						13 委託料		44,971		諸収	21	04	03	03	207	35,000
										諸収	21	04	03	03	232	1,471
2. 根拠法令																
高齢者医療確保法																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
鳥取県西部医師会に委託し、7月から12月の間、個別健診方式で実施する。 一般健診本人負担額は、広域連合の取り決めにより500円とする。 受診予定者 7,000人 × @5,000円 = 35,000,000円 特別健診受診者として胃がん検診、大腸がん検診、肺がん健診及びその他検査を併せて実施する。 受診予定者 1,000人 × @9,971円 = 9,971,000円						6. 財源の説明										
						健康診査広域連合負担金 @5,000円 × 7,000人 = 35,000,000円										
						一般健診本人負担金 @500円 × 7,000人 = 3,500,000円										
						特別健診本人負担金 @5,000円 × 1,000人 = 5,000,000円										
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1501000000						
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課						
目	02	健康増進事業費	0	36,828	17,666	17,666	0	0	内線番号						
大事業	049	女性特有のがん検診推進事業							実施計画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中事業	00		章	『ひと』がいきいき											
小事業	00		節	安心して健やかにくらせる健康と福	0										
細事業	0		健康づくり・保健サービスの充実												
1．事業の概要と必要性 市が実施する子宮頸がん検診で20・25・30・35・40歳の5歳間隔、乳がん検診で40・45・50・55・60歳の5歳間隔で節目年齢を設け、今年度この年齢に達した者に健康手帳と無料クーポン券を交付。検診時にクーポン券を持参することで検診費の自己負担部分を免除する国庫補助事業。 母親が健康で安心して出産・子育てができる環境を整えるために、子宮頸がん・乳がんの罹患率の高い年齢層に焦点を当て、女性の健康づくりの支援啓発を行う。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額	
						7	賃金		国庫	15	02	03	01	007	8,832
						11	需用費	541	女性特有のがん検診推進事業補助金						
						12	役務費	1,050							
						13	委託料	16,075							
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 事業の実施により、検診受診率と健康意識の向上につながる。 対象者（見込） 子宮頸がん検診 830人 乳がん検診 1,201人						6．財源の説明 国1/2									
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1501000000												
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課												
目	03	予防費	125,220	125,220	157,598	135,085	0	0	内線番号												
大事業	001	予防接種事業							実施計画計上額												
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	0									
小事業	00								施	章	『ひと』がいきいき										
細事業	0			0	0	0	0	135,085	計	節	安心して健やかにくらせる健康と福										
								画	細節	健康づくり・保健サービスの充実											
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳													
乳幼児に対する予防接種を実施することで、集団に感染する恐れのある疾病の発生及びまん延を防止する。 更に、現在の10代は麻しんワクチンを接種しておらず、かつ、麻しんに罹患していない者が一定数存在すること、更に、1回目のワクチン接種で免疫を獲得できなかった者が存在するため、平成20年度から10代へのMR（麻しん風しん混合）ワクチン接種が導入された。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額							
						4	共済費	3													
						7	賃金	240													
						8	報償費	2,273													
						9	旅費	9													
						11	需用費	1,446													
						12	役務費	695													
						13	委託料	130,399													
						14	使用料及び賃借料	20													
2．根拠法令																					
予防接種法第3条																					
3．用地の状況																					
4．基本計画との関連																					
5．本年度の計画効果																					
予防接種予診票を対象者に交付し、麻しん・風しん混合、百日せき・ジフテリア・破傷風混合、ジフテリア・破傷風混合、日本脳炎予防接種については、委託医療機関個別方式で実施。ポリオ予防接種については、保健センターで集団方式で実施（年24回）する。 また、21年度11～2月には、新型インフルエンザ流行に伴いポリオ集団接種を中止したため、実施予定だった約1,000人分を22年度4～5月に実施する。 更に10代のMR接種については、鳥取県西部医師会に委託し、個別接種で行う。						6．財源の説明															
														一般財源							
対象者 述べ16,816人（見込）																					
目的別																					
性質別																					

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1501000000								
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課								
目	03	予防費	6,646	6,646	10,571	6,646	0	0	内線番号								
大事業	003	結核予防事業（予防接種）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額		
中事業	00		0	0	0	0	6,646	画		部	子育てを支援し、お年寄りが元気な						
小事業	00									章	『ひと』がいきいき						
細事業	0		節	安心して健やかにくらせる健康と福	0												
						細節	健康づくり・保健サービスの充実										
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
生後6ヶ月未満の乳児に予防接種を実施することにより、結核に対する免疫力を高め、発症防止及び発症した場合の重症化を防ぐとともに、結核のまん延の防止を図る。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額		
						4 共済費											
						7 賃金											
						8 報償費											
						11 需用費											
						12 役務費											
						13 委託料											
2．根拠法令																	
予防接種法第3条																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果																	
月2回（年24回）BCG接種を行う。保健センターで集団方式で実施する。																	
6．財源の説明																	
一般財源																	
目的別																	
性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 012184)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時35分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1501000000						
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課						
目	03	予防費	79,970	86,179	87,067	82,970	0	0	内線番号						
大事業	006	インフルエンザ予防接種事業													
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額						
小事業	00			0	0	0	19,200	63,770							
細事業	0														
1．事業の概要と必要性 インフルエンザの予防接種を実施することにより、インフルエンザによる高齢者の発病、重症化を防止し、合わせてそのまん延の予防に資する事を目的とする。 受診率を向上させるため、引き続き個人通知、市報等による情報提供と周知を図る必要がある。						節			本年度の財源内訳						
						区分		金額		財源	款	項	目	節	金額
						4	共済費	1	諸収	21	04	03	03	122	19,200
						7	賃金	300	インフルエンザ予防接種負担金						
						8	報償費								
						9	旅費								
						11	需用費	214							
						12	役務費	1,700							
						13	委託料	80,755							
2．根拠法令 予防接種法第3条															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 65歳以上の高齢者及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能または呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令で定める者のうち、希望する者にインフルエンザ予防接種を実施する。65歳以上の高齢者には全員に個別通知をするほか、広報等で周知を図る。鳥取県西部医師会に委託し、個別接種方式で実施。実施回数は一人一回。															
対象者 24,000人（見込）						6．財源の説明 本人負担金 @1,000円×14,400人＝14,400,000円 @500円×9,600人＝4,800,000円									
目的別															
性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 002495)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時15分 作成
作 成 者：財政課 5

1 頁

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1002000000	
項	02	清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		環境政策課	
目	01	清掃総務費	22,855	25,329	22,721	22,675	0	0	内線番号		
大事業	001	市内一斉清掃事業									
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額		
小事業	00										
細事業	0			0	0	0	0	22,675			
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳			
(1)事業の概要						区分		金額		財源	
春と秋の年2回、米子市環境をよくする会と協働し、住民と行政が連携を図り、市内全域を一斉に清掃する。						11 需用費		67			
(2)事業効果						12 役務費		699			
市内一斉清掃を実施する事により、米子市がきれいになるとともに、市民の環境美化意識の高揚が図られる。						13 委託料		21,256			
						14 使用料及び賃借料					
						18 備品購入費					
						19 負担金補助及び交付		653			
2．根拠法令											
3．用地の状況											
4．基本計画との関連											
5．本年度の計画効果											
市内一斉清掃を4月の第3日曜日と10月の第1日曜日の年2回実施。											
特に、秋の市内一斉清掃においては、市内の小中学校に参加を呼びかけ、児童・生徒の積極的な参加により、環境美化意識の浸透を図る。											
市内一斉清掃用のゴミ袋（ボランティア用）の配布											
市内一斉清掃運営費として米子市環境をよくする会への補助金交付											
市内一斉清掃によって集積された可燃物、不燃物、側溝土砂の収集運搬											
収集された不燃物及び土砂の分別処分											
6．財源の説明											
一般財源											
目的別											
性質別											

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1004000000							
項	02	清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		環境事業課							
目	01	清掃総務費	5,079	5,079	14,588	14,588	0	0	内線番号								
大事業	012	クリーンセンター対策委員会事業															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	0							
小事業	00																
細事業	0			0	0	0	0	14,588									
1．事業の概要と必要性 (1)事業概要 米子市クリーンセンターは、地元3校区で構成する米子市クリーンセンター対策委員会（旧：清掃工場問題対策委員会）の同意を得て建設に至っている。対策委員会との間で環境保全協定を結び、委員に毎月の排ガスのデータを送付する。また、対策委員会からの強い要望により、大気環境測定を行う。また、地元要望に対する事業を行う。 (2)事業効果 送付したデータを正確に理解してもらうことで、地域住民に信頼される施設とする。 2．根拠法令 3．用地の状況 4．基本計画との関連 5．本年度の計画効果 (1)事業効果 送付したデータを正確に理解してもらうことで、地域住民に信頼される施設とする。 (2)本年度の事業計画 四半期毎に実測値送付 地元からの要請により説明会等の実施 地元環境整備事業 クリーンセンター4階に入浴設備、休憩室等を整備 エレベータ改修工事 地元3公民館に車椅子を設置 児童公園の整備等						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額	
						8	報償費	0									
						9	旅費										
						11	需用費	331									
						12	役務費	37									
						13	委託料	4,600									
						15	工事請負費	9,500									
						18	備品購入費	120									
						6．財源の説明 一般財源のみ											
						目的別 性質別											

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 043640)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時15分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1002000000							
項	02	清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		環境政策課							
目	01	清掃総務費	3,030	2,130	2,342	1,700	0	0	内線番号								
大事業	031	家庭系生ごみ減量化事業															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	部							
小事業	00										章						
細事業	0			0	0	0	1,700	0			節						
1．事業の概要と必要性 (１)事業の概要 一般家庭から排出される可燃ごみの約50%を占める生ごみの減量化の推進及び及び市民の生ごみ減量化に対する意識を高めるために、生ごみ処理機及び処理容器の購入に際して助成を行う。 (２)事業効果 一般家庭から排出される生ごみの自己処理や減量化・堆肥化を促進するとともに市民の生ごみ減量化を促進し、また、市民のごみ分別意識の向上が期待でき、市の目指す循環型社会の一手段となる。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款	項目	節	細	金額		
						11	需用費	0		手数料	14	02	03	01	008	1,700	
						13	委託料				ごみ処理手数料						
						18	備品購入費										
19	負担金補助及び交付	1,700															
2．根拠法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果 (１)生ごみ処理機等購入費助成 生ごみ処理機 @19,000円×85件 生ごみ処理容器 @1,700円×50件						6．財源の説明 ごみ処理手数料											
目的別																	
性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 002590)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時18分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1004000000								
項	02	清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		環境事業課								
目	02	塵芥処理費	1,099,539	1,099,539	1,066,882	1,055,640	0	0	内線番号									
大事業	001	クリーンセンター運転事業																
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額					
小事業	00								施	章	『暮らし』がいきいき							
細事業	0								計	節	魅力あふれる定住のまちづくり							
						0	424,033	631,607	画	細 節	清潔な環境づくり		0					
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳									
(1)事業概要 米子市クリーンセンターの運転管理業務 (2)事業の必要性 市民の快適な生活環境を確保するためには、可燃ごみを安全かつ衛生的に焼却処理する必要がある。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額			
						1 報酬		0	手数	14	02	03	01	002	377,382			
						4 共済費		0	可燃物処理手数料									
						7 賃金			諸収	21	04	03	03	003	118			
						8 報償費			庁舎電気等使用料（環境事業課）									
						11 需用費		191,824	諸収	21	04	03	03	080	22,431			
						12 役務費		195	余熱発電電力収入									
						13 委託料		798,420	諸収	21	04	03	03	081	1,066			
						14 使用料及び賃借料			有価物等売払収入（環境事業課）									
						15 工事請負費		58,375	諸収	21	04	03	03	118	23,036			
						16 原材料費		6,826	可燃物処理費負担金									
						18 備品購入費												
						2．根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
3．用地の状況																		
4．基本計画との関連																		
5．本年度の計画効果						6．財源の説明												
(1)事業効果 米子市及び日吉津村から排出される可燃ごみの全量を、安全かつ衛生的に焼却処理することにより、市民の快適な生活環境を確保する。 (2)本年度の事業計画 クリーンセンター運転に要する経費 【内訳】 光熱水費、維持補修のための修繕費等 各種設備の保守点検・整備 焼却設備運転業務...米子市生活環境公社へ委託 灰溶融設備運転業務...住原環境プラント(株)へ委託 21年度からプラットホーム監視員1名を直営から委託へ変更						(1)可燃物処理手数料 190円/10kg												
						(2)有価物等売払収入												
						(3)可燃物処理費負担金：日吉津村内のごみ処理経費負担金												
						(4)庁舎電気等使用料・余剰発電電力収入												
目的別																		
性質別																		

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1002000000			
項	02	清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		環境政策課			
目	02	塵芥処理費	556,666	553,079	557,799	554,560	0	0	内線番号				
大事業	021	分別収集事業（環境政策課）											
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	0			
小事業	00			0	0	0	248,632	305,928		0			
細事業	0												
1．事業の概要と必要性 （１）事業の概要 一般家庭から排出されるごみの分別収集を実施するとともに、その実施のための住民啓発等を行い、一般廃棄物の資源化・適正処理を推進する。 また、資源ごみの集団回収を実施している自治会・子供会等の団体に対して、奨励金を交付することにより、ごみのリサイクルと減量化を推進する。 （２）事業効果 一般廃棄物の資源化・適正処理、ごみ問題に対する意識の向上が図られる。						節		本年度の財源内訳					
						区分		金額		財源		款	
2．根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2						1 報酬 4 共済費 7 賃金 8 報償費 11 需用費 12 役務費 13 委託料 19 負担金補助及び交付 22 補償補填及び賠償金 27 公課費		手数料 14 02 03 01 003 許可申請手数料 手数料 14 02 03 01 008 ごみ処理手数料料 財産 17 01 01 01 008 土地貸付料（環境政策課） 諸収 21 04 03 03 209 広報広告料（環境政策課）		110 			

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		1002000000					
項	02	清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		環境政策課					
目	02	塵芥処理費	6,145	6,145	4,280	4,250	0	0	内線番号						
大事業	034	不法投棄対策事業（啓発）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中事業	00		0	1,000	0	3,250	0	実		部	ゆとりある心豊かな米子	0			
小事業	00							章		『暮らし』がいきいき					
細事業	0							節		魅力あふれる定住のまちづくり					
								画	細 節	清潔な環境づくり					
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1)事業の概要						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
不法投棄は犯罪であるという広報・啓発とともに、看板の設置や、パトロールコースの拡大、不法投棄常習地区を対象にした不法投棄監視員の設置、各地区への不法投棄対策補助金の交付など、行政と地域が連携して、不法投棄をさせない環境整備を図る。また、ポイ捨て禁止条例の施行や看板の設置など、地域の環境美化対策を実施する。						1 報酬		49	手数料	14	02	03	01	008	3,120
(2)事業効果						11 需用費		901	都道 諸収	ごみ処理手数料					1,000
不法投棄やポイ捨て等をさせない環境が整備され、意識啓発が図られる。また、ごみ有料化の実施によって増加が懸念される、不法投棄やポイ捨て等に対する防止対策を実施することで、ごみ有料化に対する理解・協力が得られる。						12 役務費		857		16 02 03 02 005					
						13 委託料		2,000		投棄・漂着廃棄物処理事業補助金					
						18 備品購入費		110		21 04 03 03 260					
						19 負担金補助及び交付		270		不法投棄未然防止事業助成金					
						27 公課費		63							
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果						6．財源の説明									
(1)不法投棄監視カメラの設置						ごみ処理手数料、投棄・漂着廃棄物処理事業補助金、不法投棄未然防止事業助成金									
(2)不法投棄対策補助金の交付 27地区															
(3)不法投棄監視員の設置 7地区×1名															
(4)パトロールコースの拡大と緊急対応体制の強化															
(5)ごみステーションでの指導・啓発															
(6)ポイ捨て禁止条例の施行、適用															
(7)犬の糞処理袋の配布															
(8)広報よなご、ホームページ、部用車等による啓発															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	05	労働費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2503000000	
項	01	労働諸費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	商工課	
目	01	労働諸費	0	6,000	8,000	0	0	内線番号		
大事業	027	勤労者福祉対策推進事業（緊急雇用対策）	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中事業	00			0	8,000	0	0	0	部	活力みなぎる米子
小事業	00								章	『産業』がいきいき
細事業	0								節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
				0	8,000	0	0	0	画	意欲と能力を活かす雇用環境の整備
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業概要						区分	金額	財源	款	項目
市内の中小企業の福利厚生を推進するため、勤労者福祉サービスセンターの事業の普及・啓発を図る。						13	委託料	8,000	都道	16 02 04 01 004
事業実施期間 平成21年度から平成23年度の3年間										ふるさと雇用再生特別交付金
(2) 事業の必要性										
景気情勢が悪化する中、福利厚生に恵まれない中小企業勤労者の労働者福祉の向上のためのさらなる取組が必要であり、また、緊急雇用対策事業として雇用創出に寄与している。										
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
中小企業勤労者のための福利厚生事業の普及・啓発を行うことにより、中小企業勤労者の福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与する。										
6. 財源の説明						県補助金 「市町村ふるさと雇用再生特別基金事業補助金」 補助率10/10				
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款	06	農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2501000000					
項	01	農業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	農林課					
目	03	農業振興費	0	800	800	400	0	内線番号						
大事業	118	いきいき直売支援事業						実施	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
中事業	00		章	『産業』がいきいき										
小事業	00		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0									
細事業	0		画	細節		活力ある農業・農村づくり								
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳						
本市においては、平成19年3月に「米子市地産地消推進計画」を策定しており、その中の取り組みとして、地元農産物を販売する直売所等への支援を掲げている。 また、新米子市総合計画において「農産物を購入する際に、地元産を優先する市民の割合」を平成22年度に70％にする目標を掲げており、平成20年度まちづくりに関する市民アンケートの結果では74.6％と目標値を上回ったものの、これを更に促進したり維持していくためには、市民へのPRや新たな生産品目等への取り組みが必要である。 以上のことから、生産者グループ等が行う直売・運営等に要する経費を支援することで地産地消を促進し、地域の活性化を図る。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
						19 負担金補助及び交付		400						
2．根拠法令														
3．用地の状況														
4．基本計画との関連														
5．本年度の計画効果														
生産者グループ等が行う直売活動について、開設・整備等に伴う経費や、市民へのPRに係る経費、パッケージに要する経費、取り扱う生産品目・品種をふやすための取り組み等に対し支援する。 上記の経費が5万円以下の場合 …… 経費の額に相当する額 5万円を超え、7万5千円以下の場合 …… 5万円 7万5千円を超える場合 …… 経費の額の3分の2に相当する額 ただし、補助金の額は1団体あたり10万円を限度とする。						6．財源の説明								
						鳥取県市町村交付金対象事業								
目的別														
性質別														

款	06	農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2501000000			
項	01	農業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	農林課			
目	03	農業振興費	0	0	734	734	0	0	内線番号			
大事業	121	緑肥作物作付推進事業							実 施 計 画	部 章 節 細 節	活力みなぎる米子	実施計画計上額
中事業	00										『産業』がいきいき	
小事業	00										地域の活力を生み出す産業のまちづ	
細事業	0		活力ある農業・農村づくり	0								
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳				
事業の概要 緑肥（栽培している作物を収穫しないで農地にすき込み、次に栽培する作物の肥料とすること）種子の購入費の3分の1を助成する。 事業効果 肥料に係る経費を軽減することにより、水田の地力増進を図り、白ネギなどの畑作に対しては、連作障害を緩和する効果が期待できる。 また、農業用化学肥料の使用を減少させ、緑肥にする有機肥料に転換させることで、農産物の品質向上の効果も期待できる。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額	
						19	負担金補助及び交付	734				
2．根拠法令												
3．用地の状況												
4．基本計画との関連												
5．本年度の計画効果 ○事業計画 れんげ、ソルゴー等、緑肥の種子購入費の助成 種子数量 3,984kg は種面積 156ha 購入金額 2,200,000円 助成金額 2,200,000円×1/3 734,000円												
6．財源の説明 一般財源												
目的別 性質別												

款	06 農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2501000000						
項	01 農業費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	農林課						
目	04 農地費	42,280	42,280	38,500	34,500	0	0	内線番号							
大事業	001 単市土地改良事業														
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額				
小事業	00		0	13,750	6,600	1,755	12,395		章	『産業』がいきいき					
細事業	0								節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0			
								細節	活力ある農業・農村づくり						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
事業の概要 ・農業生産基盤整備の一環として土地改良施設（農道、用排水路、水利施設等）の整備を行う。 ・土地改良施設等を適正に維持管理するために破損箇所の補修等を行う。 事業の効果 農業生産基盤の整備により農地の高度利用及び安定した農業経営が図られる。また、施設の維持管理により、良好な営農環境及び市民の生活環境を確保する。 2. 根拠法令 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 5. 本年度の計画効果 事業の計画 土地改良施設整備 かんがい排水路整備（用排水路改修等）、農林道整備（農道改良等）、水利施設整備（樋門改修等）、ため池整備、暗きょ排水施設整備、客土、農道舗装 土地改良施設等維持管理 事業の効果 土地改良施設整備による受益面積60ha 土地改良施設等維持管理による米子市全域の施設の適正な管理					区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
					13	委託料			分担	13	01	01	01	001	1,755
					15	工事請負費	33,500								
					16	原材料費	1,000								
					17	公有財産購入費									
					22	補償補填及び賠償金									
					23	償還金	利息及び割引		都道	16	02	05	01	090	13,750
				地方	22	01	03	01	001	6,600					
6. 財源の説明															
財源内訳の積算基礎															
地方債					農林道整備・農道舗装の事業費のうち、分担金を除いた額に対する100%										
分担金					米子市土地改良事業等分担金徴収条例に基づき徴収する										
県支出金					対象事業費の2分の1										
目的別															
性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 037805)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時37分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	06	農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		2501000000						
項	01	農業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		農林課						
目	04	農地費	0	25,395	50,200	50,200	0	0	内線番号							
大事業	045	彦名地区ふるさと農道緊急整備事業														
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額							
小事業	00			0	0	50,200	0	0								
細事業	0															
1．事業の概要と必要性 事業の概要 現在は、幅員が狭く行き止まりとなっている彦名地区の中海護岸沿いの農道を、有効幅員5.0mに拡幅整備する。 ・総事業費 149,000千円 ・計画延長 1,470m 事業効果 本事業において環状機能を有する農道を整備することにより、効率的な農作物の出荷が可能となり、良好な営農の確保に寄与する。 ・受益面積 10.0ha						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額		
						11	需用費	143		地方	22	01	03	01	003	50,200
						12	役務費	50								
						13	委託料									
						15	工事請負費	39,700								
						17	公有財産購入費	9,907								
						22	補償補填及び賠償金	400								
2．根拠法令																
3．用地の状況 平成22年度取得予定																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 ○事業計画 用地買収 A = 2,600㎡ 工事延長 L = 560m						6．財源の説明 地方債（合併特例債等）：50,200,000円×100%										
目的別 性質別																

款	06	農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2501000000										
項	01	農業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	農林課										
目	04	農地費	66,656	65,597	81,705	81,705	0	0	内線番号										
大事業	052	新農業水利システム保全対策事業							実施計画計上額	0									
中事業	00	財源内訳									国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
小事業	00										0	38,909	0	6,266	36,530				
細事業	0																		
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳											
						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額					
事業の概要 農業用水利施設は農地利用の集積化に伴い、農業の担い手に施設管理が集中・増大するため、管理の省力化、畑地化及び畑作の本作化のための農業水利施設の整備を行う。 ・箕蚊屋地区 水路改修 6箇所、樋門改修 3基 ・佐陀川右岸地区 水路改修 30箇所、樋門改修 4基 ・南部地区 水路改修 30箇所、樋門改修 1基 ・淀江宇田川地区 水路改修 27箇所、樋門改修 4基 事業必要性 農地の集積化の促進を制約する要因を除去し、担い手育成のための合理的な水利用と施設管理の省力化等を実現する。						11	需用費	531	分担	13	01	01	01	001	6,266				
						12	役務費	50		土地改良事業費分担金									
						13	委託料	4,590		都道	16	02	05	01	028	38,909			
						15	工事請負費	52,389			土地改良事業費補助金								
						19	負担金補助及び交付	23,745											
						22	補償補填及び賠償金	400											
						2．根拠法令													
						3．用地の状況													
						4．基本計画との関連													
						5．本年度の計画効果 (1)事業効果 水路改修や樋門改修を行うことで、担い手による農地利用集積の阻害要因を除去し、農地の利用集積の促進を図る。 (2)本年度の事業計画 かんがい排水 ・水路改修工事 佐陀川右岸地区：4箇所 米子南部地区：4箇所（うち伯耆町部分2箇所） 淀江宇田川地区：2箇所 箕蚊屋地区：1箇所 ・測量設計一式 水利施設 ・樋門改修工事 箕蚊屋地区：1箇所 ・測量設計一式						6．財源の説明							
【財源内訳】																			
かんがい排水 国：50％ 米子市（一般財源）：40％ 地元：10％																			
水利施設 国：50％ 米子市（一般財源）：35％ 地元：15％																			
箕蚊屋地区においては、箕蚊屋土地改良区が事業主体となるため、当該改良区に対して補助金を支出する。なお、受益地が米子市、伯耆町、日吉津村にまたがる工事個所に係る補助金額は受益面積割合に応じて負担する。																			
米子市の受益面積割合：69.5％																			
目的別																			
性質別																			

歳出予算事業概要書

款	06	農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		2501000000					
項	01	農業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		農林課					
目	04	農地費	0	0	804	804	0	0	内線番号						
大事業	054	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金													
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額						
小事業	00														
細事業	0			0	0	0	0	804							
1．事業の概要と必要性 五千石頭首工は、米子市と伯耆町の受益地（約222ha）へかんがい用水を導水する基幹的農業施設であるが、築造から長い年月が経過し劣化が激しく、施設の機能が損なわれる恐れがあるため、受益地での営農活動等への影響が懸念される。よって、県営事業にて既存施設の有効利用の検討及び効率的な機能保全対策の策定、それに基づく対策工事等を行なうことにより、既存施設の長寿命化や財政負担の軽減を図る。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						19 負担金補助及び交付		804							
2．根拠法令 土地改良法第91条第6項、第90条第10項、鳥取県県営土地改良分担金徴収条例															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 (1)事業効果 施設の劣化状況等を調べる機能診断やその結果に基づき施設の機能を保全するために必要な対策方法を定めた計画を策定し、当該施設の有効利用を図り効率的な機能保全対策を推進する。 (2)本年度の事業計画 五千石頭首工の機能診断及び機能保全計画策定 1式 平成22年度総事業費 C=4,725千円（事業費内訳：国50% 県25% 市町村25%） うち米子市負担額 C=804千円（米子市68%：伯耆町32%）						6．財源の説明 全体計画（C＝総事業費 125,800千円） (1)機能保全計画策定費(H22) 4,725千円（国50% 県25% 市町村25% 地元 0%） (2)事業計画書等作成費(H23) 5,500千円（国 0% 県50% 市町村50% 地元 0%） (3)測量設計費(H24) 18,900千円（国50% 県25% 市町村10% 地元15%） (4)工事費(H25) 96,600千円（国50% 県25% 市町村10% 地元15%） 市町村負担分の割合は、米子市68%：伯耆町32%（受益面積割合による） 上記事業費は事務費を含む。 地元とは、西部土地改良区をいう。									
目的別 性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 050346)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 9日 11時58分 作成
作成者：財政課 6

1 頁

款	06	農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2501000000						
項	02	林業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	農林課						
目	02	林業振興費	0	0	113,500	113,500	0	0	内線番号						
大	026	緑の産業再生プロジェクト事業													
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
小	00								施	章	『産業』がいきいき				
細	0			0	113,500	0	0	0	計	節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0		
								画	細 節	活力ある農業・農村づくり					
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
事業の概要 林業・木材産業・建築関係者などで構成する鳥取県緑の産業再生プロジェクト協議会が策定した計画に基づき行う高性能林業機械の導入、木材加工施設整備、木造公共施設整備などの事業を支援し、森林・林業産業の活性化を図るもの。 事業の効果 業界が活性化し、森林の整備が促進され、公益的機能を有する森林の適切な維持管理につながる。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額
						19	負担金補助及び交付	113,500	都道	16	02	05	02	016	緑の産業再生プロジェクト事業費補
2．根拠法令															
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業補助金交付要綱															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
鳥取県緑の産業再生プロジェクト協議会が策定した計画に基づき行われる高性能機械の導入、木材加工施設整備、木造公共施設整備について補助金を支出する。 ・木材処理加工施設 1件 45,000,000円×1/2＝22,500,000円 ・木材公共施設整備 2件 160,000,000円×1/2＝80,000,000円 22,000,000円×1/2＝11,000,000円						6．財源の説明 県からの補助金で、補助率は10／10である。									
目的別															
性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 003246)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時38分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	06	農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2505000000							
項	03	水産業費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	水産振興室							
目	04	漁港建設費	0	250,000	110,000	110,000	0	0	内線番号								
大事業	001	皆生漁港整備事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	活力みなぎる米子
中事業	00		施	章	『産業』がいきいき												
小事業	00		計	節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0										
細事業	0		画	細 節	漁業経営の安定化と効率化												
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
(１)事業概要 水産物の生産流通機能の増大を図り、水産物の安定供給と漁業地域の活性化を目的として国に事業採択を受けた事業であり、年次的に漁港整備を行う。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額		
						2 給料			都道	16	02	05	03	004	55,000		
(２)事業の必要性 皆生漁港は昭和59年に漁港指定を受けて以来、年次的に防波堤、係留施設等の整備を行ってきた。現在、係留施設整備、港内静穏度の確保については、一定の成果を見ているが、漁港開口部における入出港時の波浪、漂砂への対策が急務となっている。 については、航路の維持浚渫費用の縮減、漁業活動の促進等、漁家経営の安定化を図るためにも事業継続が必要である。						4 共済費			地方	水産基盤整備事業費等補助金					55,000		
						7 賃金				22 01 03 03 001							
9 旅費		162	漁港整備事業														
11 需用費		371															
12 役務費		20															
13 委託料		2,000															
14 使用料及び賃借料		4,347															
15 工事請負費		103,000															
18 備品購入費																	
19 負担金補助及び交付		100															
27 公課費																	
2．根拠法令 漁港漁場整備法等 関係法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果						6．財源の説明											
計画 西防波堤工事 工事費 105,000千円 測量試験費 2,000千円 事務費 5,000千円 効果 漁業活動の安全性の確保、操業の利便性の向上並びに航路浚渫費用の縮減が期待され、生産性の向上、漁家経営の安定に資することができる。						県補助金(補助率1/2)		55,000千円									
						地方債		55,000千円									
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2503000000						
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	商工課						
目	02	商工業振興費	3,450,000	3,833,000	4,183,792	4,183,000	0	0	内線番号						
大事業	004	商工業振興資金貸付事業（商工課）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中事業	00		0	0	0	4,183,000	0	部		活力みなぎる米子	0				
小事業	00							章		『産業』がいきいき					
細事業	0							節		地域の活力を生み出す産業のまちづ					
								画	細 節	商業の活性化					
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
事業全体概要 鳥取県及び金融機関と協調した制度融資を運用することにより、本市が調達した原資の数倍の額の融資を創出して下記目的を達成し、もって地域経済の活性化を図る。 ・民間金融機関の融資を補完し、経営基盤の弱い中小企業者の資金繰りを支援する。 ・新規開業や新技術・新商品の開発等の新しい動きを支援する。 ・企業の集約化、業種転換、設備の近代化など、市内産業構造の転換を誘導する。 ・災害、経済情勢の変化、取引先倒産など、突発的・広域的な局面に対応する。 事業効果 金融機関に対する資金預託によって融資利率を引き下げ、また、預託金は企業の返済に関わらず市に償還され、その償還金収入を財源としている。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額
						21 貸付金		4,183,000	諸収	21	03	04	01	001	4,183,000
2．根拠法令						商工業振興資金貸付金元利収入（商									
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
○平成22年度新規予定融資枠						6．財源の説明 財源内訳の積算根拠 財源は、商工業振興資金貸付金元利収入。 ・金融機関の融資残高に対応する継続分預託金 2,694,000,000円 ・本年度中新規融資見込額に対応する新規分預託金 1,489,000,000円									
・米子市中小企業経営安定資金融資枠 0円（取扱休止中）															
・米子市季節金融対策資金融資枠 0円（取扱休止中）															
・中小企業小口融資資金融資枠 1,526,000,000円															
・小規模事業者融資枠 700,000,000円															
・新規参入資金融資枠 980,000,000円															
・経営安定支援借換資金融資枠 3,997,000,000円															
・旧制度融資等借換特別資金枠 34,300,000円															
・経営活力再生緊急資金 2,450,000,000円															
・取引安定化対策資金融資枠 65,800,000円															
合 計（総融資枠） 9,753,100,000円															
本市予算額に県及び金融機関の資金を加えた融資可能額 現在運用中のものは、すべて県との協調制度															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2503000000		
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	商工課		
目	02	商工業振興費	4,600	4,600	4,617	3,972	0	0	内線番号			
大事業	007	商工業振興補助金							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債
中事業	00		0	0	0	0	3,972	章		『産業』がいきいき		
小事業	00							節		地域の活力を生み出す産業のまちづ	0	
細事業	0							画		細 節		商業の活性化
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳				
事業全体概要 市内商工団体等の活動に対して事業費の一部を補助するとともに、制度融資の借入企業の利子及び信用保証料負担を軽減するため補助金を交付する。 事業効果 市内商工団体の事業活動を促進するとともに、経営基盤の弱い中小企業者の経営安定を図る。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額	
						19	負担金補助及び交付	3,972				
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
【商工団体等補助金】						6. 財源の説明 財源内訳の積算基礎 全額、一般財源による 制度融資関連補助金は、対象となる利子及び信用保証料の実績見込により積算						
・米子商店街連合会補助金 324,000円												
・鳥取県中小企業団体中央会補助金 304,000円												
・米子日吉津商工会補助金 2,723,000円												
・商工会議所青年部中国ブロック大会米子大会補助金 300,000円												
・中国地方商工会議所女性会連合会米子大会補助金 200,000円												
【制度融資関連補助金】												
・中小企業振興資金信用保証料補助金 121,000円												
(2種類ある本市単独の制度融資に係る信用保証料を一部補給)												
・小口融資利子補給費補助金 0円												
(旧淀江町小口融資を完済した者の返済利子を一部補給)												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2503000000						
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	商工課						
目	02	商工業振興費	2,100	9,600	5,400	3,400	0	0	内線番号							
大事業	014	にぎわいのある商店街づくり事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中事業	00		0	0	0	0	3,400	実		部	活力みなぎる米子	0				
小事業	00							章		『産業』がいきいき						
細事業	0		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ												
							画	細 節	商業の活性化							
1．事業の概要と必要性							節		本年度の財源内訳							
・事業の必要性 中心市街地の活性化のため、商店街の集客力や魅力の向上、空き店舗対策を目的とする事業の促進を図ることが必要である。当補助金による空き店舗への新規出店数が米子いきいきプランの数値目標となっている。 また、中心市街地活性化基本計画に基づく事業である。 ・事業の概要 1 出店促進・店舗誘致事業 空き店舗への出店や活用に対し補助 2 駐車場対策事業 駐車場の整備や案内・誘導に関する整備に対し補助 3 活動支援事業 商店街を活性化する以下の事業に対し補助 ア 地域の文化・人材・資源を活かした商店街づくり事業							区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額
							19 負担金補助及び交付		3,400							
2．根拠法令																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
・本年度の事業計画 出店促進店舗誘致事業 一般公募、商店街誘致分 500千円×6件 3,000千円 活動支援事業 商店街ソフト事業 100千円×4件 400千円 ・事業の効果 空き店舗が解消されるとともに、商店街の魅力と集客力が向上することにより、商店街の振興を図ることができ、中心市街地の活性化につながる。							6．財源の説明 一般財源									
目的別 性質別																

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 037119)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時40分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000
項	01	商工費							所属課名	商工課
目	02	商工業振興費	1,000	1,000	1,000	1,000	0	0	内線番号	
大	055	産業技術展 I N 中海開催事業							実施部	活力みなぎる米子
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『産業』がいきいき
小	00		財源内訳						節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細	0			0	0	0	0	1,000	画細節	工業の振興
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1)事業の概要 中海圏域の4市1町が連携して、中海圏域における産業振興事業を継続して開催する。						区分	金額	財源	款	項目
(2)事業効果 広域的な産業振興事業を実施することにより、圏域内の企業、商工団体、行政等の連携を強化し、より効率的、効果的で質の高い産業振興施策を実施することができる。						19	負担金補助及び交付			
(3)事業実績 H18 中海圏域産業技術展の開催(米子市) H20 中海圏域産業技術展展示商談会の実施(安来市) H21 中海圏域産業技術展展示商談会の実施(境港市) H22 中海圏域産業技術展展示商談会の実施予定(東出雲町)										
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1)事業計画 具体的な開催内容については未定ではあるが、中海経済圏域の連携による事業実施の必要性は、関係自治体、経済界とも強く認識している。 事業内容については、中海4市1町(米子、境港、松江、安来、東出雲)の自治体及び経済団体を主催とした中海圏域産業技術展実行委員会による運営を行っている。 地場産業の紹介、技術交流のための情報交換会、講演会、商談会などの実施を継続的に実施していく方針を4市1町で確認している。						6. 財源の説明 各市町・商工団体がそれぞれ事業運営費を負担するほか、各企業の出展料等の収入で賄う予定。				
(2)その他特記事項 昨年同様、100万円の負担を予定している。										
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 043654)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月15日 15時22分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		2503000000		
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		商工課		
目	02	商工業振興費	2,434	2,434	2,354	2,354	0	0	内線番号			
大事業	061	弓浜絣産地維持緊急対策事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債
中事業	00		0	0	0	0	2,354	実		部	活力みなぎる米子	0
小事業	00							章		『産業』がいいきいき		
細事業	0							節		地域の活力を生み出す産業のまちづ		
								画	細 節	工業の振興		
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳				
(1) 事業の概要と必要性						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節	金額
昭和50年9月に国の伝統的工芸品の指定を受けた「弓浜絣」は、事業者の激減と技術保持者の減少・高齢化により、このままでは10数年後に産地として消滅する可能性がある。このため、県は生産設備の共同利用等、生産の拠点である「弓浜がすり伝承館」を平成18年度に改修整備し、平成19年度から、鳥取県、米子市、境港市が協調して弓浜絣技術者の後継者育成事業を開始している。						19 負担金補助及び交付		2,354				
【事業内容】・事業実施者 鳥取県弓浜絣協同組合 ・実施場所 弓浜がすり伝承館 ・研修生 3名(平成19年度公募し決定済み) ・研修期間 3年間(週5日研修) ・事業費 講師・事務員人件費、材料費、光熱水費、研修生支援費												
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
1 効果												
・零細な弓浜絣事業者が後継者を育成することができない危機的な状況を回避し、技術後継者へ意欲のある人材を発掘し、技術の伝承を図ることができる。												
・弓浜絣事業者に事業継続への活力を喚起することができるため、産地の維持に大きな効果がある。												
・研修生への支援により、研修生が集中して技術研修を受けることができる。												
・弓浜絣の販路開拓、販路拡大につながる新たな事業展開への誘因効果がある。												
・本年度は第1期の研修が遅滞なく8月で終了し、平成19年度に認定した3名がそれぞれ起業する予定となっており、引き続き第2期の募集を行なう。												
2 今後の事業展開												
・当該事業は2回目終了以降は、1回目、2回目の成果により、検討する。												
・人材育成事業に併せて、観光事業との連携や新商品開発など、販路拡大につながる事業を検討する。												
6. 財源の説明												
一般財源												
【事業期間】第1期については、平成22年8月まで継続												
第2期については、平成22年9月以降予定												
目的別												
性質別												

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000
項	01	商工費							所属課名	商工課
目	02	商工業振興費	3,267	3,267	1,000	1,000	0	0	内線番号	
大	068	中心市街地空き店舗活用調査事業（緊急雇用対策）							実部	活力みなぎる米子
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施章	『産業』がいきいき
小	00		財源内訳						計節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細	0			0	1,000	0	0	0	画節	商業の活性化
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
1 事業の必要性 平成20年度に中心市街地活性化基本計画が国から認定された。 現在、中心市街地の商店街には3割以上の空き店舗があり、活性化のためには具体的な対策が必要である。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
2 事業の概要 中心市街地の商店街の空き店舗の実態を調査し、効果的な空き店舗対策事業の立案のための基礎資料を得ることを目的とする。						13	委託料	1,000	都道	16 02 04 01 003 緊急地域雇用創出特別交付金
2．根拠法令										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
5 本年度の事業効果 (事業計画) 2人を2ヶ月間雇用し、中心市街地の商店街の空き店舗調査に従事させる。 民間委託により実施。 (全体事業費) H21 3,000千円、H22 1,000千円、H23 1,000千円										
6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金 県10/10										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000
項	01	商工費							所属課名	商工課
目	02	商工業振興費	0	6,000	9,000	9,000	0	0	内線番号	
大	069	ものづくり産業活性化推進事業（緊急雇用対策）							実施部	活力みなぎる米子
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『産業』がいきいき
小	00		財源内訳						節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細	0			0	9,000	0	0	0	画	工業の振興
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
世界金融危機が実体経済にも深刻な影響を及ぼし、本市経済も引き続き低迷が続く中、平成21年度から「ふるさと雇用再生特別交付金」を活用し、シンクタンクに委託して、民間と米子市が協働して製造業を中心とする産業活性化に向けた具体的な行動計画を策定中である。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
平成22年度においては、本年度策定する行動計画に基づき、引き続きシンクタンクへの委託、失業者の雇用により、企業訪問による経営相談等の集中的・密着的支援、ビジネスマッチング事業等を実施し、本市の製造業の活性化を図る。						13	委託料	9,000	都道	16 02 04 01 004 ふるさと雇用再生特別交付金
2．根拠法令										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
平成22年度事業計画 企業訪問による集中的・密着的支援（経営相談、経営計画策定など） ビジネスマッチング事業 地域資源活用事業										
6．財源の説明										
ふるさと雇用再生特別交付金（県補助金 10/10）										
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 049828)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時42分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000
項	01	商工費							所属課名	商工課
目	02	商工業振興費	0	5,000	7,200	7,200	0	0	内線番号	
大	073	魅力ある商店街づくり事業費補助金							実施部	活力みなぎる米子
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『産業』がいきいき
小	00		財源内訳						節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細	0			0	3,600	0	0	3,600	画	商業の活性化
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
<概要> 中心市街地の商店街が行う老朽化したアーケードの撤去とそれに伴う商店街の環境整備について経費の一部を助成。 補助率 1 / 2						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
<必要性> 米子市内の商店街のアーケードは設置後35年が経過し老朽化が進んでいる。対策として修繕してアーケードを使用する方法もあるが、これを機にアーケードを撤去して当該商店街全体をリニューアルすることで新たな商店街に変える方法もあり、そうすると魅力あるものになる可能性が多分にある。しかし、アーケードの撤去となると、街灯の設置や道路の整備等が必要となり資金面の問題で一歩を踏み出せない実情がある。このため、商店街が事業を実施する資金面での支援が必要である。						19	負担金補助及び交付	7,200	都道	16 02 06 01 022 中心市街地商業活性化支援事業補助
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果 事務事業評価 現状維持										
○本年度の効果 法勝寺町商店街は、平成21年度にアーケードを撤去する事業に既に着手し、年度内に完了する予定であるが、本年度は、街灯、舗装、ファサードの整備等の環境整備を実施することにより、魅力度の高い商店街としてリニューアルすることができ、中心市街地の活性化を図ることができる。 @6,000円×120m=7,200,000円						6. 財源の説明 一般財源				
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2504000000						
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額				所属課名	観光課						
目	03	観光費	0	0	1,000	500	0	0	内線番号							
大事業	013	トライアスロン記念大会							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画画	部
中事業	00		0	0	0	0	0	500		章	『産業』がいきいき					
小事業	00									節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0			
細事業	0		細節	観光地としての魅力づくり												
1．事業の概要と必要性 事業の概要と必要性 全日本トライアスロン皆生大会が30周年を迎えることから、30回記念大会として開催し圏域からの情報発信とPRに資する。 日本で初めて開催されたトライアスロン皆生大会は、多くのトライアスリートの支持を受け毎年応募が殺到しており、また、大会を支えるボランティアに3000人が参加する程のこの地域を代表する一大イベントとして国内外に認知されていることから本大会をさらに発展させていく必要がある。						節			本年度の財源内訳							
						区分			金額		財源	款	項目	節	細節	金額
						19	負担金補助及び交付		500							
2．根拠法令																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 30回記念大会を開催し、新たな皆生大会を内外に情報発信することで圏域の活性化と大会の発展を促す。 【記念事業内容】 記念講演会 歴代優勝者招待 記念切手シート作成						6．財源の説明 一般財源										
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2504000000
項	01	商工費							所属課名	観光課
目	03	観光費	0	0	1,000	1,000	0	0	内線番号	
大	014	皆生温泉開湯 1 1 0 周年事業							実施部	活力みなぎる米子
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『産業』がいきいき
小	00		財源内訳						節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細	0			0	0	0	0	1,000	画細節	観光地としての魅力づくり
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
事業の概要と必要性 皆生温泉が開湯 1 1 0 周年を迎えるにあたり、記念事業を実施することで皆生温泉の効果的な情報発信とプロモート活動を行う。 近年、皆生温泉宿泊客の減少が顕著であり、挽回するための起爆剤となる仕掛けが必要である。本事業は、皆生温泉旅館組合、鳥取県及び米子市が協力して実施するものである。						区分	金額	財源	款	項目
						19 負担金補助及び交付	1,000			
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果 皆生温泉開湯110周年記念事業 平成 2 2 年 4 月～ 2 3 年 3 月までの 1 年間で実施 鬼太郎バスの運行期間の延長 皆生温泉と境港を周遊する鬼太郎バスを冬場に加え、4～9月にも運行 足湯施設完成に伴う関連イベント オープニングセレモニーの実施・ライトアップによる足湯の演出 灯り事業 和紙などで作ったランタンを宿泊客へ貸し出し、温泉街の散策を誘導 温泉を活用した健康イベント トライアスリートの小原工氏による健康イベントの実施 その他 美湯めぐり、プロ野球を活用した特別企画、ＴＶ番組の誘致 等						6. 財源の説明 一般財源 皆生温泉旅館組合、鳥取県及び米子市が各1,000,000円を負担して、「皆生温泉にぎわい創出事業」を拡大して実施する。				
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2504000000
項	01	商工費							所属課名	観光課
目	03	観光費	5,760	5,760	5,760	5,760	0	0	内線番号	
大事業	051	米子がいな祭補助事業							実施部	活力みなぎる米子
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『産業』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細事業	0			0	0	0	0	5,760	画	観光地としての魅力づくり
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
(1) 事業の概要						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
米子がいな祭に開催補助金を支出し、財政面から支援を行う。						19 負担金補助及び交付		5,760		
(2) 事業の効果										
地域住民の触れ合いの場を創出し、地域の連帯感を高めふるさと意識の高揚を図るとともに地域経済の活性化を図る。										
2．根拠法令										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
事業計画										
がいな祭 事業費を除く、事務費、会議費、清掃費、交通対策費、宣伝費を対象に補助する。										
一般企業からの支援となる広告料及び個人からの寄附金が減少している現状から補助金は不可欠である。										
6．財源の説明										
一般財源										
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2504000000				
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	観光課				
目	03	観光費	0	0	2,812	2,600	0	0	内線番号					
大事業	061	伯耆古代の丘公園整備事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
中事業	00		1,300	0	0	0	1,300	部		活力みなぎる米子		0		
小事業	00							章		『産業』がいきいき				
細事業	0		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ										
									画	細節	観光地としての魅力づくり			
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳					
【事業の概要と必要性】 伯耆古代の丘公園は、平成7年に開館してから14年が経過しており、老朽化のため施設の改修を行う。 物見やぐらの手すりが腐食しているため、改修を行う。 体験棟の屋根が老朽化のため雨漏りしており、シートで覆っている状態のため、屋根の葺き替えを行う。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
						15	工事請負費	2,600	国庫	15	02	06	01	004
2．根拠法令						観光圏整備事業補助金								
3．用地の状況														
4．基本計画との関連														
5．本年度の計画効果														
物見やぐら手すり修繕工事						600,000円								
体験棟屋根修繕工事						2,000,000円								
計						2,600,000円								
6．財源の説明						財源								
1 / 2						観光圏整備事業補助金								
1 / 2						一般財源								
目的別														
性質別														

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2504000000			
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	観光課			
目	03	観光費	6,500	6,500	6,500	0	0	内線番号				
大事業	084	境港市内米子市観光案内所事業（緊急雇用対策）						実 施 計 画	部 章 節 細 節	活力みなぎる米子		実施計画計上額
中事業	00									『産業』がいきいき		
小事業	00									地域の活力を生み出す産業のまちづ		
細事業	0		観光地としての魅力づくり									
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳				
・事業の概要と必要性 年間170万人の観光客が訪れる境港市「水木しげるロード」へ米子市の観光案内所を設置し、2人の職員で皆生温泉等の情報提供を行ない、宿泊及び観光施設への誘客を図る。 平成21年～23年度 3年間 米子市観光協会へ委託予定						区分		金額		財源		
						13	委託料	6,500	都道	16	02	04
2．根拠法令												
3．用地の状況												
4．基本計画との関連												
5．本年度の計画効果												
・本年度の計画効果 境港市「水木しげるロード」周辺で米子市の観光案内を実施することで、皆生温泉への宿泊案内や周辺施設への誘導を図る。 各課要求額 6,500千円												
						6．財源の説明 ふるさと雇用再生特別交付金 県10 / 10						
目的別 性質別												

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2504000000						
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	観光課						
目	03	観光費	7,500	7,500	7,500	0	0	内線番号							
大事業	085	ヘルスツーリズム開発事業（緊急雇用対策）						実 施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額				
中事業	00								章	『産業』がいきいき					
小事業	00								節	地域の活力を生み出す産業のまちづ					
細事業	0		細節	観光地としての魅力づくり	0										
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
・事業の概要と必要性 健康・スポーツを切り口とした新しい旅行商品の開発 温泉、トライアスロンなど地域の特色を活かし、健康・スポーツをテーマとする新しく 独自のツアーメニューを開発し、広く誘客を図る。 平成21年度～23年度の3年間　米子市観光協会及び皆生温泉旅館組合へ委託予定						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						13	委託料	7,500	都道	16	02	04	01	004	ふるさと雇用再生特別交付金
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
・本年度の計画効果 この地域の特色を活かし、健康・スポーツを切り口とした新しいツアーメニューの開発 を米子市観光協会及び皆生温泉旅館組合に委託する。 各課要求額　7,500千円						6．財源の説明									
						ふるさと雇用再生特別交付金　県10 / 10									
目的別 性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 048578)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 9日 12時00分 作成
作成者：財政課 6

1 頁

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2504000000
項	01	商工費							所属課名	観光課
目	03	観光費	3,000	2,617	4,000	4,000	0	0	内線番号	
大事業	087	観光地美化事業（緊急雇用対策）							実施部	活力みなぎる米子
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『産業』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	地域の活力を生み出す産業のまちづ
細事業	0			0	4,000	0	0	0	画細節	観光地としての魅力づくり
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
・事業の概要と必要性 皆生海岸等市内観光地周辺及びイベント等の実施時の清掃、美化 平成21年度～平成23年度 3年間 米子広域シルバー人材センターへ委託予定						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
						13	委託料	4,000	都道	16 02 04 01 003 緊急地域雇用創出特別交付金
2．根拠法令										
3．用地の状況										
4．基本計画との関連										
5．本年度の計画効果										
・本年度の計画効果 4月～9月まで30人の専門員を雇用し、皆生海岸、旧加茂川周辺等の観光地周辺及び桜まつり、全日本トライアスロン皆生大会、皆生海水浴場、皆生・大山シートウサミット等の会場周辺の環境美化作業を実施する。 要求額 4,000千円										
6．財源の説明										
						緊急地域雇用創出特別交付金 県10 / 10				
目的別 性質別										

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2504000000							
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	観光課							
目	03	観光費	0	9,800	12,000	12,000	0	0	内線番号							
大事業	088	米子市観光プロモート推進事業（緊急雇用対策）							実施計画計上額	0						
中事業	00															
小事業	00															
細事業	0		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
						0	12,000	0	0	0						
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳							
1 事業の概要と必要性						区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
本市の観光振興を図るため、旅行商品の造成を含め、商品のPR、旅行エージェントへの販売及び対応等、観光客の受入体制の整備、地域振興に等に関わるコーディネート及びサポートを行う。 観光協会に本市の観光プロモートを専任とする人材がなかったため、十分なPR活動ができなかった。 平成21年度～23年度 米子市観光協会への委託予定（緊急雇用対策事業）						13	委託料	12,000	都道	16	02	04	01	004		12,000
						ふるさと雇用再生特別交付金										
2．根拠法令																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
1 計画効果																
米子市観光プロモート推進事業 12,000,000円																
観光プロモーター2人雇用																
各種旅行商品の造成、PR及び販売																
観光客の受入体制の整備																
地域振興促進																
等に関するコーディネート及びサポートを行う。																
東京、大阪、名古屋、広島、岡山等への集中的なプロモート活動を行う。																
6．財源の説明																
ふるさと雇用再生特別交付金 10 / 10																
目的別																
性質別																

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 049460)

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 4日 16時20分 作成
作成者：財政課 6

1 頁

款	07	商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額		所属課コード		2504000000						
項	01	商工費				うち復活額	一般財源	所属課名		観光課						
目	03	観光費	0	4,800	6,300	6,300	0	0	内線番号							
大事業	089	皆生温泉旅行商品販路開拓事業（緊急雇用対策）	財源内訳						実施計画	部	活力みなぎる米子			実施計画計上額		
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき					
小事業	00									節	地域の活力を生み出す産業のまちづ					
細事業	0			0	6,300	0	0	0		細節	観光地としての魅力づくり					
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳							
1 事業の概要と必要性 皆生温泉を活用した旅行商品の開発及び販路の開拓を行う。 温泉を利用した脂肪燃焼、カロリー調整会席料理、現地ツアーを組み合わせた商品「スリミングステイ」のモニター旅行等の企画や市場調査等を実施して、新たなバージョンの開発を行い、新規顧客を開拓し販路の拡大を目指す。 皆生温泉の宿泊客は、ピーク時の6割程度まで減少しており、効果的な事業の実施が求められている。また、観光圏事業においても、滞在型商品の販売を促進することで滞在促進地区としての推進が必要である。 平成21年度～23年度 皆生温泉旅館組合への委託事業（緊急雇用対策事業）						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額	
						13	委託料	6,300	都道	16	02	04	01	004	ふるさと雇用再生特別交付金	6,300
2．根拠法令																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
1 計画効果 皆生温泉旅行商品販路開拓事業 6,300,000円 山陰文化観光圏滞在促進地区「皆生温泉」の滞在型旅行商品の開発、販売、販路拡大を行うことで皆生温泉への入り込みと宿泊客の増加を目指す。																
6．財源の説明						ふるさと雇用再生特別交付金 10 / 10										
目的別 性質別																

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2504000000								
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	観光課								
目	03	観光費	0	2,140	2,140	2,140	0	0	内線番号								
大事業	090	エコツアー市場調査事業（緊急雇用対策）															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額					
小事業	00									章	『産業』がいきいき						
細事業	0			0	2,140	0	0	0		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0				
								画		細節	観光地としての魅力づくり						
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳								
大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会が提供している各種ツアーをはじめ、当地域で提供されているエコツアーについて、利用者へのアンケート調査及び分析を実施する。 圏域での実施されているエコツアーに対する満足度や要望、認識、理解度等を調査、分析し、ツアー商品の拡充することで圏域への誘客を推進する。 平成21年度～23年度 大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会へ委託する。 （緊急雇用対策事業）						区分		金額		財源		款	項	目	節	細節	金額
						13	委託料	2,140		都道	16	02	04	01	003	緊急地域雇用創出特別交付金	
2．根拠法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果																	
エコツアー市場調査事業 2,140,000円 エコツアーに関する市場調査を行い、その結果を商品の拡充に活用する。 各種商品を充実、拡大することで観光客のニーズに応える商品づくりを目指す。																	
6．財源の説明																	
ふるさと雇用再生特別交付金 10 / 10																	
目的別																	
性質別																	

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2504000000									
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	観光課									
目	03	観光費	0	1,450	1,450	1,450	0	0	内線番号									
大事業	091	皆生温泉街並み環境整備事業（緊急雇用対策）							実施計画計上額	0								
中事業	00																	
小事業	00																	
細事業	0		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	画	細	節							
			0	1,450	0	0	0											
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳										
概要						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額	
皆生温泉街、海岸の松林等の清掃、植栽・花壇の管理を行い、観光地としてのイメージアップをすることで誘客、リピート客の増加を図る。						13		委託料		1,450		都道	16	02	04	01	003	1,450
必要性																		
皆生温泉の宿泊者数が減少しており、様々な対策が求められている。																		
2．根拠法令																		
3．用地の状況																		
4．基本計画との関連																		
5．本年度の計画効果																		
皆生温泉街並み環境整備事業 1,450,000円																		
皆生温泉街の清掃、植栽・花壇の管理を行い、街並みをきれいにすることで観光客へのイメージアップを図る。																		
6．財源の説明																		
緊急地域雇用創出特別交付金 10 / 10																		
目的別																		
性質別																		

款	07	商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	2504000000						
項	01	商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	観光課						
目	03	観光費	0	0	5,997	0	0	内線番号							
大事業	094	観光ホームページ外国語版作成事業（緊急雇用対策）	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	活力みなぎる米子		実施計画計上額		
中事業	00									章	『産業』がいきいき				
小事業	00									節	地域の活力を生み出す産業のまちづ				
細事業	0			0	5,997	0	0	0		細節	観光地としての魅力づくり				
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
1 概要						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
米子市観光協会ホームページに英語、ハングル、中国語（２種類）の外国語版を作成し外国人に向けたインターネットでの情報発信を強化する。 平成２２年度緊急地域雇用創出特別交付金事業						13	委託料	5,997	都道	16	02	04	01	003	5,997
2 必要性									緊急地域雇用創出特別交付金						
外国人観光客の誘致を図るために、米子 - ソウル国際定期便に加えてロシア、韓国とのＤＢＳ定期貨客船の利用促進に向けたインバウンド整備を推進することが必要である。 インターネット情報だけを持って訪れる外国人観光客も多いので、外国人に向けたインターネットでの情報発信を強化する。															
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
本年度の計画効果 ４月から９月まで、ウェブデザイナーとシステムプログラマーを雇用し、本市観光ホームページの外国語版４種作成業務を委託する。 外国人に向けた情報発信を強化し、外国人の誘客を促進する。 要求額５，９９７千円															
6．財源の説明															
緊急地域雇用創出特別交付金 県１０／１０															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3002000000		
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	土木課		
目	01	道路橋りょう総務費	0	0	2,625	1,500	0	0	内線番号		
大事業	010	県営道路事業負担金							実施計画計上額	0	
中事業	00									0	
小事業	00									0	
細事業	0		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	画	細 節	総合的な交通体系の整備
1．事業の概要と必要性 (1) 概要 県施行の道路事業に対し、本市負担部分の支払いを行うもの。 (2) 必要性 市内各路線の整備、改良が行われることにより、市内の道路交通の安全性、利便性が向上する。そのために負担金を支払い、円滑な事業の推進を図る。						節		本年度の財源内訳			
						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額
						19 負担金補助及び交付		1,500	地方	22 01 05 01 007 道路新設改良事業（県営事業負担金	1,500
2．根拠法令 地方財政法第27条、道路法第52条											
3．用地の状況											
4．基本計画との関連											
5．本年度の計画効果 市内各事業路線にかかる負担金を支払うことで、県施行事業が円滑に推進し、結果として市内道路の安全性、利便性が向上する。 (単位：千円) 本年度計画路線 県事業費 負担率 負担額 地方債 一般財源 県道東福原樋口線 20,000 7.5/1,000 1,500 1,500 0 負担率は、「土木その他の建設事業の施行に伴う市町村負担金(昭和34年3月20日県議会議決)」による。											
6．財源の説明 地方債...充当率100%											
目的別 性質別											

(簡略番号 048610)

(簡略番号 048610)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月 5日 11時57分 作成
作成者：財政課 7

作成者：財政課 7

1 頁

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3006000000									
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	維持管理課									
目	01	道路橋りょう総務費						内線番号										
大事業	013	安心して暮らせる街づくり推進事業（緊急雇用対策）	0	9,000	12,000	12,000	0	0	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき							
小事業	00									節	魅力あふれる定住のまちづくり							
細事業	0			0	12,000	0	0	0		細節	都市景観の形成							
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳										
市有街灯及び安全施設の適正な管理を行うために、施設の点検・確認及び台帳の整備を行う。 このことにより、地域住民に安全な交通環境を提供し、安全して暮らせる街づくりの推進を図る。 点検内容 市有街灯 約3,300基 カーブミラー 約1,500基 ガードレール及びガードパイプの損傷の有無を確認等						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額		
						3 職員手当等				都道	16	02	04	01	004		12,000	
						4 共済費												
						7 賃金												
						11 需用費		99										
13 委託料		11,655																
14 使用料及び賃借料		246																
2．根拠法令																		
3．用地の状況																		
4．基本計画との関連																		
5．本年度の計画効果																		
市有街灯及び安全施設の適正な管理を行うことができる。 実施年度 平成21年度～へ平成23年度																		
6．財源の説明																		
ふるさと雇用再生特別交付金（県支出金）						10/10												
目的別 性質別																		

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3006000000								
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	維持管理課								
目	02	道路維持費	126,827	211,927	133,171	131,467	0	0	内線番号								
大事業	001	道路維持補修事業							実 施 計 画	部 章 節 細 節	活力みなぎる米子		実施計画計上額				
中事業	00										『よなご』がいきいき						
小事業	00										交流と連携を育むまちづくり						
細事業	0		財源内訳								総合的な交通体系の整備						
1 . 事業の概要と必要性 車輜及び歩行者の安全な通行を確保するため、道路の陥没、舗装面の破損等を速やかに補修する必要がある。 また、迅速に作業を行うことにより、事故を未然に防ぐことができる。						節		本年度の財源内訳									
						区 分		金 額	財源	款	項	目	節	細 節	金 額		
						9 旅費		62	使用	14	01	07	01	001	23,700		
						11 需用費		2,212						道路使用料			
12 役務費		1			使用	14	01	07	01	003	3						
13 委託料		12,094								行政財産使用料							
14 使用料及び賃借料		1,098			使用	14	01	07	01	004	532						
15 工事請負費		113,000								法定外公共物使用料							
16 原材料費		2,000															
22 補償補填及び賠償金		1,000															
2 . 根拠法令																	
3 . 用地の状況																	
4 . 基本計画との関連																	
5 . 本年度の計画効果						6 . 財源の説明 (1) 使 用 料 道路占用料 N T T , 中国電力、中海テレビ等 23,700千円 法定外公共物使用料 N T T , 中国電力等 532千円 行政財産使用料 中国電力 3千円 (2) 一般財源 107,232千円											
市内一円道路補修工事 1 1 3 , 0 0 0千円																	
市内一円道路除草委託 8 , 0 0 0千円																	
市内一円街路樹剪定委託 1 , 5 0 0千円																	
市内道路補修に伴う測量委託 2 , 0 0 0千円																	
市内排水施設管理委託 5 9 4千円																	
工事用材料購入 2 , 0 0 0千円																	
物件移転補償 1 , 0 0 0千円																	
事務費（土地借料等） 3 , 3 7 3千円																	
合 計 1 3 1 , 4 6 7千円																	
目的別																	
性質別																	

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3006000000												
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	維持管理課												
目	02	道路維持費	0	0	37,000	32,000	0	0	内線番号												
大事業	016	歩道のバリアフリー化事業							実施計画計上額	活力みなぎる米子											
中事業	00									『よなご』がいきいき											
小事業	00									交流と連携を育むまちづくり											
細事業	0		財源内訳	13,846	0	18,100	0	54	画	細節	総合的な交通体系の整備	0									
1．事業の概要と必要性 高齢者・障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができる環境の整備改善が求められており、本市においては米子駅を中心とした様々な人が利用する施設が集まった地区において、重点的かつ一体的にバリアフリー化を推進することとしている。 当該地区の歩道のバリアフリー化を図るため、点字ブロックの設置や歩道路面の整備を実施し、「米子市交通バリアフリー基本構想」に沿った整備を進めていく必要がある。						節		本年度の財源内訳													
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額						
2．根拠法令						2	給料	0	国庫	15	02	07	01	031	13,846						
						9	旅費	13	地方	まちづくり交付金											
						11	需用費	615		22	01	05	01	009	18,100						
						12	役務費	72		歩道のバリアフリー化事業											
						13	委託料	6,300													
						14	使用料及び賃借料	0													
						15	工事請負費	25,000													
						5．本年度の計画効果 事業内容 市道中町東町1号線歩道改良工事 280m 6,900千円 市道電通通り土橋線歩道改良工事 350m 18,100千円 測量設計量 一式 6,300千円 事務費 一式 700千円 計 32,000千円					6．財源の説明 まちづくり交付金（国庫支出金）... 13,846千円 合併特例債（地方債）... 18,100千円 一般財源 ... 54千円										
目的別																					
性質別																					

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3002000000
項	02	道路橋りょう費							所属課名	土木課
目	03	道路新設改良費	100,000	288,500	205,000	205,000	0	0	内線番号	
大事業	001	道路新設改良事業							実施部	活力みなぎる米子
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施章	『よなご』がいきいき
小事業	00		財源内訳						実施節	交流と連携を育むまちづくり
細事業	0			0	0	205,000	0	0	実施細節	総合的な交通体系の整備
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業の概要						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
道路は地域住民生活環境の向上を図るための基本的な施設である。 本事業は狭幅道路の改良を図り、その道路空間を利用することにより住環境の向上改善を図る。						13	委託料	5,000	地方	22 01 05 01 001
(2) 事業効果						15	工事請負費	180,000		道路新設改良事業
地域生活環境の向上と交通の円滑化が図られる。						17	公有財産購入費	5,000		
						22	補償補填及び賠償金	15,000		
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 全体事業計画										
危険度、困窮度、緊急度等の高い路線から年次的に整備を進めている。										
(2) 本年度の事業内容										
工事請負費 180,000千円						弓ヶ浜中央線 外17				
測量委託料 5,000千円						"				
用地費 5,000千円						一式				
補償費 15,000千円						一式				
計 205,000千円										
6. 財源の説明										
財源の説明										
地方債 合併特例債 充当率100%										
205,000千円 × 100% = 205,000千円										
目的別										
性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 047690)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時45分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3002000000								
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名								
目	05	市町村道整備事業費							土木課								
大事業	020	市道上福原東福原線改良事業（皆生温泉環状線改良事	0	189,697	30,000	30,000	0	0	内線番号								
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額								
小事業	00																
細事業	0			16,500	0	12,800	0	700									
1．事業の概要と必要性 (1)事業概要 都市計画道路皆生温泉環状線は、平成19年度に県道皆生西原線より東側が完成し同県道との交差点改良が鳥取県において施工された。同交差点から新開川の間120mは、交通量が多く車輛のすれ違いが容易にできない狭隘区間であり、引き続きこの区間を整備し、地域生活環境の向上と交通弱者及び通勤通学等の安全に寄与する。 (2)事業効果 地域生活環境の向上と、通勤、通学の安全が図られる。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額	
						2	給料	200	国庫	15	02	07	03	010		16,500	
						9	旅費		地方	地域活力基盤創造交付金	22	01	05	01	003	市町村道整備事業	12,800
						11	需用費	1,241									
12	役務費	120															
13	委託料	2,000															
14	使用料及び賃借料	239															
15	工事請負費	8,000															
17	公有財産購入費	7,000															
22	補償補填及び賠償金	11,200															
2．根拠法令						6．財源の説明 交付金 対象事業費の55% 30,000千円×55% = 16,500千円 地方債 対象事業費の45%を合併特例債を充当 30,000千円×45%×95% = 12,800千円											
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果 (1)全体事業計画 計画延長 120m 幅6.0(16.0)m 施工年度 H21～H25 全体事業費 468,000千円 (2)本年度事業概要 施工延長 50m 測量設計 2,000千円 用地費 7,000千円 補償費 11,200千円 本工事費 8,000千円 事務費 1,800千円 計 30,000千円																	
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	3002000000				
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	土木課				
目	05	市町村道整備事業費							内線番号					
大事業	021	大篠津葭津線改良事業	0	0	3,000	3,000	0	0	実施計画画	部	活力みなぎる米子		実施計画計上額	
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『よなご』がいきいき			
小事業	00									節	交流と連携を育むまちづくり		0	
細事業	0			0	0	0	0	3,000		細節	総合的な交通体系の整備			
1．事業の概要と必要性 (１)事業概要 大篠津小学校、美保中学校の通学路となっている当市道は交通量が多いが、歩道がなく児童及び道路利用者が極めて危険な状況にある。 歩道（幅2.5m)の整備により児童及び道路利用者の安全を図るとともに、周辺地域のアクセス強化を図り地域の発展に寄与する。 (２)事業効果 地域生活環境の向上及び通勤通学の安全が図られる。						節			本年度の財源内訳					
						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
						2 給料 9 旅費 11 需用費 12 役務費 13 委託料 14 使用料及び賃借料 15 工事請負費 17 公有財産購入費 22 補償補填及び賠償金		3,000						
2．根拠法令														
3．用地の状況														
4．基本計画との関連														
5．本年度の計画効果 (１)全体事業計画 計画延長 130m 歩道幅2.5（道路幅10.00）m 平成22年度から着手 全体事業費 80,000千円 (２)本年度事業概要 施工延長 130m 測量設計 3,000千円						6．財源の説明 一般財源								
目的別 性質別														

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3002000000												
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	土木課												
目	06	基地周辺整備事業費	0	46,700	35,000	35,000	0	0	内線番号												
大事業	008	外浜街道線改良事業							実 施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額									
中事業	00									章	『よなご』がいきいき										
小事業	00		節	交流と連携を育むまちづくり																	
細事業	0		画	総合的な交通体系の整備	0																
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳													
当該道路は、本市と境港市を結ぶ重要な市道であり、通学及び生活道路として利用されているが、現況路面の損傷が著しい状況である。 このことから、本路線を改良することにより、航空機事故等の発生に対処しうる救急・緊急道路の確保を図る。 また、路肩構造物及び舗装面の破損等を補修し、車輛及び人の安全確保が図られる。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額				
						2	給料	210	国庫	15	02	07	03	005		35,000					
						9	旅費	447	特定防衛施設周辺整備調整交付金												
						11	需用費	1,510													
						12	役務費	93													
						14	使用料及び賃借料	340													
						15	工事請負費	29,400													
						22	補償補填及び賠償金	3,000													
2．根拠法令																					
3．用地の状況																					
4．基本計画との関連																					
5．本年度の計画効果																					
事業計画																					
(1) 全体事業計画																					
計画延長 3,560.4m																					
施工年度 H12～H23																					
全体事業費 454,317千円																					
(2) 本年度事業内容																					
施工延長 300m																					
本工事費 29,400千円																					
補償費(水道・架空線等) 3,000千円																					
土地借料(仮設道路用地) 300千円																					
工事雑費 960千円																					
事務費 1,340千円																					
合 計 35,000千円																					
6．財源の説明																					
国庫補助金 特定防衛施設周辺整備調整交付金 補助率100%																					
35,000千円×100%=35,000千円																					
目的別																					
性質別																					

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3002000000						
項	02	道路橋りょう費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	土木課						
目	06	基地周辺整備事業費	0	3,300	15,000	15,000	0	0	内線番号						
大事業	012	大篠津西 8 号線外 1 改良舗装事業							実施計画計上額	0					
中事業	00									0					
小事業	00									0					
細事業	0		財源内訳	15,000	0	0	0	画	部	活力みなぎる米子		0			
									章	『よなご』がいきいき					
									節	交流と連携を育むまちづくり					
									画	細 節	総合的な交通体系の整備				
1 . 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
米子空港滑走路延長に伴う、ＪＲ境線のルート変更により廃線となった敷地を国土交通省が大篠津地区の交通機能の拡充を図る目的で整備した。その後、米子市に引継ぐことになったが、接続する既存市道が未整備であるため早急に整備を行うものである。						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額	
						2 給料			国庫	15	02	07	03	005	15,000
						9 旅費		59	特定防衛施設周辺整備調整交付金						
						11 需用費		862							
						12 役務費		63							
						13 委託料									
						14 使用料及び賃借料		16							
						15 工事請負費		10,000							
						17 公有財産購入費		3,000							
						22 補償補填及び賠償金		1,000							
2 . 根拠法令						6 . 財源の説明 国庫補助金 特定防衛施設周辺整備調整交付金 補助率100% 15,000千円×100% = 15,000千円									
3 . 用地の状況															
4 . 基本計画との関連															
5 . 本年度の計画効果															
事業計画															
(1) 全体事業計画															
計画延長 1 0 0 m 幅 4 . 0 m															
施工年度 平成 2 1 年度～平成 2 2 年度															
全体事業費 1 8 , 3 0 0 千円															
(2) 本年度の事業内容															
施工延長 1 0 0 m 幅 4 m						本工事費	1 0 , 0 0 0 千円								
用地補償						用地補償費	4 , 0 0 0 千円								
用地取得 2 0 0 m ²						用地費	(3,000千円)								
物件移転補償 一式						補償費	(1,000千円)								
工事雑費							4 0 0 千円								
事務費							7 0 0 千円								
合計							1 5 , 0 0 0 千円								
目的別															
性質別															

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3006000000						
項	03	河川排水路費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	維持管理課						
目	02	排水路維持費	48,593	78,593	72,621	72,619	0	0	内線番号						
大事業	001	排水路維持補修事業							実施計画	部章節細節	ゆとりある心豊かな米子			実施計画計上額	
中事業	00										『暮らし』がいきいき				
小事業	00		魅力あふれる定住のまちづくり												
細事業	0		快適な住環境の整備												
								本年度の財源内訳							
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
1．事業の概要と必要性 (1)事業概要 既設排水路の改修及び補修を行い、雨水及び生活雑排水の排除を容易にし、不安のない市民生活を創造する。 (2)事業の必要性 大雨等による浸水・冠水を防止するとともに、生活環境の改善を図るために必要である。						1	報酬	1,687	使用	14	01	07	02	002	93
						7	賃金	485							
						12	役務費	3	河川	15	03	04	01	001	1,300
						13	委託料	9,800	国庫						
						14	使用料及び賃借料	44	樋門	16	03	04	01	001	387
						15	工事請負費	60,000	都道						
						17	公有財産購入費								
22	補償補填及び賠償金	600													
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 (1)事業計画 市内排水路補修工事 市内排水路浚渫業務 市内排水路補修に伴う測量業務 物件移転補償 事務費（樋門管理報酬、草刈業務賃金、保険料、土地借料等） 合計 (2)事業効果 市内の浸水・冠水を防止し、市民の生活環境の改善が図られる。						6．財源の説明 (1)河川使用料 河川使用者から徴収する使用料 93千円 (2)樋門管理委託金 国管理、県管理の樋門の操作、点検を国、県から委託を受けたことに対する委託金 国管理樋門分 1,300千円 県管理樋門分 387千円 (3)一般財源 70,839千円									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3002000000
項	03	河川排水路費							所属課名	土木課
目	03	排水路新設改良費	10,000	29,000	49,000	42,400	0	0	内線番号	
大事業	002	排水路新設改良事業							実施部	ゆとりある心豊かな米子
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施章	『暮らし』がいきいき
小事業	00		財源内訳						実施節	魅力あふれる定住のまちづくり
細事業	0			18,330	0	21,000	0	3,070	実施細節	快適な住環境の整備
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業の概要 市内の排水路の通水機能の向上を図り、緊急性の高い排水路から年次的に改良を行う。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
(2) 事業の必要性 浸水被害を解消し、生活環境の向上を図るために必要である。						11 需用費		486	国庫	15 02 07 03 010
						12 役務費		54		地域活力基盤創造交付金
						13 委託料		6,420	地方	22 01 05 02 006
						15 工事請負費		31,440		排水路新設改良事業
						19 負担金補助及び交付		4,000		
						22 補償補填及び賠償金				
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
事業計画										
事業費										
工事請負費										
測量試験費										
工事負担金										
事務費										
42,400千円										
31,440千円										
6,420千円										
4,000千円										
540千円										
塩川改良工事外 1										
和田新川改良工事外 1										
県道葭津和田線改良工事										
塩川改良工事外 1										
6. 財源の説明										
(1) 塩川										
地域活力基盤創造交付金 10,800千円 × 50% = 5,400千円										
地方債 (10,800千円 - 5,400千円) × 100% = 5,400千円										
(2) 和田新川その1										
地域活力基盤創造交付金 12,600千円 × 55% = 6,930千円										
地方債 (12,600千円 - 6,930千円) × 100% = 5,600千円 (10万円未満切り捨て)										
一般財源 70千円										
(3) 和田新川その2										
地域活力基盤創造交付金 12,000千円 × 50% = 6,000千円										
地方債 (12,000千円 - 6,000千円) × 100% = 6,000千円										
(4) 和田新川に係る負担金										
地方債 4,000千円 × 100% = 4,000千円										
(5) 御大師川に係る負担金										
一般財源 3,000千円										
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3002000000
項	03	河川排水路費							所属課名	土木課
目	04	準用河川改修費	0	105,000	105,000	105,000	0	0	内線番号	
大事業	001	準用河川改修事業							実施計画計上額	
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	部	ゆとりある心豊かな米子
小事業	00		財源内訳						章	『暮らし』がいきいき
細事業	0		35,000	0	70,000	0	0	0	節	魅力あふれる定住のまちづくり
									画	快適な住環境の整備
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業の概要						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
堀川は、大沢川を起点として市街化区域を流下し日本海に流れる河川である。 近年この周辺は、急速な都市化の進展により河川の断面不足をまねき、度々浸水被害が発生している。本河川の改修により被害の発生を防止するとともに、周辺地域の調和を図りつつ、水辺空間の整備を図り良好な生活環境を整えるものである。						2 給料			国庫	15 02 07 04 001
(2) 事業の必要性						9 旅費		151		準用河川改修事業費補助金
多自然型工法による河川改修で快適な河川空間を作り出すとともに、浸水被害の解消と地域の生活環境の向上に寄与する。						11 需用費		1,503	地方	22 01 05 02 002
						12 役務費		1,087		準用河川改修事業
						13 委託料		3,000		
						14 使用料及び賃借料		259		
						15 工事請負費		77,000		
						22 補償補填及び賠償金		22,000		
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 全体事業計画										
事業年度 S 63 ~ H 30										
事業費 2,160,000千円										
施工延長 1,370m										
(2) 事業計画										
事業概要										
堀川 4 号橋上下部工事										
家屋補償調査										
水道管、ガス管移設費										
事業費 105,000千円										
工事費 77,000千円										
委託料 3,000千円										
補償費 22,000千円										
事務費 3,000千円										
6. 財源の説明										
国庫補助金										
105,000千円 × 1/3 = 35,000千円										
(補助対象経費) (補助率)										
地方債										
(105,000千円 - 35,000千円) × 100% = 70,000千円										
(補助対象経費) (国庫補助金)										
目的別										
性質別										

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3004000000							
項	04	都市計画費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	都市計画課							
目	01	都市計画総務費	0	3,803	3,386	3,287	0	0	内線番号							
大事業	027	都市計画マスタープラン作成事業														
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額				
小事業	00									章	『よなご』がいきいき					
細事業	0			0	0	0	0	3,287	画	節	交流と連携を育むまちづくり		0			
									効率的で計画的な土地利用の推進							
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
新米子市の誕生に伴い、旧市町の都市計画マスタープランの一体化を図るため、新市における米子市都市計画マスタープランを作成する。						11		需用費	40							
						12		役務費								
						13		委託料	3,247							
(2) 必要性																
上位計画となる鳥取県都市計画マスタープランは、平成20年度及び21年に改定作業が行われており、本市においても速やかに見直し作業を行う必要がある。																
2．根拠法令																
都市計画法第18条の2																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
(1) 事業効果																
概ね20年後を目標とした都市づくりの理念、目指す都市像に応じた都市整備の方針、実現化方策等のまちづくりの方向性を定めることにより、効率的かつ効果的な都市づくりを実現していくことができる。																
(2) 本年度の事業計画																
都市整備の方針の検討																
実現化方策の整理																
地区別構想の見直し																
都市計画マスタープランの取りまとめ																
全体事業費																
平成21年度 3,803千円(都市計画マスタープラン作成業務委託																
うち 都市計画マスタープラン作成業務委託 2,160千円																
平成22年度 3,287千円																
うち 都市計画マスタープラン作成業務委託 3,247千円																
6．財源の説明																
一般財源																
目的別																
性質別																

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 030279)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時47分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3004000000		
項	04	都市計画費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	都市計画課		
目	01	都市計画総務費	0	164,789	100,417	99,133	0	0	内線番号		
大事業	031	旧加茂川・寺町周辺地区街なみ環境整備事業							実施計画計上額		
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	部		
小事業	00			17,006	0	80,100	0	2,027	章		
細事業	0								節		
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳			
(1) 事業の概要						区分		金額		財源	
旧加茂川・寺町周辺地区約2.4haは、歴史的資産又は歴史的風致を形成している街なみを有する地域として、平成11年に景観形成地域に指定している。						9 旅費		21		国庫	
歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図る目的で、地区住民と市が協働で街なみ整備を進めていくものであり、平成16年度に事業計画を策定し、平成17年度から事業着手している。						11 需用費		119		15 02 07 01 013	
(2) 事業効果						12 役務費		66		22 01 05 03 008	
住民は、街なみに配慮した住宅の改造、敷地の緑化等を行い、市は街なみに配慮した道路の美装化・小公園等の整備を行うことにより、旧加茂川・寺町周辺地区が持つ土蔵や町家景観などの歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図ることができる。						13 委託料		2,700		街なみ環境整備事業費補助金	
						15 工事請負費				都市計画事業	
						17 公有財産購入費		92,227			
						19 負担金補助及び交付		4,000			
2. 根拠法令											
景観計画に基づく景観形成重点区域の指定、景観形成市民団体及び景観形成協定の認定											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
米子市景観条例、米子市景観計画											
5. 本年度の計画効果											
主な事業内容											
まちかど広場整備予定地（立町二丁目 630.36㎡）土地購入											
街なみ整備助成事業補助金 4件											

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3002000000
項	04	都市計画費							所属課名	土木課
目	01	都市計画総務費	0	112,091	87,100	87,100	0	0	内線番号	
大事業	045	県営街路事業負担金							実施計画計上額	
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	画	0
小事業	00			0	0	87,000	0	100	画	
細事業	0								画	
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 概要						区分		金額	財源	金額
県施行の街路事業に対し、本市負担部分の支払いを行うもの。						19	負担金補助及び交付	87,100	地方	87,000
(2) 必要性									22 01 05 03 001	
市内各路線の整備、改良が行われることにより、市内の道路の安全性、利便性が向上する。そのために負担金を支払い、円滑な事業の推進を図る。									街路事業（県営事業負担金）	
2. 根拠法令										
地方財政法27条										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
市内各事業路線にかかる負担金を支払うことで、県施行事業が円滑に推進し、結果として市内道路の安全性、利便性が向上する。										
本年度計画路線										
(補助事業)										
米子駅陰田線										
（地方道路交付金）										
米子駅陰田線										
合計										
米子駅陰田線										
事業年度：平成14年度～平成23年度										
負担率は、「土木その他の建設事業の施行に伴う市町村負担金(昭和34年3月20日県議会議決)」による。										
6. 財源の説明										
(1) 地方債... 充当率100%（各路線ごと10万円未満切捨て）						87,000千円				
(2) 一般財源...100千円										
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3003000000						
項	04	都市計画費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	建築住宅課						
目	01	都市計画総務費	0	0	4,100	1,006	0	0	内線番号						
大事業	051	まちなか居住支援事業							実施計画計上額	ゆとりある心豊かな米子		0			
中事業	00									『暮らし』がいきいき					
小事業	00									魅力あふれる定住のまちづくり					
細事業	0		快適な住環境の整備												
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1) 事業概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節					
まちなか居住を促進するため、市外から転入し中心市街地の一定の要件を満たす住宅を取得し、引き続き居住する方に対し、3年間を限度に、その住宅の固定資産税相当額を助成する。						9 旅費		0		国庫 15 02 07 01 031					
(2) 事業の必要性						11 需用費		5		まちづくり交付金					
中心市街地は、居住人口の減少と高齢化の進展により健全なコミュニティの衰退を招いているが、都市基盤の整備が進み、多様な生活サービスを受けることのできる中心市街地の特徴を生かしながら、多様な世代の人たちが安心して居住できるようにすることにより、地域のコミュニティの強化や防犯環境向上、中心市街地の活性化にもつながる。						12 役務費		1							
						19 負担金補助及び交付		1,000							
2. 根拠法令															
中心市街地の活性化に関する法律第9条「認定基本」に基づく事業															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
補助金 制度利用見込み件数：20件 × 50千円 1,000千円 事務費 6千円															
6. 財源の説明															
国土交通省所管「まちづくり交付金」 補助率 100%															
目的別 性質別															

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	3006000000					
項	04	都市計画費	当初予算	現計予算	要求額		うち復活額	一般財源	所属課名	維持管理課					
目	02	公園費							内線番号						
大事業	007	桜堤水道移設事業	0	0	6,000	5,000	0	0	実施計画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『よなご』がいきいき				
小事業	00									節	交流と連携を育むまちづくり				
細事業	0			0	0	0	0	5,000		細節	快適な都市環境の形成				
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 桜つつみにある日野川運動公園利用者便所は、現在王子製紙から給水しているが、第3者を通さないため給水管移設工事を行う。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						15	工事請負費	5,000							
(2) 事業の必要性 県道の拡幅のために法面埋設となるため維持管理上支障となるので、新たに水道管の移設をする必要がある。															
2．根拠法令 都市公園法、河川法、道路法、水道法、米子市都市公園条例、米子市水道事業給水条例															
3．用地の状況 一部民有地を賃貸（負担金）、一部国土交通省より占用															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 事業計画 水道管移設工事費 5,000千円															
6．財源の説明 一般財源															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3003000000								
項	05	住宅費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	建築住宅課								
目	02	住宅建設費	0	0	53,605	53,605	0	0	内線番号								
大事業	018	市営五千石住宅建替事業							実施部	ゆとりある心豊かな米子			実施計画計上額				
中事業	00		章	『暮らし』がいきいき													
小事業	00		節	魅力あふれる定住のまちづくり													
細事業	0		財源内訳	24,122	0	29,400	0	83	画	細節	快適な住環境の整備						
1. 事業の概要と必要性									節		本年度の財源内訳						
(1) 事業概要 市営五千石住宅は昭和41～43年度に建設したもので、住戸水準も低く老朽化も著しい。よって、平成21～26年度において住宅建替えを実施する。 (2) 事業概要 住宅建替えを実施することにより、入居者の居住水準の向上を図るとともに、良好なバリアフリー住戸を建設し、世代やハンディキャップを超えて住民が共生できる住宅団地を創造する。 総事業費 2,639,338千円					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額			
					2	給料	1,076	国庫	15	02	07	02	009	24,122			
					9	旅費	20	地方	地域住宅交付金								
					11	需用費	659		22	01	05	04	002	29,400			
					12	役務費	20		公営住宅建設事業								
					13	委託料	25,063										
					15	工事請負費	24,000										
					22	補償補填及び賠償金	2,767										
2. 根拠法令 公営住宅法																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
(1) 事業計画 本年度は、第1期36戸分と集会所の実施設計及び24戸の既設住宅の除去を実施する。 (2) 計画効果 新市まちづくり計画及び地域住宅計画に基づき、中長期にわたる公営住宅供給を行い、良好な住環境整備を実施する。					6. 財源の説明												
					(1) 地域住宅交付金(国庫) (対象事業費)53,605千円 × 45% = 24,122千円												
					(2) 地方債 (53,605千円 - 24,122千円(国庫支出金)) × 100% = 29,400千円												
目的別 性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 050203)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時46分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	08	土木費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	3003000000							
項	05	住宅費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	建築住宅課							
目	02	住宅建設費	0	0	22,300	0	0	内線番号								
大事業	020	市営住宅テレビ共聴地上デジタル化等事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中事業	00			10,035	0	0	0	12,265		章	『暮らし』がいきいき					
小事業	00									節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細事業	0									細節	快適な住環境の整備		0			
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
(1) 事業概要						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
平成23年7月24日に行われる地上波テレビ放送の完全デジタル化に伴い、アナログ共聴を行っている市営住宅及び市営住宅のビル影となって電波障害対策を施している周辺建物について、デジタル受信できるようにする。						15	工事請負費	22,300	国庫	15	02	07	02	009		10,035
(2) 事業の必要性										地域住宅交付金						
デジタル受信が可能な設備に取り替えなければ、テレビの視聴ができなくなってしまうため、最低限の生活を保障する上でも必要である。																
2. 根拠法令																
平成13年電波法の一部を改正する法律、公営住宅法																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
(1) 事業計画(平成22年度のみの単年事業)																
市営住宅																
アナログ共聴→デジタル共聴						9,300千円										
青木団地外7団地(31棟)																
周辺建物																
アナログ共聴→ケーブルテレビ						13,000千円										
青木団地に係るもの						37件										
富士見団地に係るもの						2件										
安倍彦名団地に係るもの						15件										
(2) 計画効果																
アナログ放送停波後も引き続き、テレビの視聴が可能となるとともに、デジタル化に伴う利便の向上が図れる。																
6. 財源の説明																
地域住宅交付金(国庫): 対象事業費の45%																
残りは一般財源																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	09	消防費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		113000000		
項	01	消防費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		防災安全課		
目	01	非常備消防費	63,253	69,253	70,391	70,378	0	0	内線番号			
大事業	001	非常備消防費										
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	計上額		
小事業	00											
細事業	0			0	2,103	0	18,000	50,275	画	細 節	0	
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳				
(1) 事業の概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節 金額		
常備消防と連携し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、これらの災害の被害を軽減することを任務とする米子市消防団の管理運営に当たっての経費であり、事業内容は主に以下のとおりである。 ア 水火災、その他の災害時における警戒、防ぎょ及び救急救護 イ 各種研修・訓練による技術・知識の向上及び防火思想の普及徹底 ウ 消防団員に係る報酬、費用弁償、退職報償金等の支給						1 報酬		15,207		都道 16 02 01 01 044 2,103		
						8 報償費		18,000		鳥取県防災危機管理対策交付金		
						9 旅費		20,230		諸収 21 04 03 02 001 18,000		
						10 交際費		20		消防団員退職報償金受入金		
						11 需用費		2,435				
						14 使用料及び賃借料		100				
						19 負担金補助及び交付		14,356				
(2) 事業の必要性						22 補償補填及び賠償金		30				
2. 根拠法令												
消防組織法第15条の2により、消防団が設置されている。												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果						6. 財源の説明 財源内訳の積算基礎 退職報償金受入金 18,000千円（退職報償金の全額） 鳥取県防災危機管理対策交付金 2,103千円（経費の50%） （内訳）女性消防団員報酬 498 × 1/2 = 249千円 女性消防団員費用弁償 1,282 × 1/2 = 641千円 消耗品費 2,426 × 1/2 = 1,213千円 その他は一般財源						
(1) 事業効果												
地域における第一線の防災機関である消防団のより一層の充実を図る効果がある。												
(2) 事業計画												
ア 消防団員への報酬及び費用弁償の支給												
イ 退職消防団員への退職報償金の支給												
ウ 消防団員への制服、装備品等の給貸与												
エ 各種消防訓練の実施、式典の開催等												
オ 鳥取県消防学校への消防団員の入校												
目的別												
性質別												

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 006217)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時48分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	09	消防費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	113000000								
項	01	消防費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	防災安全課								
目	02	消防施設費	0	0	4,604	2,100	0	0	内線番号								
大事業	006	消防ホース乾燥塔改修事業															
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額					
小事業	00			0	1,050	0	0	1,050	章	『暮らし』がいきいき							
細事業	0								節	魅力あふれる定住のまちづくり		0					
								画	細節	災害に強い地域社会づくり							
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要 火災等の出動で使用した消防用ホースを乾燥させるため、米子市消防団の各分団車庫に近接してホース乾燥塔を設置しているが、建築後、かなりの年数が経過し老朽化が著しいものについて、消防団員が使用するうえでの安全性及び周辺民家、住民への安全性の観点から改築する。 (2) 事業の必要性 消防団が十分な消防活動を行ううえで必要な施設であり、また、老朽化著しいものについては、仮に大地震が起きた場合などには倒壊する危険性もある。						区分			金額		財源		款	項目	節	細節	金額
						15	工事請負費	2,100	都道	16	02	01	01	044	鳥取県防災危機管理対策交付金		1,050
2. 根拠法令 消防組織法第8条																	
3. 用地の状況 現在の乾燥塔とほぼ同じ位置（市有地）に建築する。																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
(1) 本年度の事業計画 建築後相当年が経過し、土台にひびが入る等、老朽化が著しい分団のホース乾燥塔について、改築を行う。 H22対象・・・1基 （夜見分団） (2) 事業の効果 老朽化の著しいホース乾燥塔を撤去し、改築することで周辺住民及び作業に従事する消防団員への危険性を取り除くとともに、より効率的な作業を可能とする。						6. 財源の説明 鳥取県の防災危機管理対策交付金（1/2上限）を活用予定。											
目的別 性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 004211)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時48分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000
項	01	教育総務費							所属課名	教育総務課
目	02	事務局費	66,017	67,489	72,669	65,853	0	0	内線番号	
大事業	004	中学校組合負担金							実施計画	ゆとりある心豊かな米子 『こころ』がいいき 豊かな心を育む人権・教育と歴史・ 豊かな心を育む学校教育の推進
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
小事業	00		財源内訳	0	0	0	4,357	61,496	0	
細事業	0									
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 米子市日吉津村中学校組合に対する米子市分の負担金を支出する。 (2) 事業の必要性 箕蚊屋小、伯仙小学校区と日吉津村の中学生が通学する箕蚊屋中学校を運営するために、米子市立中学校と同等な経費を、米子市及び日吉津村で負担金として支出しなければならない。						節		本年度の財源内訳		
						区分	金額	財源	款	項目
						19	負担金補助及び交付	65,853	諸収	21 04 03 03 042 中学校組合事務費負担金
2. 根拠法令 学校教育法										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 米子市日吉津村中学校組合の運営経費(80,217千円)に係る一般財源(72,091千円)について、基準財政需要の単位費用から積算した需要額の8割相当を米子市負担とし、残りを米子市及び日吉津村の生徒数で按分し負担する。 1 経常事業分(一般管理費、教育振興費ほか) 事業費：72,980千円(米子市負担金：64,214千円、日吉津村負担金：5,840千円) 2 政策事業分(ネットワークシステム導入、受水槽取替ほか) 事業費：2,037千円(米子市負担金：1,639千円、日吉津村負担金：398千円) 22年度生徒見込み数 米子市 408人 日吉津村 99人 計 507人						6. 財源の説明 事務費負担金 中学校組合から事務に従事する職員の人件費相当を受入 一般財源				
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 038409)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時53分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000
項	01	教育総務費							所属課名	学校教育課
目	02	事務局費	11,271	11,271	16,881	11,254	0	0	内線番号	
大	035	にこにこサポート支援事業							実施計画	ゆとりある心豊かな米子 『こころ』がいきいき 豊かな心を育む人権・教育と歴史・ 豊かな心を育む学校教育の推進
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
小	00		財源内訳	0	0	0	0	11,254	0	
細	0									
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業の概要 小中学校に学校支援員を配置し、個別支援を要する生徒に対して学習支援や学校生活上の介助を行うことで、生徒が抱える問題の解消を図る。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節
(2) 事業の必要性 特別支援教育は、個別支援を要する生徒の生活及び学習上の困難を改善・克服するために適切な指導や支援を行うことであり、学校教育における喫緊の課題となっている。学校では、人的支援の不足から十分な対応を取ることができていないため、学級崩壊や学校不適応などの深刻な問題が見られる。これらの問題を解消するため、人的支援を行い、問題の解消に向けて緊急に対応する必要がある。						1 報酬		11,220		
						4 共済費		34		
2. 根拠法令 発達障害者支援法 8 条										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 事業計画 特別支援教育支援員として、非常勤職員10名を雇用する。 年間1,020時間を上限、報酬は、勤務実態に応じて1時間あたり1,100円を月単位で支払う。 事業費 11,254千円 (報酬) @1,100円 × 1,020時間 × 10人 = 11,220千円 (労災保険) 11,220千円 × 3/1000 = 33,660円 配置校 小・中学校 10校										
(2) 事業効果 個別の支援が必要な子どもの対応を行うことにより、学級崩壊や学校不適応等、学校課題の解消を図ることができる。										
6. 財源の説明 一般財源										
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 046438)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時53分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000
項	01	教育総務費							所属課名	学校教育課
目	02	事務局費	10,000	0	1,080	1,080	0	0	内線番号	
大	042	スクールソーシャルワーカー活用事業							実施計画計上額	
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	部	ゆとりある心豊かな米子
小	00		財源内訳						章	『こころ』がいいき
細	0			0	0	0	0	1,080	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・
									画	豊かな心を育む学校教育の推進
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業概要 教育と社会福祉について専門知識や技能を有するスクールソーシャルワーカーを教育委員会事務局に配置するため、本事業を行う県に対して負担金を払う。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節
(2) 事業の必要性 児童生徒の問題行動は教育上の大きな課題となっており、その背景には家庭、地域、学校等の児童生徒が置かれている環境の問題が絡み合っている。教育現場では、その環境に着目した働きかけや、関係機関が連携した取り組みを行うためのコーディネータ役の存在が求められており、問題解決のためには欠かせない。						1 報酬 4 共済費 9 旅費 11 需用費 13 委託料 19 負担金補助及び交付		1,080		
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 事業計画 ・スクールソーシャルワーカーとして、非常勤職員3名を教育委員会事務局に配置する ・問題を抱える子どもたちの課題解消に向けて、支援活動を行う。										
(2) 事業効果 子どもたちの抱える問題の解決に向けて、その置かれている環境に働きかけ、また、関係機関等のネットワークの活用などについて、スクールソーシャルワーカーが対応することで、従来では解決のできなかった事案の解決が期待される。										
6. 財源の説明 一般財源										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5502000000							
項	01	教育総務費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	学校教育課							
目	02	事務局費	24,420	30,056	35,938	35,938	0	0	内線番号							
大事業	044	学校いきいき支援事業（緊急雇用対策）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中事業	00		0	35,938	0	0	0	0		0						
小事業	00															
細事業	0															
1．事業の概要と必要性 （１）事業の概要 学校教育の更なる充実を図るため、多様な経験を有する社会人を教育補助者として学校に配置し、これらの社会人の知識や経験を学校教育活動における児童生徒の指導や環境整備等に活用することで学校の支援を行う。 （２）事業の必要性 様々な課題を抱える児童生徒に対して、多様な指導や支援が必要である。しかしながら、学校現場では、人的な支援が不足しており、十分な対応ができていない。教育補助者を配置して複数による指導を行ったり、児童生徒の課題に応じた教師の指導や支援が必要である。						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額		
						1	報酬	35,830		都道	16	02	04	01	003	35,938
						4	共済費	108			緊急地域雇用創出特別交付金					
2．根拠法令																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 多様な経験を有する社会人を教育補助者として学校に配置し、これらの社会人の知識や経験が学校教育活動における児童生徒の指導等に活用されることにより、学校教育のより一層の活性化につながる。教育補助者の配置により、児童生徒一人ひとりへの教師の細かな指導が可能となったり、環境整備等の充実を図ることができる。 学力向上支援員（１０名） 教育活動支援員（２５名）						6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金 35,938千円										
目的別 性質別																

(簡略番号 049988)

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時49分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度	前年度	各課			所属課コード	5501000000							
項	01	教育総務費	当初予算	現計予算	要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課名		教育総務課					
目	02	事務局費	0	700	1,680	1,680	0	0	内線番号							
大事業	047	学校ネットワーク環境整備事業（緊急雇用対策）														
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額				
小事業	00								章	『こころ』がいきいき						
細事業	00								節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・						
	0	細節	豊かな心を育む学校教育の推進		0											
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
市内小中養護学校の各種情報機器は、導入時から相当の期間を経過して使用されているものもあり、日常的に市役所・学校間のネットワーク不通や、学校間、校内ネットワーク不通などの障害が発生している。 各校には多数の情報機器が設置されており、これらの機器に障害が発生し、使用不可能となることを未然に防ぎ、安全なネットワーク環境を維持するため、各校を巡回し、機器の状況を点検する。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
						13	委託料	1,680	都道	16	02	04	01	003	緊急地域雇用創出特別交付金	
2．根拠法令																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
事業効果 ネットワーク環境や情報機器の状況を適切に管理することにより、市内各市立学校の良好なネットワーク環境を維持することができる。 本年度の事業計画 点検委託料 1,680千円 【内訳】 非常勤報酬相当額@140千円×12月						6．財源の説明										
						緊急地域雇用創出特別交付金										
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		5501000000							
項	01	教育総務費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		教育総務課							
目	02	事務局費	0	1,800	3,156	3,156	0	0	内線番号								
大事業	049	学校環境整備事業（緊急雇用対策）							実施計画計上額								
中事業	00																
小事業	00																
細事業	0																
						財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
							0	3,156	0	0	0						
1．事業の概要と必要性 (１)事業概要 米子市立小中学校敷地内の低木や松枯れ樹木について、安全確保及び周辺環境の改善、美化を図るため、剪定・伐採等を実施するものです。 (２)必要性 公立学校の敷地内の安全確保及び教育環境の向上のため、実施する必要がある。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源		款		項目節細節		金額	
						13	委託料	3,156		都道	16	02	04	01	003	3,156	
						緊急地域雇用創出特別交付金											
2．根拠法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果 委託料 @15,780×5人×40日 ・事業効果 学校敷地内の樹木伐採を行うことで、安全性の確保及び周辺環境の改善、美化を図ることができる。						6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金											
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5502000000								
項	01	教育総務費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	学校教育課								
目	02	事務局費	0	0	3,146	3,146	0	0	内線番号								
大事業	052	全国学力・学習状況調査活用事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子
中事業	00									章	『こころ』がいきいき						
小事業	00									節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0					
細事業	0		0	3,146	0	0	0	0		画	細 節		豊かな心を育む学校教育の推進				
1．事業の概要と必要性 （１）事業概要 全国学力学習状況調査の抽出校の集計結果と合わせて分析し、市の教育施策及び各学校の成果と課題を検証し改善を図るため、希望利用校の採点及び集計を委託して行う。 （２）事業の必要性 抽出校の集計結果と合わせて分析することで、市としての課題や学校課題を明らかにすることができる。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節				金額		
						13	委託料	3,146		都道	16	02	08	03	002	3,146	
						全国学力・学習状況調査活用支援事											
2．根拠法令																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果 （１）事業効果 対象学年の全児童生徒の集計結果を分析することで、教育指導の充実や学習状況の改善を図ることができる。 （２）本年度の事業計画 委託料 3,146千円						6．財源の説明 県補助金 10 / 10											
目的別																	
性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 012395)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 16時00分 作成
作成者: 財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000
項	02	小学校費							所属課名	学校教育課
目	02	教育振興費	48,000	44,000	32,000	32,000	0	0	内線番号	
大	016	小学校1、2年生30人学級実施事業							実施部	ゆとりある心豊かな米子
中	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『こころ』がいきいき
小	00		財源内訳						節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・
細	0			0	0	0	0	32,000	画	豊かな心を育む学校教育の推進
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業の概要						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節
小学校1、2年生の学級を30人編制とするために必要な教員の単県加配に要する人件費の一部を市が負担し、県に寄附する。 (加配教員1人(1学級)あたり、2,000千円を県に寄附)						26	寄附金	32,000		
(2) 必要性										
小学校低学年の児童一人一人に応じたきめ細かな指導を充実させるとともに、学校生活への適応円滑化、並びに基本的な生活習慣の取得及び基礎学力の定着等を図るために必要である。										
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
1 本年度の計画										
30人学級導入に伴う加配教員経費として、1人当たり2,000千円を協力を県に寄附する。										
2,000千円/人の考え方:新規採用教員人件費約4,700千円の約1/2										
該当する30人学級の見込み数 16学級										
本市負担額										
2,000千円×16学級=32,000千円										
2 効果										
児童一人一人に応じたきめ細かな指導が可能となる。										
6. 財源の説明										
一般財源										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5501000000							
項	02	小学校費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	教育総務課							
目	03	学校建設費	0	2,955	645	613	0	0	内線番号							
大	033	小学校下水道・農業集落排水接続事業							実施	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中	00		章	『こころ』がいきいき												
小	00		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0										
細	0		細節	豊かな心を育む学校教育の推進												
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要 下水道・農業集落排水の供用開始となった区域にある小学校の接続を行う。						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額		
						11	需用費	613	地方	22	01	06	01	003	学校教育施設等整備事業	600
						12	役務費									
						13	委託料									
						15	工事請負費									
2．根拠法令 米子市下水道条例等																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
(1) 本年度の計画 伯仙小学校の排水を農業集落排水に接続するための設計業務を行う。																
						(2) 効果 教育環境の整備が図られる。										
6．財源の説明 財源内訳 地方債																
目的別 性質別																

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 047570)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 15時50分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5501000000								
項	02	小学校費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	教育総務課								
目	03	学校建設費	0	18,202	346,450	328,173	0	0	内線番号								
大事業	040	車尾小学校校舎増築事業							実施計画計上額								
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	ゆとりある心豊かな米子						
小事業	00			68,043	0	260,000	0	130	施	章	『こころ』がいきいき						
細事業	0								計	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・						
								画	細節	豊かな心を育む学校教育の推進	0						
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
(1) 事業の概要						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額	
既存昇降口棟（昇降口、図書室）を解体撤去し、同所に教室棟（昇降口、図書室、多目的教室6室）を建築する。						9 旅費		63		国庫	15	02	08	02	001	58,777	
(2) 必要性						11 需用費		110		国庫	公立学校施設整備費補助金						9,266
車尾小学校は平成17年度に教室棟を増築したが、当時想定した以上の児童増加が見込まれ、平成25年度では2教室の不足が生じる可能性が高い。また、多目的教室は無くなり、職員室は既に職員が入りきれない状況であり、さらに下足置場も不足しているため、増築しなければならない。						12 役務費					安全・安心な学校づくり交付金						
						13 委託料					22 01 06 01 003						
						15 工事請負費		328,000			学校施設等整備事業						
						18 備品購入費		0									
2. 根拠法令																	
公立学校施設整備費国庫負担法																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
(1) 本年度の計画																	
工事施工を実施																	
(2) 効果																	
23年度の教室不足に対応する																	
6. 財源の説明																	
安全・安心な学校づくり交付金						9,266,000円											
施設整備費負担金						58,777,000円											
地方債						260,000,000円											
一般財源						130,000円											
目的別																	
性質別																	

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 030309)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 16時00分 作成
作成者: 財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5502000000							
項	03	中学校費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	学校教育課							
目	02	教育振興費	14,000	28,000	18,000	18,000	0	0	内線番号							
大	015	中学校 1 年生 3 3 人学級実施事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中	00		0	0	0	0	18,000	実		部	ゆとりある心豊かな米子					
小	00							画		章	『こころ』がいきいき					
細	0		画	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0										
					豊かな心を育む学校教育の推進											
1．事業の概要と必要性 (1) 事業概要 中学校 1 年生の学級編制を33人学級とするために、必要な教員の単県加配に要する人件費の一部を市が負担し、県に寄附する。 (加配教員 1 人当たり、2,000千円を県に寄附) (2) 必要性 生徒一人一人に応じたきめ細かな指導を行なうことにより、中学校生活へ円滑に移行するとともに、基礎学力の定着や学力の向上を図るために必要である。						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
						26	寄附金	18,000								
2．根拠法令						6．財源の説明 一般財源										
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 (1) 事業計画 33人学級導入に伴う加配教員経費として、 1 人当たり2,000千円の協力金を県に寄附する。 2,000千円/人の考え方:新規採用教員人件費約4,700千円の約1/2 該当する33人学級の見込みによる加配教員数 9人 本市負担額 2,000千円 × 9人=18,000千円 (2) 事業効果 学校生活への円滑な移行や基礎学力の定着、学力の向上を図ることができる。																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5501000000							
項	03	中学校費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	教育総務課							
目	03	学校建設費	0	0	8,500	8,200	0	0	内線番号							
大事業	014	尚徳中学校大規模改修事業														
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額				
小事業	00									章	『こころ』がいきいき					
細事業	0			0	0	8,200	0	0	画	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0				
1．事業の概要と必要性 (1)事業の概要 老朽化が進む尚徳中学校の大規模改修工事を実施する。 (2)必要性 尚徳中学校管理教室棟は昭和47年度に完成した建物で老朽化が進んでおり、外壁及び庇からのモルタルの剥落や教室・廊下の床に剥がれがあり、大規模な改修が必要である。						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額		財源	款項目節細節			金額		
						13	委託料	8,200		地方	22	01	06	02	006	8,200
						学校教育施設等整備事業										
2．根拠法令 学校教育法																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 (1)事業計画 大規模改修の設計を行う。 (2)事業効果 教育環境の改善及び施設の耐用年数の延長を図ることができる。						6．財源の説明 地方債										
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5501000000						
項	03	中学校費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	教育総務課						
目	03	学校建設費	0	0	11,592	11,000	0	0	内線番号						
大事業	021	中学校下水道・農業集落排水接続事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施
中事業	00									章	『こころ』がいきいき				
小事業	00									節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0			
細事業	0		3,666	0	7,300	0	34	画		細節	豊かな心を育む学校教育の推進				
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
下水道・農業集落排水の供用開始となった区域にある中学校の接続を行う。						9 旅費		11,000	国庫	15	02	08	03	009	3,666
(2) 必要性						11 需用費			地方	安全・安心な学校づくり交付金					7,300
法令等により、接続工事を行うよう定められている。						13 委託料				22 01 06 02 006					
						15 工事請負費		学校教育施設等整備事業							
2. 根拠法令															
下水道法															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 本年度の計画															
福米中学校の排水を下水道に流すための接続工事を行う。															
(2) 効果															
教育環境の整備・向上を図ることができる。															
6. 財源の説明															
国庫補助事業（安全・安心な学校づくり交付金）															
地方債															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5501000000			
項	03	中学校費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	教育総務課			
目	03	学校建設費	109,705	0	29,682	10,400	0	0	内線番号			
大事業	025	中学校耐震補強事業							実施計画計上額			
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	ゆとりある心豊かな米子	0
小事業	00			3,466	0	6,900	0	34	施	章	『こころ』がいきいき	
細事業	0								画	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	
1．事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 学校施設で、構造耐震指標（I s 値）が基準を満たさない建物の内、特に緊急を要する建物から、順次耐震補強・改修工事を実施する。 (2) 必要性 地震等の災害発生時に、児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすため、耐震補強・改築を行い、建物の安全性を確保する必要がある。 2．根拠法令 建築物の耐震改修の促進に関する法律 3．用地の状況 4．基本計画との関連 5．本年度の計画効果 (1) 本年度の計画 尚徳中学校管理教室棟(2 6 6 6 m ²) 耐震改築工事の設計 (2) 効果 児童生徒等の安全が確保できるとともに、教育環境の整備を図ることができる。 <												

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5501000000								
項	03	中学校費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	教育総務課								
目	03	学校建設費	0	0	14,603	14,000	0	0	内線番号								
大	042	淀江中学校武道場改築事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額		
中	00		0	0	0	0	14,000	実		部	ゆとりある心豊かな米子						
小	00							施		章	『こころ』がいきいき						
細	0		計	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0											
			画	細 節	豊かな心を育む学校教育の推進												
1．事業の概要と必要性 (１)事業の概要 老朽化した淀江中学校の格技場を改築する。 (２)事業の必要性 淀江中学校の格技場は昭和４５年建築のため老朽化が進んでおり、雨漏りも絶えない。 また、学習指導要領の改正により武道が必修となり、平成２４年度には柔道・剣道が行 うことができる施設が必要になるが、現施設では剣道しかできない状況であり、改築が必要である。						節		本年度の財源内訳									
						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
						12	役務費	192									
						13	委託料	13,808									
2．根拠法令 学校教育法																	
3．用地の状況																	
4．基本計画との関連																	
5．本年度の計画効果 (１)事業計画 ２２年度は設計を行う。 (２)事業効果 建設から相当の期間が経過した格技場を改築することで、施設の安全性の向上を図り、 授業に支障のない環境を整備することが可能となる。						6．財源の説明 一般財源											
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5503000000
項	05	社会教育費							所属課名	生涯学習課
目	02	公民館費	45,587	87,480	54,521	29,000	0	0	内線番号	
大 事業	007	公民館施設等整備事業							実 部	ゆとりある心豊かな米子
中 事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施 章	『こころ』がいいき
小 事業	00		財源内訳						計 節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・
細 事業	0			0	0	23,000	0	6,000	画 細 節	生涯学習社会の実現
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳		
(1) 事業概要						区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節
トイレの男女別化並びに多目的トイレの設置工事 老朽化や自然災害等により危険な状態となっている箇所の整備、改修工事						12	役務費		地方	22 01 06 03 004
(2) 事業の必要性						13	委託料	1,800		社会教育施設整備事業
人権保護の観点からトイレの男女別化、多目的トイレを設置する必要がある。 利用者に対してより安全な学習環境を提供し、また、災害時の避難所としての機能等を確保する必要がある。						14	使用料及び賃借料			
						15	工事請負費	27,200		
2. 根拠法令						6. 財源の説明				
社会教育法第21条						地 方 債：23,000千円				
3. 用地の状況						一般財源：6,000千円				
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 事業計画										
【男女別トイレ・多目的トイレ設置工事】										
富益公民館男女別トイレ・多目的トイレ設置工事										
彦名公民館男女別トイレ・多目的トイレ設置工事										
【修繕整備工事】										
五千石公民館屋外防水改修工事										
住吉公民館講習室換気扇改修工事										
福生東公民館外改修工事										
啓成公民館物置屋根修繕工事										
(2) 事業効果										
施設の安全性及び利便性が向上し、地域住民が自主的に活動できる環境づくりとその活動支援を行なう拠点施設となる。										
また、避難所としての安全性やプラバシーへの配慮を確保できる。										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5503000000						
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	生涯学習課						
目	02	公民館費	0	0	2,080	2,080	0	0	内線番号						
大事業	010	公民館 I T 環境整備事業（緊急雇用対策）													
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
小事業	00			0	2,080	0	0	0		章	『こころ』がいきいき				
細事業	0									節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0		
								画	細 節	生涯学習社会の実現					
1．事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1)事業概要						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
公民館のパソコン機器等は、導入後、相当の期間が経過しており、様々な障害が発生している。また、公民館職員に対するパソコン研修も実施できていない。						11	需用費	200	都道	16	02	04	01	003	2,080
そこで、パソコン機器等に発生する障害を未然に防止するため、また、発生した障害を解決するため、委託により、各公民館を巡回し、点検・修繕等を行う。						13	委託料	1,680	緊急地域雇用創出特別交付金						
また、あわせて、公民館職員のパソコン研修を実施し、スキルアップを図る。						14	使用料及び賃借料	200							
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
(1)事業計画															
各公民館を巡回し、点検・修繕等を行う。															
(2)事業効果															
パソコン機器等に発生する障害の防止、発生した障害の解決、公民館職員のスキルアップを図ることができる。															
6．財源の説明															
緊急地域雇用創出特別交付金															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		5503000000						
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		生涯学習課						
目	03	図書館費	19,372	19,372	21,372	21,372	0	0	内線番号							
大事業	002	図書資料費														
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額				
小事業	00									章	『こころ』がいきいき					
細事業	0			0	0	0	2,625	18,747		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0				
1．事業の概要と必要性 (1)事業の概要 市立図書館において、市民の利用に供するための図書、記録、視聴覚資料等の充実を図り、市民の文化的教養を高め得るような環境を整備する。 特に、調べ学習、図書館見学、図書館実習等図書館における子どもの学習機会が増加しており、そのニーズに対応するため、児童図書の充実を図る。 ビジネス支援、健康情報、法情報など利用しやすい情報提供サービスとしての資料収集を実施する。 (2)事業の必要性 図書館を基幹とする学校間の物流が本格化し、学校配本が急激に増加し定着しているなか、幅広い年代層の学習を支援することで、市民の文化的教養を高める必要がある。 2．根拠法令 図書館法第3条に規定する業務及び子どもの読書活動推進に関する法律 3．用地の状況 4．基本計画との関連 5．本年度の計画効果 (1)事業計画 図書館用図書及び資料、雑誌、新聞等の購入 児童図書の充実 参考郷土資料の充実 調べ学習用学校への貸出児童図書の補充 ヤングアダルト（小学校高学年、中学生用）図書の充実（団体貸出用） 大活字本の充実 法情報、ビジネス支援、健康情報資料の充実						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節					金額
						11	需用費	1,372		諸収	21	04	03	03	223	2,625
						18	備品購入費	20,000			ネーミングライツ料（生涯学習課）					
目的別 性質別						6．財源の説明 一般財源並びにネーミングライツによる命名権料										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 037412)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 16時03分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5503000000						
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	生涯学習課						
目	03	図書館費	0	0	11,456	11,255	0	0	内線番号						
大事業	012	図書館整備事業							実施計画計上額						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実	部	ゆとりある心豊かな米子				
小事業	00			764	0	0	0	10,491	施	章	『こころ』がいきいき				
細事業	0								画	節	生涯学習社会の実現	0			
1．事業の概要と必要性 (1)事業の概要 市立図書館は建築されてから、大きな修繕も行われなまま約30年が経過しているため、老朽化・狭隘化が進み、バリアフリーの視点にも対応できなくなっている。 伯耆の国よなご文化創造計画にうたわれている文化創造にむけた機能と役割の強化のため、施設・設備の整備充実を行う。 (2)事業の必要性 情報拠点としての図書館機能を充実させるため、老朽化・狭隘化した施設を整備・拡充する必要がある。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						12	役務費	200	国庫	15	02	07	01	026	764
						13	委託料	11,055	住宅・建築物安全ストック形成事業						
						18	備品購入費								
2．根拠法令						6．財源の説明 一般財源 国庫支出金（耐震調査に要する費用の1／3） 住宅・建築物安全ストック形成事業補助金・・・764千円 （調査費 2,095千円、手数料 200千円）									
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 事業計画 昭和53年築の建造物であり、増改築工事にむけた耐震調査、診断・評価を行う。 図書館整備にかかる増改築工事の基本設計を行う。															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000						
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	文化課						
目	04	教育文化施設費	3,500	3,500	10,439	10,439	0	0	内線番号						
大事業	028	歴史資料整理事業（緊急雇用対策）							実施計画計上額						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
小事業	00			0	10,439	0	0	0	0	画					
細事業	0														
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
事業の概要 山陰歴史館等所蔵の資料（写真、古文書、記録、書籍等）の整理、デジタル化 山陰歴史館等が所蔵している膨大な資料や、市史に関する資料に関して、その保存、活用に資するため、資料整理を実施する。						区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節			金額	
						4	共済費	1,025	都道	16	02	04	01	003	10,439
						7	賃金	7,608	緊急地域雇用創出特別交付金						
						11	需用費	970							
						12	役務費	222							
						13	委託料	85							
						14	使用料及び賃借料	529							
2．根拠法令															
文化財保護法、米子市文化財保護条例															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果						6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金									
(1)計画															
山陰歴史館等所蔵の写真資料、古文書、記録資料、書籍等のデジタル化、整理等 市史編さんにかかる資料整理、保存等															
(2)効果															
所蔵資料の劣化を防ぎ、整理が促進され、今後の保存、活用に資することが可能となる。															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		5504000000					
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		文化課					
目	06	文化ホール費	0	2,000	5,557	5,000	0	0	内線番号						
大事業	002	文化ホール整備事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中事業	00									0	0	0	0	5,000	
小事業	00														
細事業	0														
1．事業の概要と必要性 1．事業概要 文化ホールは平成3年に開館したが、施設・設備が経年劣化による老朽化が目立つようになったため、年次的に改修する。 2．事業の必要性 当施設は多くの市民が利用する施設であり、特に緊急性を要する箇所については、改修し、快適・安全に利用できるように提供する必要がある。						節		本年度の財源内訳							
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						15	工事請負費	5,000							
						18	備品購入費								
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果 事業計画 吊り物設備のうち、音響反射板、照明用吊物等、重量物を吊っているワイヤーロープの取替工事を実施する。 事業効果 本工事を行うことで、吊り物設備の機能の維持、保全を図ることができる。						6．財源の説明 一般財源									
目的別															
性質別															

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 037032)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 16時06分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード		5504000000			
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名		文化課			
目	07	美術館費	0	0	14,141	10,027	0	0	内線番号				
大事業	004	美術館整備事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
中事業	00		0	0	0	0	10,027	画		部	ゆとりある心豊かな米子	0	
小事業	00							章		『こころ』がいきいき			
細事業	0		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・									
								画		細節	個性豊かな市民文化の振興		
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳					
1. 事業の概要						区分		金額	財源	款	項目	節	金額
伯耆の国よなご文化創造計画にうたわれている、文化創造に向けた機能と役割の強化のため、施設・設備の整備充実を行う。						11		需用費	0				
						12		役務費	0				
						13		委託料	10,027				
						15		工事請負費	0				
2. 事業の必要性													
当館は、山陰地方で初めての公立美術館として開館してから25年が経過しており、施設の狭隘化やニーズの多様化など、当館を取り巻く環境は大きく変化している。													
これらの変化や将来ニーズに対応するために、ソフト・ハード両面での整備が必要である。													
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
事業計画													
美術館整備にかかる増改築工事の基本設計を行う。													
6. 財源の説明													
一般財源													
目的別													
性質別													

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 037098)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 16時04分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5503000000
項	05	社会教育費							所属課名	生涯学習課
目	08	児童文化センター費	700	700	1,371	1,300	0	0	内線番号	
大事業	003	児童文化センター整備事業							実施部	ゆとりある心豊かな米子
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『こころ』がいきいき
小事業	00		財源内訳						節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・
細事業	0			0	0	0	0	1,300	画	青少年の健全育成
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳	
(1) 事業概要 児童文化センターは建設から26年が経過し、老朽化や自然災害などにより危険な状態となっているため整備する。 1 エレベーター制御盤内3E装置及び停電時自動着床装置用バッテリー交換 2 多目的ホール床張替 築後、一度も張替えがなされておらず、消耗が激しく衛生面も危惧されるため、クッション性のあるカーペットへの張り替えを行う。						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節
(2) 事業の必要性 幼児等の利用も多いため、安全性及び利便性の向上が必要となっている。						11	需用費			
						15	工事請負費	1,300		
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
【事業計画】 エレベーター制御部品交換修繕工事 多目的ホール床張替工事										
【事業効果】 電気関連設備の適切な維持管理を行うことで設備自体の継続的稼動が可能となる。 特に幼児等の利用者が多いため、安全性を確保する。 多目的ホールは大規模な研修会等で利用されており、利用がない時は遊びの広場として利用者に開放しているが、近年は利用者の低年齢化による事業展開の一環として子育て支援事業も展開している。 クッション性のあるカーペットへの張り替えによって施設の安全性及び利便性が向上し、安心して利用することができるとともに、利用促進につながる。						6. 財源の説明 一般財源				
目的別 性質別										

平成22年度 001 一般会計
(簡略番号 050410)

当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 2月12日 16時04分 作成
作成者：財政課 5

1 頁

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5503000000						
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	生涯学習課						
目	08	児童文化センター費	0	0	18,636	18,636	0	0	内線番号						
大	005	児童文化センター省エネ改修事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
中	00		0	18,636	0	0	0	0		部	ゆとりある心豊かな米子	0			
小	00									章	『こころ』がいきいき				
細	0		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	画	細 節	青少年の健全育成								
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1)事業概要 公共施設として不特定多数の来館がある児童文化センターにおいて、環境にやさしい設備等（個別空調化や省エネ照明の導入）を設置し、省エネ改修を行う。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額
						15	工事請負費	18,636	都道	16	02	08	02	021	地域グリーンニューディール基金事
(2)事業の必要性 地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素（CO2）排出量削減のため、省エネ・省資源など、新しいライフスタイルへの転換や具体的取組について、公共施設が率先して取り組み、住民にわかりやすい情報提供を行う必要がある。															
2．根拠法令															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
(1)本年度の事業計画 現在の吸収式冷温水器＋ファンコイルによるゾーニング空調設備から、エアコンによる個別空調設備への取替工事及び省エネ照明改修工事を行う。															
(2)事業効果 児童文化センターは、宇宙や自然科学への関心を高めるための事業（自然体験、プラネタリウムなど）を実施しており、温室効果ガスの排出削減の取組や地球温暖化防止に向けた取組の重要性を啓発する事業の実施が期待できる。															
6．財源の説明						地域グリーンニューディール基金（補助率10/10）									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000					
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額			所属課名	文化課					
目	10	文化財保護費						内線番号						
大事業	010	史跡上淀廃寺跡保存整備事業	49,000	79,632	219,918	209,625	0	0	実部	ゆとりある心豊かな米子				
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施章	『こころ』がいきいき				
小事業	00			57,707	19,235	132,600	0	83	計節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・				
細事業	0								画細節	伯耆の国よなご文化創造計画の推進				
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳						
1. 事業概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細節				
国内最古級の仏教壁画が出土した史跡上淀廃寺跡（淀江町所在）の環境整備を行う。「伯耆古代の丘整備事業」の一環として、旧淀江町において平成11年度から事業開始。16年度から整備工事着手、18年度からは国庫補助「史跡等総合整備活用推進事業」として取組んでいる。来訪者が総合的に理解できるよう、地形・出土状況の復元、遺構表示、伽藍・地形模型の設置、ガイダンス施設建設等を実施する計画である。21年度は中心伽藍東周辺整備、地形模型制作設置、ガイダンス施設建設を計画している。						4 共済費				国庫 15 02 08 04 005				
2. 必要性						7 賃金				都道 16 02 08 02 014				
文化財は地域の先祖の営みであり、重要な文化財の保存活用は地域の誇り・責任感の創造また文化観光振興に極めて有効であり「伯耆の国文化創造計画」の中核に位置づけている						8 報償費		108		地方 22 01 06 03 003				
2. 根拠法令						9 旅費		724		史跡等保存整備事業				
文化財保護法 文化財を活かしたモデル地域づくり事業（H9文化庁、建設省選定）						11 需用費		332						
3. 用地の状況						12 役務費		8						
指定地25,559.75㎡のうち22,492.18㎡（88.0％）公有化済み						13 委託料		88,853						
4. 基本計画との関連						14 使用料及び賃借料								
5. 本年度の計画効果						15 工事請負費		119,038						
ガイダンス施設建設に伴い、上淀廃寺跡の概要及び地理・歴史的背景の解説、出土品の展示と本史跡最大の特徴である金堂内部の復元を行うことで、来館者の総合的理解を促す。また情報発信の拠点としての役割も予定している。（ガイダンス施設設置は史跡等総合整備活用推進事業費国庫補助金の要件でもある）内容は以下のとおり。						19 負担金補助及び交付		562						
（1）ガイダンス施設建設工事（2 / 2 年次、建築主体、電気・機械設備）						6. 財源の説明								
（2）ガイダンス施設展示工事（補助対象外）						1. 補助対象事業費（ガイダンス施設展示・外構工事に関するものは対象外）								
（3）ガイダンス施設外構工事（補助対象外）						国：史跡等総合整備活用推進事業費補助金（対象事業費の1/2）								
また平成17年7月14日追加指定により伽藍跡のほぼ全域を保護するに至ったが、当該地区の整備については未だ基本設計ができていない。文化庁から、その活用および第1期整備地区を含めての保存管理計画を策定するよう指導を受けている。なお当該業務は、20年度文化課内で作成した素案に基づき、委託を予定している。内容は以下のとおり。						県：文化財等保存・保護事業費補助金（対象事業費の1/6）								
（1）追加指定地整備・保存管理計画作成業務						2. その他								
						地方債：補助対象事業費の市負担分および補助対象外事業費合計の95％								
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000							
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	文化課							
目	10	文化財保護費	3,127	5,823	7,527	7,527	0	0	内線番号							
大事業	027	米子城跡環境整備事業（緊急雇用対策）														
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	0						
小事業	00			0	7,527	0	0	0	部	ゆとりある心豊かな米子	0					
細事業	0								章	『こころ』がいきいき						
								節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・							
								画	貴重な歴史的遺産の保存と活用							
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
(１)事業概要 国指定史跡米子城跡の石垣等に繁茂している雑草、雑木の伐採、除去を実施する。 (２)事業の必要性 現在、米子城跡の石垣等に雑草、雑木が繁茂しており、文化財としての石垣の保護及び景観に悪影響を及ぼしている。 文化財の保護及び市民、観光客等に良好な景観を提供するために、本事業を行う。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
						13	委託料	7,527	都道	16	02	04	01	003	緊急地域雇用創出特別交付金	7,527
2．根拠法令 文化財保護法　米子市文化財保護条例																
3．用地の状況 市有地																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 (１)事業計画 主に米子城跡本丸、二の丸周辺等を対象に除草、伐木、竹林伐採を行う。 (２)効果 文化財としての石垣の保護及び市民、観光客等に良好な景観を呈することが可能となる。																
6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000																
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	文化課																
目	10	文化財保護費	1,367	1,367	1,367	1,367	0	0	内線番号																
大事業	028	史跡上淀廃寺跡管理活用事業（緊急雇用対策）																							
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額												
小事業	00			0	1,367	0	0	0		章	『こころ』がいきいき														
細事業	0									節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0												
										画	細節	貴重な歴史的遺産の保存と活用													
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳																	
(１)事業概要 史跡上淀廃寺跡の価値を損なわず、見学者の史跡への理解と活用を促すため、草刈等の保全管理を行う。 (２)必要性 雑草の繁茂があり、適切な除草が必要である。						区分		金額		財源		款		項目		節		細節		金額					
						4 共済費		16		都道		16		02		04		01		003				1,367	
						7 賃金		1,290																	
						11 需用費		61																	
						13 委託料																			
2．根拠法令																									
文化財保護法、米子市文化財保護条例																									
3．用地の状況																									
公有地																									
4．基本計画との関連																									
5．本年度の計画効果																									
事業計画 草刈等の保全管理を行う。 事業効果 来訪者へ良好な景観を提供できる。																									
6．財源の説明																									
緊急地域雇用創出特別交付金																									

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000							
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	文化課							
目	10	文化財保護費	0	0	5,264	5,264	0	0	内線番号							
大	029	埋蔵文化財資料整理事業（緊急雇用対策）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	0
中	00															
小	00															
細	0															
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
(1)事業概要 過去に米子市内で実施された埋蔵文化財発掘調査の資料、寄贈された資料等に関し、写真整理（デジタル化等）、図面整理、土器整理を実施する。						区分		金額		財源						
						13 委託料		5,264		都道						
(2)必要性 過去に実施された発掘調査による資料及び寄贈を受けた資料等膨大な資料が蓄積されており、整理が不十分な状態であり、また、写真、土器等出土品の劣化が著しい。そのため、整理事業を実施し資料の保存、活用を図る必要がある。								16 02 04 01 003		5,264						
								緊急地域雇用創出特別交付金								
2．根拠法令 文化財保護法																
3．用地の状況																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果																
(1)事業計画 写真資料のデジタル化、土器等の洗浄、ネーミング、接合等の整理、図面整理等を実施する。						6．財源の説明 緊急雇用創出事業補助金										
(2)効果 写真資料、出土品の劣化を防ぎ、出土品の整理が促進され、資料館等での展示活用、資料の保存が可能となる。																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000							
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	文化課							
目	10	文化財保護費	2,059	3,124	4,375	4,375	0	0	内線番号							
大事業	030	史跡等環境整備事業（緊急雇用対策）							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
中事業	00		0	4,375	0	0	0	0		画	部	ゆとりある心豊かな米子	0			
小事業	00										章	『こころ』がいきいき				
細事業	0		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	細節	貴重な歴史的遺産の保存と活用										
1．事業の概要と必要性 （１）事業概要 市内にある史跡等（尾高城跡、福市遺跡、青木遺跡等）に繁茂する雑草、雑木の除去等を実施する。 （２）必要性 市内にある史跡等に関して、雑草、雑木の繁茂、枯松等により、近隣住宅、史跡の保存へ悪影響が生じているため、事業実施の必要がある。						節		本年度の財源内訳								
						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
						13	委託料	4,375		都道	16	02	04	01	003	4,375
						緊急地域雇用創出特別交付金										
2．根拠法令 文化財保護法、米子市文化財保護条例																
3．用地の状況 公有地等																
4．基本計画との関連																
5．本年度の計画効果 （１）計画 市史跡尾高城跡、国史跡お台場、国史跡青木遺跡、国史跡福市遺跡等の除草、雑木枯松伐採等の実施 （２）効果 史跡の保護、見学者等の理解促進、近隣住民への悪影響が解消される。																
6．財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000							
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	文化課							
目	10	文化財保護費	0	0	7,640	4,445	0	0	内線番号							
大事業	033	埋蔵文化財センター管理運営費							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中事業	00									章	『こころ』がいきいき					
小事業	00									節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・					
細事業	0		細節	貴重な歴史的遺産の保存と活用												
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
事業の概要 市内における文化財の保護と活用を図るために、埋蔵文化財の調査・整理・記録・研究・報告書作成等の継続的な調査研究を実施し、文化財及び記録類の適切な保存処理・保管等を実施する。また、学校教育や生涯学習との連携を図り、埋蔵文化財発掘調査成果の展示・公開、資料の閲覧・貸出等を行い文化財保護思想の普及啓発活動を実施する。 必要性 現在までに蓄積された膨大な資料の調査、整理、研究と活用を図る必要がある。 また、適切な保存を行い、後世に伝承していくことも重要である。さらに、学校教育、生涯学習サイドからの協力要請も多いため事業実施の必要がある。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額	
						4	共済費	8	使用	14	01	08	04	015	31	
						7	賃金	1,616								
						8	報償費	40	国庫	15	02	08	04	006	1,000	
						9	旅費	61								
						11	需用費	1,493	都道	16	02	08	02	015	500	
						12	役務費	298								
						13	委託料	929								
						6. 財源の説明										
						・ 駐車場使用料 31千円										
						・ 補助事業（埋蔵文化財保存活用事業）対象経費 2,000千円 のうち										
						国庫補助金 2,000千円×50/100=1,000千円										
						県支出金 2,000千円×25/100=500千円										
2. 根拠法令																
文化財保護法、米子市文化財保護条例																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
(1) 事業実施計画																
1 調査研究																
遺跡地図及び遺跡データベースの整備・更新等の基礎的調査研究 埋蔵文化財の試掘・学術・発掘調査及び報告書の作成、並びに保管中の発掘調査記録、出土品の整理・研究・資料化																
2 教育普及・展示																
考古学講座・講演会、発掘速報会、発掘調査体験等の自主事業及び考古学教室、資料貸出、出前授業等の学校教育・生涯学習支援 施設見学及び文化財の展示 埋蔵文化財情報誌等の発刊や観光サイドへの情報発信 史跡管理及び史跡案内 市民、研究者等の資料調査・閲覧への対応、及び大学、県史編さん事業等の歴史研究との協力、並びに文化財をテーマとした研究会、学会等への会場提供・研究活動支援																
3 収蔵保管																
資料の受け入れや整理、保存処理、データベース化、保管収納																
(2) 事業効果																
市内における文化財の保護と活用を図ることで、米子の歴史の魅力を高め、市民が郷土の歴史や文化を再認識することができ、地域文化の発展に寄与することができる。																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	10	教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	5504000000						
項	05	社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	文化課						
目	10	文化財保護費	0	0	7,254	7,254	0	0	内線番号						
大事業	034	保護文化財高田家住宅保存修理事業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施
中事業	00		0	0	0	0	7,254	章		『こころ』がいきいき	0				
小事業	00							節		豊かな心を育む人権・教育と歴史・					
細事業	0							画		細節		貴重な歴史的遺産の保存と活用			
1．事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1)事業概要						区分		金額		財源	款	項目	節	細節	金額
文化財建造物の保全のため、所有者が行なう保存修理事業に対し補助金を交付する。県指定保護文化財高田家住宅の屋根の経年劣化が進み、傷みが著しくなってきたため、北側屋根の全面葺替え及び垂木等修理を行う。 当該箇所は昭和50年、平成4年に葺替えを行っているが、前回の葺替えから17年を経過しており、下地部材の露出も観察され専門家の指導も受けたため、その対応を検討されてきたものである。						19		負担金補助及び交付		7,254					
(2)事業の必要性															
県指定保護文化財であり、県、市、所有者が相応の負担をすべきものであるため、実施しなければならない。															
2．根拠法令															
文化財保護法															
3．用地の状況															
4．基本計画との関連															
5．本年度の計画効果															
(1)事業計画															
県指定保護文化財高田家住宅の所有者が行なう保存修理事業に対し、補助金として7,254千円（事業費の1/4）を交付する。 総事業費 29,017千円（県補助金 14,508千円、所有者負担額 7,255千円）															
(2)事業効果															
市内唯一の萱葺き文化財建造物の荒廃防止、価値の保全															
6．財源の説明															
一般財源															
目的別															
性質別															